# 第１０回２１世紀出生児縦断調査（平成１３年出生児）の概要

## １　調査の目的

この調査は、同一客体を長年にわたって追跡する縦断調査として、平成13年度から実施を始めた統計調査であり、21世紀の初年に出生した子の実態及び経年変化の状況を継続的に観察することにより、少子化対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得ることを目的とする。

## ２　調査の対象及び客体

全国の2001年に出生した子を対象とし、１月10日から17日の間及び７月10日から17日の間に出生した子を調査の客体とする。

## ３　調査の期日

１月出生児については平成23年１月18日現在、７月出生児については平成23年７月18日現在とする。（調査時の対象児の年齢10歳）

## ４　主な調査事項

家族構成、学校生活のようす、放課後のようす、起床・就寝時間、食事のようす、負担や悩み、父母の就業状況等

## ５　調査の方法

調査票の配布、回収は、厚生労働省と調査客体のいる世帯と往復郵送方式により行う。

## ６　集計及び結果の公表

集計及び結果の公表は、厚生労働省大臣官房統計情報部が行う。調査結果は、集計後速やかに「第１０回２１世紀出生児縦断調査（平成１３年出生児）結果の概況」及び「第１０回２１世紀出生児縦断調査（平成１３年出生児）（平成２３年）」（報告書）として公表し、厚生労働省ホームページ（http://www.mhlw.go.jp/）及び政府統計の総合窓口（e-Stat）に掲載する。

秘

統計法に基づく
一般統計調査

# 第10回21世紀出生児縦断調査調査票
## 【平成13年出生児】

（平成23年（2011年）●月18日調査）

ひと、くらし、
みらいのために
厚生労働省

この調査票は、平成13年●月生まれのお子さん（4年生）に関しておたずねするものです。
質問は問1から問26まで全部で12ページあります。

お答えになった内容については統計の作成以外の目的には使用しませんのでご協力をお願いします。

最初に、この**調査票の回答者**についておたずねします。平成13年●月生まれのお子さんからみて**あてはまる番号**に○をつけてください。

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | お母さん | 2 | お父さん | 3 | おじいさん・おばあさん | 4 | その他（具体的に　　） |

## 【ご家族について】

問1　**現在、平成13年生まれのお子さんはどなたと同居**していますか。**あてはまる番号すべて**に○をつけ、**□には人数**を記入してください。（兄弟姉妹の人数には、平成13年生まれのお子さんは含めませんが、双子、三つ子の場合はこの調査票以外のお子さんも人数に含めてください。）

※　単身赴任等で長期不在の方であっても、3か月に1度以上の割合で帰宅する場合は同居に含めます。3か月を超えて不在の場合は同居に含めません。

| 平成13年生まれのお子さんと同居している人 | | | |
|---|---|---|---|
| 1　お母さん | 3　兄 □ 人 | 7　お母さんの母親 | 11　その他の同居者 □ 人（具体的に　　） |
| 2　お父さん | 4　姉 □ 人 | 8　お母さんの父親 | |
| | 5　弟 □ 人 | 9　お父さんの母親 | |
| | 6　妹 □ 人 | 10　お父さんの父親 | |

同居している弟妹のうち、一番末のお子さんの年齢はおいくつですか。　満 □ 歳

※　1歳未満は、0歳とお書きください。

問2　**現在、お母さん、お父さんは単身赴任中**ですか。それぞれあてはまる番号に○をつけてください。

| お母さん | お父さん |
|---|---|
| 1　はい　　2　いいえ | 1　はい　　2　いいえ |

続いて問3 →

## 【学校生活について】

問3　平成13年生まれのお子さんの**学校生活のようす**についてどのように思いますか。①～⑤の**各項目のすべて**について、それぞれ**あてはまる番号ひとつ**に○をつけてください。

| 学校生活のようす | はい | いいえ | どちらともいえない |
|---|---|---|---|
| ① 学校で友だちと会うのを楽しみにしている | 1 | 2 | 3 |
| ② 学校の勉強（体育・音楽などを含む）を楽しみにしている | 1 | 2 | 3 |
| ③ 学校の給食を楽しみにしている | 1 | 2 | 3 |
| ④ 学校の先生に会うのを楽しみにしている、信頼している | 1 | 2 | 3 |
| ⑤ 学校の行事（遠足、運動会など）を楽しみにしている | 1 | 2 | 3 |

## 【放課後のようすについて】

問4　平成13年生まれのお子さんは、ふだんの下校から午後6時ごろまでの間は**誰と過ごしますか。**
また、**どこで過ごしますか。 あてはまる番号すべて**に○をつけてください。

| | | |
|---|---|---|
| 誰と | 1　ひとり | 4　別居の家族・親戚等 |
| | 2　友だち（学童保育の子を含む） | 5　家族以外の大人 |
| | 3　同居の家族 | 6　その他　（具体的に　　） |

| | | | |
|---|---|---|---|
| どこで | 1　自宅 | 5　学童保育 | 9　自然な場所（原っぱ、林、海岸など） |
| | 2　別居の家族・親戚等の家 | 6　児童館など公共施設 | 10　商業施設（スーパーなどの遊び場） |
| | 3　子どもの友だちの家 | 7　公園 | 11　習い事、スポーツクラブ、学習塾等 |
| | 4　学校 | 8　空き地や路地 | 12　その他　（具体的に　　） |

続いて問5 →

問5　平成13年生まれのお子さんは、ふだんの下校から就寝までの間に**ひとりで過ごしている時間**は、1日にどのくらいありますか。**あてはまる番号ひとつ**に○をつけてください。
※　家族等が自宅にいて、お子さんが子ども部屋等でひとりで過ごしている場合も含めてください。

| | | |
|---|---|---|
| 1　ない | 4　1時間～2時間未満 | 7　4時間～5時間未満 |
| 2　30分未満 | 5　2時間～3時間未満 | 8　5時間～6時間未満 |
| 3　30分～1時間未満 | 6　3時間～4時間未満 | 9　6時間以上 |

## 【学校以外の勉強時間について】

問6　平成13年生まれのお子さんは、ふだんは**学校以外で1日にどのくらい勉強**をしますか。**あてはまる番号ひとつ**に○をつけてください。
※　宿題をする時間や学習塾などの時間も含めてください。

| | | |
|---|---|---|
| 1　しない | 4　1時間～2時間未満 | 7　4時間～5時間未満 |
| 2　30分未満 | 5　2時間～3時間未満 | 8　5時間以上 |
| 3　30分～1時間未満 | 6　3時間～4時間未満 | |

## 【家庭学習について】

問7　平成13年生まれのお子さんの**お母さんやお父さんの家庭学習（宿題を含む）への関わり方**についておたずねします。
①～④の**各項目のすべて**について、それぞれ**あてはまる番号ひとつ**に○をつけてください。
※「お母さん」、「お父さん」の欄は、お子さんと同居していない場合は、空欄のままで結構です。お母さん、お父さん以外で関わっている同居者がいる場合は、「その他の同居者」の欄に記入してください。

| | お母さん | | | お父さん | | | その他の同居者（具体的に　　） | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 家庭学習への関わり方 | よくある | ときどきある | ほとんどない・まったくない | よくある | ときどきある | ほとんどない・まったくない | よくある | ときどきある | ほとんどない・まったくない |
| ①勉強をするように言っている | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 |
| ②勉強する時間を決めて守らせている | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 |
| ③勉強を見ている | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 |
| ④勉強をしたか確認している | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 |

続いて問8 →

## 【読書習慣について】

問8　平成13年生まれのお子さんは、この**1か月の間に本を何冊**くらい読みましたか。また、お母さんやお父さんは何冊くらい読みましたか。本と雑誌・マンガ別に、それぞれ**あてはまる番号ひとつ**に○をつけてください。

※「お母さん」、「お父さん」の欄は、ご本人が読んだ本について、記入してください。お子さんと同居していない場合は、空欄のままで結構です。

※「雑誌」は、複数の執筆者や記者が書いた作品や記事・写真などを掲載する週刊誌や月刊誌などをいいます。雑誌、マンガは、内容に関わらず、「本」には含めないでください。

| 1か月間に読んだ本の数 | 平成13年生まれのお子さん | | お母さん | | お父さん | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 本（児童書、絵本など） | 雑誌・マンガ | 本（文庫・単行本など） | 雑誌・マンガ | 本（文庫・単行本など） | 雑誌・マンガ |
| 読まない | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 1冊 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 2、3冊 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| 4冊～7冊 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 8冊～11冊 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 |
| 12冊以上 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 |

## 【テレビやゲームについて】

問9　平成13年生まれのお子さんは、**1日にテレビ**（ビデオ、DVDを含む）をどのくらい見ていますか。
また、**1日にコンピュータゲーム**（テレビゲーム、パソコンゲーム、携帯型ゲームなど）をどのくらいしていますか。
**登校日**と**休日別**に、それぞれ**あてはまる番号ひとつ**に○をつけてください。

| 1日にテレビを見る時間 | 登 校 日 | 休 日 |
|---|---|---|
| 見ない | 1 | 1 |
| 1時間未満 | 2 | 2 |
| 1時間～2時間未満 | 3 | 3 |
| 2時間～3時間未満 | 4 | 4 |
| 3時間～4時間未満 | 5 | 5 |
| 4時間～5時間未満 | 6 | 6 |
| 5時間～6時間未満 | 7 | 7 |
| 6時間以上 | 8 | 8 |

| 1日にコンピュータゲームをする時間 | 登 校 日 | 休 日 |
|---|---|---|
| しない | 1 | 1 |
| 1時間未満 | 2 | 2 |
| 1時間～2時間未満 | 3 | 3 |
| 2時間～3時間未満 | 4 | 4 |
| 3時間～4時間未満 | 5 | 5 |
| 4時間～5時間未満 | 6 | 6 |
| 5時間～6時間未満 | 7 | 7 |
| 6時間以上 | 8 | 8 |

補問9－1 **ゲームをするときのようす**について、**登校日**と**休日別**に、それぞれ**あてはまる番号ひとつ**に○をつけてください。

| | 登 校 日 | 休 日 |
|---|---|---|
| ひとりでゲームをすることが多い | 1 | 1 |
| 2人以上でゲームをすることが多い | 2 | 2 |
| どちらともいえない・わからない | 3 | 3 |



続いて問10 →

## 【1か月間にお子さんにかかった費用について】

問10　平成●年●月の1か月間に、平成13年生まれのお子さんにかかったすべての費用について、□に金額を記入してください。そのうち、学校にかかった費用については、あてはまる番号に○をつけ、□には金額を記入してください。

※　千円未満は四捨五入してください。500円未満は「0」千円としてください。

| 平成●年●月の1か月間に平成13年生まれのお子さんにかかったすべての費用<br>（学校にかかった費用、習い事等の費用、学童保育料、医療費、食費、衣料費などの合計） | そのうち、1か月間に学校にかかった費用<br>（教材費、給食費、授業料など） |
|---|---|
| □万□千円 | 1　なし<br>2　あり　□万□千円 |

## 【習い事・学習塾等や体験について】

問11　平成13年生まれのお子さんは、習い事等（スポーツクラブ、学習塾等を含む）をしていますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1　している　　2　していない → 問12へ

補問11－1　習い事等の種類については、あてはまる番号すべてに○をつけてください。平成●年●月の1か月間に習い事等にかかった費用について、それぞれあてはまる番号に○をつけ、□には金額を記入してください。

| 習い事・スポーツクラブ等の種類 | 学習塾等の種類 |
|---|---|
| 1　体操<br>2　水泳<br>3　野球・ソフトボール<br>4　サッカー<br>5　テニス<br>6　剣道・柔道などの武術<br>7　バレエ、ダンス、舞踊<br>8　英会話（他の外国語を含む）<br>9　そろばん<br>10　習字（硬筆含む）<br>11　音楽（ピアノなど）<br>12　絵・工作<br>13　華道・茶道<br>14　その他（具体的に　　） | 15　学習塾（計算・書き取りなどのプリント教材教室を含む）<br>↳ 1週間の日数　□日<br>16　家庭教師<br>↳ 1週間の日数　□日<br>17　通信教育<br>18　その他（具体的に　　）<br><br>上記を利用する主な目的は何ですか。<br>1　学校の勉強の補助・補習のため<br>2　受験や進学のため<br>3　上記以外 |
| **1か月間に習い事・スポーツクラブ等にかかった費用** | **1か月間に学習塾等にかかった費用** |
| 1　なし<br>2　あり　□万□千円<br>※千円未満は四捨五入してください。500円未満は「0」千円としてください。 | 1　なし<br>2　あり　□万□千円<br>※千円未満は四捨五入してください。500円未満は「0」千円としてください。 |

続いて問12 →

問12　平成13年生まれのお子さんに、ふだんの遊びとは別に、**学校行事以外でこの１年間にどのような体験**をさせていますか。①～⑩の各項目について、それぞれ**あてはまる番号ひとつ**に○をつけてください。

| | | まったくない | 1～2回 | 3回以上 |
|---|---|---|---|---|
| 自然体験 | ① キャンプ、登山、川遊び、釣り | 1 | 2 | 3 |
| | ② 海水浴、マリンスポーツ | 1 | 2 | 3 |
| | ③ ウインタースポーツ | 1 | 2 | 3 |
| 社会体験 | ④ 農業体験 | 1 | 2 | 3 |
| | ⑤ 職業体験 | 1 | 2 | 3 |
| | ⑥ ボランティア | 1 | 2 | 3 |
| 文化的体験 | ⑦ 動植物園・水族館・博物館・美術館見学 | 1 | 2 | 3 |
| | ⑧ 音楽・演劇・古典芸能鑑賞又は体験 | 1 | 2 | 3 |
| | ⑨ スポーツ観戦 | 1 | 2 | 3 |
| | ⑩ その他（①～⑨以外の体験）（具体的に　　） | 1 | 2 | 3 |

補問12－1　**平成13年生まれのお子さんがしている体験**のうち、**親と一緒にしている体験**がありましたら、**その番号（①～⑩）を□に記入**してください。（6つ以上ある場合は、余白に記入してください。）

**平成13年生まれのお子さんが親と一緒にしている体験**　□　□　□　□　□

## 【お子さんのようすについて】

問13　平成13年生まれのお子さんに**携帯電話**を持たせていますか。**あてはまる番号ひとつ**に○をつけてください。

1　持たせている　　2　持たせていない → 問14へ

補問13－1　**持たせ始めた時期**はいつ頃ですか。**あてはまる番号ひとつ**に○をつけてください。

1　小学校に入学する前から　　3　小学校2年生から　　5　小学校4年生から

2　小学校1年生から　　4　小学校3年生から

補問13－2　**持たせた理由**は何ですか。あてはまる**番号すべて**に○をつけてください。

1　子どもと連絡ができるように　　3　きょうだいが持っているから　　5　子どもが欲しいと言ったから

2　子どもの居場所を確認するため　　4　周りの友だちが持っているから　　6　その他（具体的に　　）

続いて問14 →

問14　平成13年生まれのお子さんは、ふだん**朝食**を食べていますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1　食べる　　2　食べない　→　問15へ

補問14－1　**朝食の時間**は、あてはまる番号に○をつけ、**□には時間を時・分を10分単位**で記入してください。**朝食のとり方**は、①～③の**各項目のすべて**について、それぞれ**あてはまる番号ひとつ**に○をつけてください。
※　日によって1時間以上の差がある場合は、「時間が不規則」としてください。

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 朝食の時間 | 1　時間が規則的　午前 | | 時 | 0 | 分頃 | 2　時間が不規則 |
| 朝食のとり方 | ①　家族と一緒に食べる | 1　ほぼ毎日 | 2　ときどき | 3　ほとんどない・まったくない | | |
| | ②　子どもたちだけで食べる | 1　ほぼ毎日 | 2　ときどき | 3　ほとんどない・まったくない | | |
| | ③　ひとりで食べる | 1　ほぼ毎日 | 2　ときどき | 3　ほとんどない・まったくない | | |

問15　平成13年生まれのお子さんは、ふだん**夕食**を食べていますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1　食べる　　2　食べない　→　問16へ

補問15－1　**夕食の時間**は、あてはまる番号に○をつけ、**□には時間を時・分を10分単位**で記入してください。**夕食のとり方**は、①～③の**各項目のすべて**について、それぞれ**あてはまる番号ひとつ**に○をつけてください。
※　日によって1時間以上の差がある場合は、「時間が不規則」としてください。

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 夕食の時間 | 1　時間が規則的　午後 | | 時 | 0 | 分頃 | 2　時間が不規則 |
| 夕食のとり方 | ①　家族と一緒に食べる | 1　ほぼ毎日 | 2　ときどき | 3　ほとんどない・まったくない | | |
| | ②　子どもたちだけで食べる | 1　ほぼ毎日 | 2　ときどき | 3　ほとんどない・まったくない | | |
| | ③　ひとりで食べる | 1　ほぼ毎日 | 2　ときどき | 3　ほとんどない・まったくない | | |

補問15－2　平成13年生まれのお子さんは**夕食にどのような食事**をしていますか。①～⑤の**各項目のすべて**について、**平日**と**休日別**に、それぞれ**あてはまる番号ひとつ**に○をつけてください。
※　「休日」については、お母さん、お父さんの休日を記入してください。「家事（専業）」「無職」の方はご家族の休みの日を休日として記入してください。

| | 平　日 | | | 休　日 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | よくある | ときどき | ほとんどない・まったくない | よくある | ときどき | ほとんどない・まったくない |
| ①　手作りの料理 | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 |
| ②　インスタント食品や冷凍食品（総菜） | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 |
| ③　市販の総菜や弁当 | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 |
| ④　出前（デリバリー） | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 |
| ⑤　外食（レストラン、ファストフード店など） | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 | 3 |

続いて問16 →

問16　平成13年生まれのお子さんの**朝起きる時間**と**夜寝る時間**について、**登校日**と**土・日曜日別**にそれぞれ**あてはまる番号ひとつ**に○をつけてください。

| 朝起きる時間 | 登校日 | 日曜日 |
|---|---|---|
| 午前６時前 | 1 | 1 |
| 午前６時　　～６時29分 | 2 | 2 |
| 午前６時30分～６時59分 | 3 | 3 |
| 午前７時　　～７時29分 | 4 | 4 |
| 午前７時30分～７時59分 | 5 | 5 |
| 午前８時　　～８時29分 | 6 | 6 |
| 午前８時30分～８時59分 | 7 | 7 |
| 午前９時以降 | 8 | 8 |
| 起きる時間は不規則である | 9 | 9 |

| 夜寝る時間 | 登校日 | 土曜日 |
|---|---|---|
| 午後９時前 | 1 | 1 |
| 午後９時　　～９時29分 | 2 | 2 |
| 午後９時30分～９時59分 | 3 | 3 |
| 午後10時　　～10時29分 | 4 | 4 |
| 午後10時30分～10時59分 | 5 | 5 |
| 午後11時　　～11時29分 | 6 | 6 |
| 午後11時30分～11時59分 | 7 | 7 |
| 午前０時以降 | 8 | 8 |
| 寝る時間は不規則である | 9 | 9 |

問17　平成13年生まれのお子さんは、この**１年の間**（平成●年●月から●月まで）**に病院や診療所などで診察を受けた病気やけが**がありましたか。**あてはまる番号すべて**に○をつけてください。

1　病院や診療所などで診察を受けるほどの病気やけがはなかった ―――→ **問18へ**

2　水痘〔水ぼうそう〕
3　風しん〔三日はしか〕
4　麻疹〔はしか〕
5　流行性耳下腺炎〔おたふくかぜ〕
6　川崎病
7　結膜炎（アレルギー性は　8へ）
8　アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎
9　ぜんそく
10　アトピー性皮膚炎
11　食物アレルギー
12　中耳炎
13　外耳炎
14　かぜ、咽頭炎、扁桃(腺)炎、気管支炎、肺炎
（溶連菌感染症によるものは　24へ）
15　インフルエンザ
16　胃腸炎など消化器系の病気、下痢、腹痛、便秘などの症状
17　伝染性膿痂疹〔とびひ〕
18　湿疹（アトピー性皮膚炎は　10へ）
19　先天性の病気
20　けいれん、ひきつけ
21　う歯〔むし歯〕
22　発達と行動面の相談
23　咽頭結膜熱〔プール熱〕
24　溶連菌感染症
25　その他の病気　（具体的に　　）
26　けが（骨折・やけどを含む）

補問17－１ **○をつけた番号のうち、入院した（している）病気やけが**がある場合には、その番号を□に記入してください。
（6つ以上ある場合は、余白に記入してください。）

**入院した（している）病気やけが**　□　□　□　□　□

問18　平成13年生まれのお子さんの**現在の身長・体重、測定した年月**を□に記入してください。

**身　長**　□□□.□ cm　　**体　重**　□□□.□ kg　　**測定年月**　平成 □□ 年 □□ 月

（年を西暦で記入する場合は下2桁を記入してください。）



続いて問19 →

## 【子育てについて】

問19　平成13年生まれのお子さんがいて**よかったと思うこと**についておたずねします。**あてはまる番号すべて**に○をつけてください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 家族の結びつきが深まった | 9 | 子どもの将来が楽しみ |
| 2 | 子どもとのふれあいが楽しい | 10 | 老後に希望が持てる |
| 3 | 毎日の生活にはりあいがある | 11 | 家事の手伝いをしてくれる |
| 4 | 兄弟姉妹どうしのふれあいがあって楽しい | 12 | 弟や妹の面倒をみてくれる |
| 5 | 子どもを通して自分の友人が増えた | 13 | 話し相手になる |
| 6 | 子育てを通して自分の視野が広まった | 14 | 優しい言葉に心が安らぐ |
| 7 | 子どものおかげで家庭が明るい | 15 | その他（具体的に　　） |
| 8 | 子どもの成長によろこびを感じる | 16 | よかったと思うことは特にない |

問20　**平成13年生まれのお子さん**を育てていて負担に思うことや悩みなどについて、おたずねします。

**（1）親の悩み□**

平成13年生まれの**お子さんを育てていて負担に思うことや悩み**はありますか。**あてはまる番号すべて**に○をつけてください。

※　回答者が親でない場合も記入してください。

1　負担に思うことや悩みは特にない
2　子育てによる身体の疲れが大きい
3　子育ての出費がかさむ
4　自分の自由な時間が持てない
5　仕事や家事が十分にできない
6　子どもと過ごす時間が十分に作れない
7　配偶者が子育てに参加してくれない
8　子どもについてまわりの目や評価が気になる
9　子どもをもつ親同士の関係がうまくいかない
10　しつけのしかたが家庭内で一致していない
11　しつけのしかたがわからない
12　子どもを一時的にあずけたいときにあずけ先がない
13　子どもが急病のとき診てくれる医者が近くにいない
14　子どもの病気などのときに仕事を休みづらい
15　気持ちに余裕をもって子どもに接することができない
16　子どもを好きになれない
17　その他（具体的に　　）

**（2）子どもについての悩み□**

平成13年生まれの**お子さんの日常生活で気になることや悩み**はありますか。**あてはまる番号すべて**に○をつけてください。

1　気になることや悩みは特にない
2　乱暴な言葉をつかう
3　約束を守らない・うそをつく
4　子どもから話をしてくれない
5　子どもが言うことを聞かない
6　危険な場所で遊んでいる
7　非行に関すること
8　テレビを見たりゲームをする時間が長い
9　身体を動かして遊ぶことが少ない
10　欲しい物はしつこく欲しがる
11　友だちと遊ばない・遊べない
12　他の子ども達とよくケンカをする
13　いじめる・いじめられる
14　学校に行きたがらない
15　勉強に関すること
16　食生活に関すること（バランス、量、好き嫌い等）
17　成長の度合いが気になる
18　視力が悪くなった
19　病気がちである
20　性に関すること
21　その他（具体的に　　）

問21　平成13年生まれのお子さんの**子ども手当**について、どのように感じていますか。**あてはまる番号ひとつ**に○をつけてください。

1　非常に役にたつ
2　役にたつ
3　どちらともいえない
4　あまり役にたたない
5　役にたたない

続いて問22 →

問22　平成13年生まれのお子さんはどのような子に育って欲しいと思いますか。次のうち、特に**重視したいもの5つまで**を選んでその番号に○をつけてください。

| | |
|---|---|
| 1　よく考えて行動する子ども | 9　物を大切にする子ども |
| 2　じょうぶなからだの子ども | 10　人の話をよく聞く子ども |
| 3　正義感の強い子ども | 11　ねばりづよい子ども |
| 4　思いやりのある子ども | 12　命あるものを大切にする子ども |
| 5　礼儀正しい子ども | 13　自然が好きな子ども |
| 6　正直な子ども | 14　好奇心の旺盛な子ども |
| 7　自分の思うことをはっきり言える子ども | 15　その他（具体的に　　） |
| 8　感性豊かな子ども | |

## 【お母さん・お父さんについて】

※「お母さん」、「お父さん」の欄は、平成13年生まれのお子さんと同居していない場合は、空欄のままで結構です。

問23　お母さん、お父さんの**家事・子育て**についておたずねします。**あてはまる番号ひとつ**に○をつけてください。

| お母さん | | お父さん | |
|---|---|---|---|
| 家　事（食事の準備・片付け、掃除、洗濯など） | 子育て（世話をする、勉強を見る、遊ぶなど） | 家　事（食事の準備・片付け、掃除、洗濯など） | 子育て（世話をする、勉強を見る、遊ぶなど） |
| 1　よくする | 1　よくする | 1　よくする | 1　よくする |
| 2　ときどきする | 2　ときどきする | 2　ときどきする | 2　ときどきする |
| 3　ほとんどしない・まったくしない | 3　ほとんどしない・まったくしない | 3　ほとんどしない・まったくしない | 3　ほとんどしない・まったくしない |

問24　平成13年生まれのお子さんの相手をしたり、食事をしたりして**一緒に過ごしている時間**は、1日平均どのくらいですか。**あてはまる番号ひとつ**に○をつけてください。（お子さんが眠っている時間は除いてください。）

※「休日」については、お母さん、お父さんそれぞれの休日を記入してください。また、「家事（専業）」「無職」の方はご家族の休みの日を休日として記入してください。

| お母さん | | お父さん | |
|---|---|---|---|
| 平　日 | 休　日 | 平　日 | 休　日 |
| 1　なし | 1　なし | 1　なし | 1　なし |
| 2　30分未満 | 2　2時間未満 | 2　30分未満 | 2　2時間未満 |
| 3　30分　～ 1時間未満 | 3　2時間～ 4時間未満 | 3　30分　～ 1時間未満 | 3　2時間～ 4時間未満 |
| 4　1時間～2時間未満 | 4　4時間～ 6時間未満 | 4　1時間～2時間未満 | 4　4時間～ 6時間未満 |
| 5　2時間～4時間未満 | 5　6時間～ 8時間未満 | 5　2時間～4時間未満 | 5　6時間～ 8時間未満 |
| 6　4時間～6時間未満 | 6　8時間～10時間未満 | 6　4時間～6時間未満 | 6　8時間～10時間未満 |
| 7　6時間以上 | 7　10時間以上 | 7　6時間以上 | 7　10時間以上 |



続いて問25 →

問25　平成22年1年間のお母さん、お父さんの年収（税込み）およびその他の年間収入についておたずねします。それぞれあてはまる番号に○をつけ、□には金額を記入してください。分けられない場合は、どちらかにまとめて記入していただいて結構です。
※　1万円未満は四捨五入してください。

| 平成22年の年収 | お母さんの働いて得た年収 | お父さんの働いて得た年収 | その他の年間収入（親からの援助、家賃・地代等の財産収入、子ども手当・出産一時金等社会保障給付金等を含みます。） |
|---|---|---|---|
| | 1　あり　□　万円<br>2　なし | 1　あり　□　万円<br>2　なし | 1　あり　□　万円<br>2　なし |

問26　お母さん、お父さんの平成23年●月18日現在の就業状況について、あてはまる番号ひとつに○をつけてください
※　現在、育児休業などで休業中の方は、復職するときの仕事に○をつけてください。

| お母さん | お父さん |
|---|---|
| 1　家事（専業）<br>2　無職<br>→ 1　仕事を探している<br>2　探していない | 1　家事（専業）<br>2　無職<br>→ 1　仕事を探している<br>2　探していない |
| 3　学生<br>4　勤め（常勤）<br>5　勤め（パート・アルバイト）<br>6　自営業・家業<br>7　内職<br>8　その他（具体的に　　） | 3　学生<br>4　勤め（常勤）<br>5　勤め（パート・アルバイト）<br>6　自営業・家業<br>7　内職<br>8　その他（具体的に　　） |

補問26-1　ふだんの日の帰宅時間でもっとも多い時間帯について午前、午後のあてはまる番号に○をつけ、□には時間を記入してください。
また、「4」～「8」に○をつけた方は、ふだんの1週間の労働時間であてはまる番号ひとつに○をつけてください。

| | お母さん | お父さん |
|---|---|---|
| ふだんの帰宅時間 | 1　午前<br>2　午後　□□　時台<br>3　交替制勤務等 | 1　午前<br>2　午後　□□　時台<br>3　交替制勤務等 |
| | ※　深夜12時は午前0時、昼の12時は午後0時としてください。<br>※　自宅が仕事場の場合は仕事が終わる時間を記入してください。 | |
| ふだんの1週間の労働時間 | 1　なし<br>2　20時間未満<br>3　20時間～40時間未満<br>4　40時間～60時間未満<br>5　60時間以上 | 1　なし<br>2　20時間未満<br>3　20時間～40時間未満<br>4　40時間～60時間未満<br>5　60時間以上 |
| | ※「1週間の労働時間」には、通勤時間、食事時間、休憩時間を含めないでください。<br>※　現在、育児休業などで休業中の方は、「1　なし」に○をつけてください。 | |

※　最後に、平成13年●月生まれのお子さんについて、この１年で特に印象に残ったことなど、何でも結構ですので、自由にご記入ください。

なお、下記の記載欄に記入された内容について、個人が特定できないようにした上で、お便りなどでご紹介させていただくことがありますので、使用してもよろしければ□欄にチェックをお願いします。

使用可 □

---

---

---

---

---

---

---

---

## ご協力ありがとうございました。

最後にもう一度、記入されていないページがないかご確認のうえ、お早めに、同封の返送用封筒にてご投函ください。

なお、この調査の結果は、まとまり次第皆様のもとにお届けします。

今後ともご協力をいただきますようお願いします。

※ この調査についての連絡・問い合わせ先

厚生労働省 大臣官房 統計情報部
社会統計課 縦断調査室

代表電話　(03) 5253-1111 (内線7474)
直通電話　(03) 3595-2413
Eメール　c-cohort@mhlw.go.jp

電話による問い合わせは、
平日の月曜～金曜の午前9時30分から
午後6時15分までにお願いします。

# 第２回２１世紀出生児縦断調査（平成２２年出生児）の概要

１　調査の目的

この調査は、同一客体を長年にわたって追跡する縦断調査として、平成13年度から実施を始めた統計調査であり、新たに平成22年に出生した子を追加し、その実態及び経年変化の状況を継続的に観察するとともに、平成13年に出生した子との比較対照等を行うことにより、少子化対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得ることを目的とする。

２　調査の対象及び客体

全国の平成22年に出生した子を対象とし、５月10日から同月24日の間に出生した子を調査の客体とする。

３　調査の期日

平成23年12月１日現在

４　主な調査事項

家族構成、ふだんの保育者、育児の状況、発育状況、父母の就業状況、子どもへの対応等

５　調査の方法

調査票の配布、回収は、厚生労働省と調査客体のいる世帯と往復郵送方式により行う。

６　集計及び結果の公表

集計及び結果の公表は、厚生労働省大臣官房統計情報部が行う。調査結果は、集計後速やかに「第２回２１世紀出生児縦断調査（平成２２年出生児）結果の概況」及び「第２回２１世紀出生児縦断調査（平成２２年出生児）（平成24年）」（報告書）として公表し、厚生労働省ホームページ（http://www.mhlw.go.jp/）及び政府統計の総合窓口（e-Stat）に掲載する。

秘　統計法に基づく一般統計調査

# 第２回21世紀出生児縦断調査調査票
# 【平成22年出生児】

（平成23年（2011年）12月１日調査）

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省

**お答えになった内容については統計の作成以外の目的には使用しませんのでご協力をお願いします。**

最初に、この**調査票の回答者**についておたずねします。平成22年５月生まれのお子さんからみてどなたがお答えになったか、**あてはまる番号**に○をつけてください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1　お母さん | 3　お母さんの母親 | 5　お父さんの母親 | 7　その他（具体的に　　） |
| 2　お父さん | 4　お母さんの父親 | 6　お父さんの父親 | |

## 【ご家族について】

問１　**現在、平成22年５月生まれのお子さんはどなたと同居**していますか。**あてはまる番号すべて**に○をつけ、**□には人数**を記入してください。（03の兄弟姉妹の人数には、この調査票の対象となっている平成22年５月生まれのお子さんは含めません。また、平成22年５月生まれのお子さんが双子、三つ子の場合は、他の調査票の対象となっているお子さんも人数に含めてください。）

※　単身赴任等で長期不在の方であっても、３か月に１度以上の割合で帰宅する場合は同居に含めます。３か月を超えて不在の場合は同居に含めません。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 01　お母さん | 04　お母さんの母親 | 08　お母さんの兄弟・姉妹 | □人 |
| 02　お父さん | 05　お母さんの父親 | 09　お父さんの兄弟・姉妹 | □人 |
| 03　兄弟姉妹（本人を除く）□人 | 06　お父さんの母親 | 10　その他（具体的に　　） | □人 |
| | 07　お父さんの父親 | | |

▶（補問１－１）　前回の調査時（平成22年（2010年）12月１日）以降、同居の**兄弟姉妹が増えた場合**、そのお子さんの性別、出生年の元号に○をつけ、□に**出生年月**を記入してください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1　男　2　女 | 1　昭和　2　平成 | □□年 | □□月生 |
| 1　男　2　女 | 1　昭和　2　平成 | □□年 | □□月生 |
| 1　男　2　女 | 1　昭和　2　平成 | □□年 | □□月生 |

問２　**平成22年５月生まれのお子さんのふだんの保育**はどなたがしていますか。**あてはまる番号すべて**に○をつけてください。

| | | |
|---|---|---|
| 1　お母さん | 4　お母さんの父親 | 7　保育所・託児所の保育士 |
| 2　お父さん | 5　お父さんの母親 | 8　保育ママさんやベビーシッター |
| 3　お母さんの母親 | 6　お父さんの父親 | 9　その他（具体的に　　） |

（補問２－１）　そのうち、**平日の日中**にお子さんと一緒にいる時間が**一番長い**のはどなたですか。**あてはまる番号ひとつを上の欄の中から選んで**□にその番号を記入してください。

平日の日中の主な保育者　□

問３　現在、お母さん、お父さんは単身赴任中ですか。**それぞれあてはまる番号**に○をつけてください。
※　３か月に１度以上の割合で帰宅する場合も、３か月を超えて不在の場合も、記入してください。

| 【お母さん】 | 【お父さん】 |
|---|---|
| 1　はい　　2　いいえ | 1　はい　　2　いいえ |

問４　平成22年５月生まれのお子さんが、おばあさん、おじいさんとこれまで**行き来した回数**はどの程度ですか。**あてはまる番号ひとつ**に○をつけてください。

| 【お母さんの母親】 | 【お母さんの父親】 | 【お父さんの母親】 | 【お父さんの父親】 |
|---|---|---|---|
| 1　同居している | 1　同居している | 1　同居している | 1　同居している |
| 〔別居している〕 | 〔別居している〕 | 〔別居している〕 | 〔別居している〕 |
| 2　ほとんど毎日 | 2　ほとんど毎日 | 2　ほとんど毎日 | 2　ほとんど毎日 |
| 3　週に２～３回程度 | 3　週に２～３回程度 | 3　週に２～３回程度 | 3　週に２～３回程度 |
| 4　月に２～３回程度 | 4　月に２～３回程度 | 4　月に２～３回程度 | 4　月に２～３回程度 |
| 5　月に１回程度 | 5　月に１回程度 | 5　月に１回程度 | 5　月に１回程度 |
| 6　数回 | 6　数回 | 6　数回 | 6　数回 |
| 7　行き来しなかった | 7　行き来しなかった | 7　行き来しなかった | 7　行き来しなかった |
| 8　いない | 8　いない | 8　いない | 8　いない |

## 【平成22年５月生まれのお子さんについて】

問５　平成22年５月生まれのお子さんの**食事で気をつけていること**についておたずねします。**あてはまる番号すべて**に○をつけてください。

01　いろいろな種類の食品を食べさせるようにしている
02　子どもが好きなものを食べさせるようにしている
03　子どもが嫌いなものでも食べさせるようにしている
04　多くの量を食べさせるようにしている
05　子どもの健康や成長によくないといわれるものは食べさせないようにしている
06　決まった時間に食べさせるようにしている
07　子どもが欲しがる時に食べさせるようにしている
08　家族がそろった中で食べさせるようにしている
09　その他（具体的に　　）
10　気をつけていることは特にない

問６　平成22年５月生まれのお子さんがふだん**何時ごろに寝るか**おたずねします。**あてはまる番号ひとつ**に○をつけてください。

| | |
|---|---|
| 1　午後７時前 | 5　午後10時台 |
| 2　午後７時台 | 6　午後11時以降 |
| 3　午後８時台 | 7　不規則である |
| 4　午後９時台 | |

**問７**　平成22年５月生まれのお子さんの**遊び**のようすについておたずねします。

(1) **誰と一緒に**遊んでいますか。**あてはまる番号すべて**に○をつけてください。（休日に遊ぶ人も含めてください。）

| | | |
|---|---|---|
| 01　兄弟姉妹 | 05　同い年ぐらいの子ども | 09　一人遊びが多い |
| 02　お母さん | 06　年上の子ども | 10　その他（具体的に　　） |
| 03　お父さん | 07　親せきや近所のおとな | 11　わからない |
| 04　お母さん・お父さんの親 | 08　保育士や保育ママさん、ベビーシッター | |

(2) **どんな遊び**が多いですか。**主な番号３つまで**に○をつけてください。

| | | |
|---|---|---|
| 01　積み木・ブロック | 06　ビデオ・ＤＶＤ・テレビ | 11　三輪車などの乗り物 |
| 02　人形・ぬいぐるみ | 07　歌・踊り | 12　お散歩 |
| 03　ままごと | 08　砂遊び・水遊び | 13　子ども向けのプレイルーム |
| 04　お絵かき | 09　すべり台など戸外の遊具 | 14　その他（具体的に　　） |
| 05　絵本・お話 | 10　ボール遊び | 15　わからない |

**問８**　平成22年５月生まれのお子さんは、この**１年の間**（平成22年12月から平成23年11月まで）**に病院や診療所などで診察を受けた病気やけが**がありましたか。**あてはまる番号すべて**に○をつけてください。

01　病院や診療所などで診察を受けるほどの病気やけがはなかった ―――▶ **問９へ**

| | | |
|---|---|---|
| 02　百日ぜき | 13　結膜炎（アレルギー性は09へ） | 22　けいれん、ひきつけ |
| 03　水痘〔水ぼうそう〕 | 14　中耳炎、外耳炎 | 23　発達と行動面の相談 |
| 04　麻疹〔はしか〕 | 15　かぜ、咽頭炎、扁桃(腺)炎、気管支炎、肺炎 | 24　う歯〔むし歯〕 |
| 05　風しん〔三日はしか〕 | 16　インフルエンザ | 25　その他の病気〔具体的に　　〕 |
| 06　突発性発疹 | 17　胃腸炎など消化器系の病気、下痢、腹痛、便秘などの症状（腸重積は07へ） | 26　打撲、切り傷 |
| 07　腸重積 | 18　伝染性膿痂疹〔とびひ〕 | 27　骨折 |
| 08　川崎病 | 19　湿疹（アトピー性皮膚炎は11へ） | 28　やけど |
| 09　アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎 | 20　その他の皮膚炎 | 29　その他のけが（病気以外の原因によるもの）〔具体的に　　〕 |
| 10　ぜんそく | 21　先天性の病気 | |
| 11　アトピー性皮膚炎 | | |
| 12　食物アレルギー | | |

**（補問８－１）**　**○をつけた番号のうち、入院した（している）病気やけが**がある場合には、その番号を□に記入してください。（６つ以上ある場合は、余白に記入してください。）

**入院した（している）病気やけが**　□　□　□　□　□

**問9**　平成22年５月生まれのお子さんは、この**１年の間**（平成22年12月から平成23年11月まで）に次のようなことがありましたか。**あてはまる番号すべて**に○をつけてください。（病院や診療所などで診察を受けなかった場合も含めてください。）

01　ベッドや階段、いすなどから転落した
02　ドア、窓などに手足などをはさまれた
03　刃物やガラス片など鋭利なものに触れ、手足などを切った
04　動物にかまれた、ハチなどに刺された
05　浴そうや池などでおぼれた、おぼれそうになった
06　コイン、化粧品、洗剤、たばこなどを誤って飲んだ
07　目・耳・鼻に異物が入った
08　アイロンや熱い鍋などに接触したり、熱湯を浴びた
09　交通事故にあった
10　その他の事故等（具体的に　　）
11　特になかった

**問10**　平成22年５月生まれのお子さんの**現在の身長・体重、測定した日**を□に記入してください。母子健康手帳の「１歳６か月健康診査」の記録を見て記入していただいても結構です。

**身　長**　□□□.□ cm　　**体　重**　□□.□ kg　　**測定した日**　平成□□ 年 □□ 月 □□ 日

（年を西暦で記入する場合は下２桁を記入してください。）

**問11**　**平成22年５月生まれのお子さんについて**次のことをおたずねします。**「はい」「いいえ」のいずれかの番号**に○をつけてください。

| | | |
|---|---|---|
| ①　ひとりで上手に歩くことができる | 1　はい | 2　いいえ |
| ②　「ママ」、「ブーブー」など意味のある言葉を言う | 1　はい | 2　いいえ |
| ③　自分でコップを持って水を飲むことができる | 1　はい | 2　いいえ |
| ④　ほ乳ビンを使っている | 1　はい | 2　いいえ |
| ⑤　食事やおやつの時間はだいたい決まっている | 1　はい | 2　いいえ |
| ⑥　保護者が歯の仕上げみがきをしてあげている | 1　はい | 2　いいえ |
| ⑦　極端にまぶしがったり、目の動きがおかしいのではないかと気になる | 1　はい | 2　いいえ |
| ⑧　うしろから名前を呼んだとき、振り向く | 1　はい | 2　いいえ |
| ⑨　絵本をめくったり、クレヨンなどでなぐり描きをする | 1　はい | 2　いいえ |
| ⑩　他の子どものしぐさや行動をまねたり、同じおもちゃを欲しがる | 1　はい | 2　いいえ |

## 【お母さん・お父さんについて】

問12　お母さん、お父さんの**食習慣**についておたずねします。「**はい**」「**いいえ**」**のいずれかの番号**に○をつけてください。

※　単身赴任等で長期不在の方であっても、3か月に1度以上の割合で帰宅する場合は記入してください。

【お母さん】

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ①　1日3回の食事をとるようにしている | 1 | はい | 2 | いいえ |
| ②　夜食や間食をすることが多い | 1 | はい | 2 | いいえ |
| ③　朝食はとるようにしている | 1 | はい | 2 | いいえ |
| ④　食事は決まった時間にとるようにしている | 1 | はい | 2 | いいえ |
| ⑤　いろいろな種類の食品を食べるようにしている | 1 | はい | 2 | いいえ |
| ⑥　塩分のとり過ぎに気をつけている | 1 | はい | 2 | いいえ |
| ⑦　糖分のとり過ぎに気をつけている | 1 | はい | 2 | いいえ |
| ⑧　カロリーのとり過ぎに気をつけている | 1 | はい | 2 | いいえ |

【お父さん】

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ①　1日3回の食事をとるようにしている | 1 | はい | 2 | いいえ |
| ②　夜食や間食をすることが多い | 1 | はい | 2 | いいえ |
| ③　朝食はとるようにしている | 1 | はい | 2 | いいえ |
| ④　食事は決まった時間にとるようにしている | 1 | はい | 2 | いいえ |
| ⑤　いろいろな種類の食品を食べるようにしている | 1 | はい | 2 | いいえ |
| ⑥　塩分のとり過ぎに気をつけている | 1 | はい | 2 | いいえ |
| ⑦　糖分のとり過ぎに気をつけている | 1 | はい | 2 | いいえ |
| ⑧　カロリーのとり過ぎに気をつけている | 1 | はい | 2 | いいえ |

問13　お母さん、お父さんが最後に**卒業した**（あるいは在学中の）**学校**についておたずねします。**あてはまる番号ひとつ**に○をつけてください。

※　単身赴任等で長期不在の方の分についても、記入してください。

| 【お母さん】 | 【お父さん】 |
|---|---|
| 1　中学校 | 1　中学校 |
| 2　専修・専門学校（中学校卒業後） | 2　専修・専門学校（中学校卒業後） |
| 3　高校 | 3　高校 |
| 4　専修・専門学校（高校卒業後） | 4　専修・専門学校（高校卒業後） |
| 5　短大・高専 | 5　短大・高専 |
| 6　大学 | 6　大学 |
| 7　大学院 | 7　大学院 |
| 8　その他（具体的に　　） | 8　その他（具体的に　　） |

問14　平成23年12月１日現在の**就業状況**についておたずねします。**あてはまる番号**に○をつけてください。01、02に○をした方は09または10のいずれかにも○をしてください。10に○をした方は11または12のいずれかにも○をしてください。

※　単身赴任等で長期不在の方であっても、３か月に１度以上の割合で帰宅する場合は記入してください。
※　現在、育児休業などで休業中の方は、復職するときの仕事に○をつけてください。

| 【お母さん】 | 【お父さん】 |
|---|---|
| 01　家事(専業)<br>02　無職<br>→ 09　仕事を探している<br>10　探していない<br>→ 11　近いうちに仕事をしたいと思っている<br>12　当面は仕事をしたいとは思っていない | 01　家事(専業)<br>02　無職<br>→ 09　仕事を探している<br>10　探していない<br>→ 11　近いうちに仕事をしたいと思っている<br>12　当面は仕事をしたいとは思っていない |
| 03　学生 | 03　学生 |
| 04　勤め(常勤) | 04　勤め(常勤) |
| 05　勤め(パート・アルバイト) | 05　勤め(パート・アルバイト) |
| 06　自営業・家業 | 06　自営業・家業 |
| 07　内職 | 07　内職 |
| 08　その他(具体的に　　) | 08　その他(具体的に　　) |

問15　**ふだんの１週間の家事・育児以外の労働時間**についておたずねします。**あてはまる番号ひとつ**に○をつけてください。

※　単身赴任等で長期不在の方であっても、３か月に１度以上の割合で帰宅する場合は記入してください。
※　通勤時間、食事時間、休憩時間は労働時間に含めないでください。
※　現在、育児休業などで休業中の方は、「１　なし」に○をつけてください。

| 【お母さん】 | 【お父さん】 |
|---|---|
| 1　なし | 1　なし |
| 2　20時間未満 | 2　20時間未満 |
| 3　20時間～40時間未満 | 3　20時間～40時間未満 |
| 4　40時間～50時間未満 | 4　40時間～50時間未満 |
| 5　50時間～60時間未満 | 5　50時間～60時間未満 |
| 6　60時間以上 | 6　60時間以上 |

**現在、「04 勤め（常勤）」または「05 勤め（パート・アルバイト）」の方のみお答えください。**

問16　平成22年５月生まれのお子さんの育児にあたって、この**１年の間**（平成22年12月から平成23年11月まで）**に職場で利用した制度**についておたずねします。**あてはまる番号**に○をつけてください。３に○をした方は４または５のいずれかにも○をしてください。

※　単身赴任等で長期不在の方であっても、３か月に１度以上の割合で帰宅する場合は記入してください。

| | 【お母さん】 | | | | | 【お父さん】 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | この１年の間の利用状況 | | | 利用希望 | | この１年の間の利用状況 | | | 利用希望 | |
| | 利用した（している） | 職場に制度はあるが利用しなかった（していない） | 職場に制度がない・わからない | 職場に制度があれば利用したいと思う | 職場に制度があっても利用したいと思わない | 利用した（している） | 職場に制度はあるが利用しなかった（していない） | 職場に制度がない・わからない | 職場に制度があれば利用したいと思う | 職場に制度があっても利用したいと思わない |
| ① 育児休業制度 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ② 短時間勤務制度 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ③ 在宅勤務制度 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ④ 深夜業の免除 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑤ 時間外労働の制限または免除する制度 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑥ フレックスタイム制度 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑦ 始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑧ 事業所内（企業内）保育施設 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑨ 再雇用制度 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑩ 子の看護休暇 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑪ その他の仕事と家庭の両立支援に関する制度（具体的に　　） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

## すべての方がお答えください。

問17　**育児や家事の分担状況**についておたずねします。育児（①～⑥）、家事（①～⑥）のそれぞれについて、**あてはまる番号にひとつずつ**○をつけてください。

※　単身赴任等で長期不在の方であっても、３か月に１度以上の割合で帰宅する場合は記入してください。

| | | 【お母さん】 | | | | 【お父さん】 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | いつもする | ときどきする | ほとんどしない | まったくしない | いつもする | ときどきする | ほとんどしない | まったくしない |
| 育児 | ①　食事の世話をする | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| | ②　おむつを取り換える | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| | ③　入浴させる | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| | ④　寝かしつける | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| | ⑤　家の中で話し相手や遊び相手をする | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| | ⑥　屋外へ遊びに連れていく | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 家事 | ①　食事をつくる | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| | ②　食事の後片づけをする | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| | ③　部屋等の掃除をする | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| | ④　洗濯をする | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| | ⑤　ゴミを出す | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| | ⑥　日常の買い物をする | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |

問18　平成22年５月生まれのお子さんの相手をしたり、食事をしたりして**一緒に過ごしている時間**は、１日平均どのくらいですか。**あてはまる番号ひとつ**に○をつけてください。（お子さんが眠っている時間は除いてください。）

※　単身赴任等で長期不在の方であっても、３か月に１度以上の割合で帰宅する場合は記入してください。
※　「休日」については、お母さん、お父さんそれぞれの休日を記入してください。また、「家事（専業）」「無職」の方はご家族の休みの日を休日として記入してください。

| 【お母さん】 | | 【お父さん】 | |
|---|---|---|---|
| 平　日 | 休　日 | 平　日 | 休　日 |
| 1　な　し | 1　な　し | 1　な　し | 1　な　し |
| 2　30分未満 | 2　２時間未満 | 2　30分未満 | 2　２時間未満 |
| 3　30分～１時間未満 | 3　２時間～４時間未満 | 3　30分～１時間未満 | 3　２時間～４時間未満 |
| 4　１時間～２時間未満 | 4　４時間～６時間未満 | 4　１時間～２時間未満 | 4　４時間～６時間未満 |
| 5　２時間～４時間未満 | 5　６時間～８時間未満 | 5　２時間～４時間未満 | 5　６時間～８時間未満 |
| 6　４時間～６時間未満 | 6　８時間～10時間未満 | 6　４時間～６時間未満 | 6　８時間～10時間未満 |
| 7　６時間以上 | 7　10時間以上 | 7　６時間以上 | 7　10時間以上 |

## 【保育サービスについて】

問19　平成22年５月生まれのお子さんについて、**保育所、家庭的保育（保育ママ）等の保育サービス（一時的なサービスを除く）を利用（入所）していますか。あてはまる番号ひとつに**○をつけてください。

| | |
|---|---|
| 1　利用している | 2　利用していない |

（補問19－１）

「１　利用している」場合、利用（入所）している保育サービスに**あてはまる番号すべてに**○をつけてください。

1　認可保育所（公立）
2　認可保育所（私立）
3　認定こども園
4　自治体独自の保育施設（認証保育所など）
5　事業所内（企業内）保育施設
6　認可外保育施設（事業所内（企業内）保育施設をのぞく）
7　家庭的保育（保育ママ）
8　ベビーシッター
9　その他（具体的に　　）

（補問19－２）

**ふだんの保育サービスの利用日数・時間**はどのくらいですか。**□には１週間の利用日数**を記入し、**平日１日平均の利用時間にあてはまる番号ひとつに**○をつけてください。

**１週間の利用日数**　週 □ 日

| 平日１日平均の利用時間 |
|---|
| 1　７時間未満 |
| 2　７時間～８時間未満 |
| 3　８時間～９時間未満 |
| 4　９時間～10時間未満 |
| 5　10時間～11時間未満 |
| 6　11時間～12時間未満 |
| 7　12時間以上 |

（補問19－３）

利用している保育サービスの種類は、希望どおりのものですか。**あてはまる番号ひとつに**○をつけてください。

| | |
|---|---|
| 1　はい | 2　いいえ |

（補問19－４）

「２　いいえ」の場合、利用したかった保育サービスを、**補問19－１の太枠内１～９の中からひとつ選び、□に番号**を記入してください。

**利用したかった保育サービス**　□

（補問19－５）

「２　利用していない」場合、利用していない理由は何ですか。**あてはまる番号ひとつに**○をつけてください。

1　必要がない
2　利用したい保育サービスに空きがない
3　利用したい保育サービスはあるが、居住地域にない
4　利用したい保育サービスはあるが、経済的理由により利用できない
5　その他（具体的に　　）

（補問19－６）

２～４に○をつけた場合、利用したい保育サービス（一時的なサービスを除く）は何ですか。**あてはまる番号すべてに**○をつけてください。

1　認可保育所（公立）
2　認可保育所（私立）
3　認定こども園
4　自治体独自の保育施設(認証保育所など)
5　事業所内（企業内）保育施設
6　認可外保育施設（事業所内（企業内）保育施設をのぞく）
7　家庭的保育（保育ママ）
8　ベビーシッター
9　その他（具体的に　　）

## 【子育てについて】

問20　平成22年５月生まれのお子さんを育てていて**よかったと思うこと**は何ですか。**あてはまる番号すべてに**○をつけてください。

1　家族の結びつきが深まった
2　子どもとのふれあいが楽しい
3　毎日の生活にはりあいができた
4　上の子に、兄・姉の自覚がめばえた
5　子育てを通じて自分の友人が増えた
6　子育てを通じて自分の視野が広がった
7　その他（具体的に　　）
8　よかったと思うことは特にない

問21　平成22年５月生まれのお子さんを育てていて**負担に思うこと**は何ですか。**あてはまる番号すべてに**○をつけてください。

01　子育てによる身体の疲れが大きい
02　子育てで出費がかさむ
03　自分の自由な時間が持てない
04　夫婦で楽しむ時間がない
05　仕事が十分にできない
06　子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない
07　子どもが病気がちである
08　目が離せないので気が休まらない
09　その他（具体的に　　）
10　負担に思うことは特にない

問22　平成22年５月生まれのお子さんを育てていて**不安や悩み**がありますか。**あてはまる番号ひとつ**に○をつけてください。

1　すごくある　　2　少しある　　3　ほとんどない

（補問22－１）　そのことで相談する場合は、**誰に相談**しますか。**あてはまる番号すべてに**○をつけてください。「ほとんどない」方もお答えください。

| | | |
|---|---|---|
| 01　配偶者 | 06　その他の親せき | 11　保育士 |
| 02　自分の親 | 07　友人・知人 | 12　カウンセラー（電話相談を含む） |
| 03　配偶者の親 | 08　医師 | 13　育児サークルの仲間 |
| 04　自分の兄弟姉妹 | 09　保健師 | 14　その他（具体的に　　） |
| 05　配偶者の兄弟姉妹 | 10　助産師・看護師 | 15　誰にも相談しない |

問23　子育ての不安や負担を解消するために利用したいサービスはありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1　一時的に自宅以外で子どもを預かってくれるサービス（一時預かりサービス）
2　一時的に自宅で子どもを見てくれるサービス（ベビーシッターなど）
3　親子ひろば、子育てひろばなどの地域子育て支援拠点
4　育児相談や支援のために自宅に訪問してくれるサービス
5　その他（具体的に　　）
6　特にない

## 【収入、子育て費用について】

問24　平成22年１年間のお母さん、お父さんの年収（税込み）およびその他の年間収入についておたずねします。それぞれあてはまる番号に○をつけ、□には金額を記入してください。分けられない場合は、どちらかにまとめて記入していただいて結構です。
　１万円未満は四捨五入してください。
※　単身赴任等で長期不在の方の分についても、記入してください。

| | お母さんの働いて得た年収 | お父さんの働いて得た年収 | その他の年間収入<br>（親からの援助、家賃・地代等の財産収入、子ども手当・出産一時金等社会保障給付金等を含みます。） |
|---|---|---|---|
| 平成22年の年収 | 1　あり　□　万円<br>2　なし | 1　あり　□　万円<br>2　なし | 1　あり　□　万円<br>2　なし |

問25　平成23年11月中の子育て費用についておたずねします。平成22年５月生まれのお子さんにかかった費用（紙おむつ代、衣類、保育料、絵本、おもちゃ代、おやつ代など）を□に記入してください。
※　ご家族共同で利用するものの購入や住宅の増改築の費用は含めないでください。

| | |
|---|---|
| 11月中に平成22年５月生まれのお子さんにかかった費用 | □　万円 |

※　１万円未満は四捨五入してください。
　５千円未満または子育て費用の支出がない場合は、「０」万円としてください。

そのうち平成23年11月にかかった平成22年５月生まれのお子さんの保育料についておたずねします。あてはまる番号に○をつけてください。「保育料あり」の場合は金額を□に記入してください。
（ここでいう「保育料」は、保育所、託児所、保育ママさんやベビーシッターなどに支払った費用。一時的に預けた費用も含む。）

1　保育料なし
2　保育料あり→□　万　□　千円

※　千円未満は四捨五入してください。
　月額が500円未満は「０」千円としてください。

※　最後に、お子さんを育てておられてふだん感じていること、この調査に関することなど何でも結構ですので、自由にご記入ください。

なお、下記の記載欄に記入された内容について、個人が特定できないようにした上で、お便りや白書などでご紹介させていただくことがありますので、使用してもよろしければ□欄にチェックをお願いします。

使用可 □

## ご協力ありがとうございました。

最後にもう一度、記入されていないページがないかご確認のうえ、お早めに、同封の返送用封筒にてご投函ください。

なお、この調査の結果は、まとまり次第皆様のもとにお届けします。

今後ともご協力をいただきますようお願いします。

※　この調査についての連絡・問い合わせ先

厚生労働省 大臣官房 統計情報部
社会統計課 縦断調査室 出生児調査第二係

代表電話　(03) 5253-1111 (内線7566)
直通電話　(03) 3595-2321
Eメール　b-cohort@mhlw.go.jp

電話による問い合わせは、
平日の月曜～金曜の午前9時30分から
午後6時15分までにお願いします。

# 第 14 回出生動向基本調査
# 『結婚と出産に関する全国調査』要綱

## 調査目的

国立社会保障・人口問題研究所は、戦前の 1940（昭和 15）年に夫婦の出生力の実態を明らかにするため、初めて出産力調査を実施した。戦後は 1952（昭和 27）年に第２回調査を行って以降、５年毎に「出産力調査」という名称で定期的に実施し、1950 年代の夫婦出生児数の急速な減少や 1970 年代半ばからの出生率低下について、その実態と要因を明らかにしてきた（第 10 回調査からは名称を出生動向基本調査と変更）。1982（昭和 57）年に実施された第８回調査からは、少子化の進行にともなって結婚動向把握の重要性が増したことから、夫婦調査に加えて独身者の結婚観・家族観などを調べる独身者調査を実施してきている。これら長年にわたる継続調査の結果として、戦後のわが国における出生動向の実態とその要因ならびに背景が明らかにされてきており、その社会的、学術的意義は高く評価されている。とりわけ、現在進行している少子化過程については、当初の晩婚化や近年の夫婦の子どもの産み方の変化など、出生低下の要因変化をいち早く捉え、その背後にある生活状況や意識変化の姿とともに描き出しており、関連施策や見通しの策定に欠くことのできない資料となっている。

2010（平成 22）年に実施する第 14 回調査においては、大きく変化しつつある結婚ならびに夫婦の子どもの産み方の動向を見極めるとともに、その関連要因と変化メカニズムを究明することが目的である。夫婦調査においては、結婚過程と夫婦出生力の変化進展の実態が把握される。独身者調査では独身者の置かれた生活状況とともに、今後の結婚・出生行動に関わる結婚意欲・家族意識などが把握される。この調査によって新たな世代の結婚・出生行動、意識を詳細かつ正確に把握することは、関連諸施策の立案・策定に必要であるとともに、今後の日本社会を大きく左右する人口減少と人口高齢化の行方を定量的に描き出す上で欠くことができない。

## 調査の対象および客体

この調査は、全国に居住する妻の年齢 50 歳未満の夫婦と 18 歳以上 50 歳未満の独身の

秘

統計法に基づく
一般統計調査

第14回出生動向基本調査

# 結婚と出産に関する全国調査

## 〔結婚されている方への調査票〕

（平成22年(2010年) 6 月 1日 現在の事実）

**対象となられた皆さまへ**

このたびは調査にご協力いただきまして、まことにありがとうございます。

この調査は、わが国における結婚、出産、子育ての現状と課題を調べるために、国立社会保障・人口問題研究所が全国的に行う標本調査です。これからの日本社会の見通しや施策を考える上で、大切な資料となるものです。この調査票への回答は統計を作成する目的だけに用いられ、それ以外の使用は法律で固く禁じられています。お答えいただいた内容が他にもれることは絶対にありませんので、どうぞ安心してありのままをお答えくださいますようお願いいたします。

（調査の詳しいご説明は、最終ページにございます）

なお、この調査票の配布と回収（密封封筒）には、都道府県知事（市長・区長）の任命を受けた調査員が皆さまのお宅にうかがいます。ご不明の点は調査員におたずねください。

**記入上のお願い**

1 この調査票は**結婚している 50 歳未満の女性の方**に、ご夫婦のことについて答えていただくためのものです（「結婚している」とは、届出の有無にかかわらず配偶者がいることです）。
2 平成 22 年(2010 年) 6月１日現在の事実について、ご記入ください。
3 回答のしかたは、あてはまる番号に○をつけるものと、必要なことがらを書きこむものがあります。
4 回答後の調査票は、回収用の封筒に入れ、ノリづけしたうえで調査員にお渡しください。封筒はそのまま国立社会保障・人口問題研究所に届けられ、決して途中で開封されることはありません。

厚生労働省
国立社会保障・人口問題研究所
〒100-0011 東京都千代田区内幸町2－2－3
日比谷国際ビル6階
電話（03）3595－2984 内線4472 / 4474
http://www.ipss.go.jp

| 調査員記入欄 | | |
|---|---|---|
| 都道府県 | 保健所 | 地域コード |
| | | |

問1　あなた方ご夫婦の(1)出生年月、(2)結婚生活を始めた年月、(3)結婚を届け出た年月、および(4)初再婚の別について、あてはまる番号に○をつけ、下線の欄に数字を記入してください。

| | (1) 出生年月 | (2) 結婚生活を始めた年月 | (3) 結婚を届け出た年月 | (4) 初再婚の別 |
|---|---|---|---|---|
| あなた | 1. 昭和<br>2. 平成　＿＿＿年＿＿月<br>3. 西暦 | 1. 昭和<br>2. 平成　＿＿＿年＿＿月<br>3. 西暦 | 1. 結婚生活開始と同時<br>2. 下の年月に届け出た<br>→ 1. 昭和<br>2. 平成　＿＿＿年＿＿月<br>3. 西暦<br>3. (まだ)届け出はしていない | 1. 初婚<br>2. 離婚後再婚<br>3. 死別後再婚 |
| 夫 | 1. 昭和<br>2. 平成　＿＿＿年＿＿月<br>3. 西暦 | | | 1. 初婚<br>2. 離婚後再婚<br>3. 死別後再婚 |

問2　あなた方ご夫婦がそれぞれ (1)最後に卒業された（あるいは在学中の）学校と、(2)卒業・在学の別について、あてはまる番号に○をつけてください。また、卒業された方は (3)卒業したときの年齢を（　　）内に記入してください。

| | (1) 卒業した（または在学中の）学校 | (2) 卒業・在学の別 |
|---|---|---|
| あなた | あてはまる番号に○<br>1. 中学校　5. 短大・高専<br>2. 男女共学の高校　6. 女子大学<br>3. 男女別学の高校　7. 共学の大学<br>4. 専修学校(高卒後)　8. 大学院<br>9. その他 具体的に(　　) | あてはまる番号に○<br>1. すでに卒業 → (3)卒業した年齢 数字を記入 (＿＿＿)歳<br>2. 現在、在学中(休学等を含む) |
| 夫 | あてはまる番号に○<br>1. 中学校　5. 短大・高専<br>2. 男女共学の高校　6. 大 学<br>3. 男女別学の高校　7. 大学院<br>4. 専修学校(高卒後)　8. その他 具体的に(　　) | あてはまる番号に○<br>1. すでに卒業 → (3)卒業した年齢 数字を記入 (＿＿＿)歳<br>2. 現在、在学中(休学等を含む) |

● このページでは、あなた方ご夫婦のお仕事についてうかがいます。

問3　あなた方ご夫婦のいろいろな時期のお仕事についておたずねします。下のa～gの各時期における(1)おつとめの状況、(2)職種、(3)おつとめ先の従業員数について、回答欄のあてはまる番号に一つずつ○をつけてください。

| おたずねの対象者 ⇩ | おたずねの対象の時期 ⇩ | (1)おつとめの状況 | (2)職種 | (3)おつとめ先の従業員数（本社・支社を含む） |
|---|---|---|---|---|
| | | 1 正規の職員　2 パート・アルバイト　3 派遣・嘱託・契約社員　4 自営業主・家族従業者　5 無職・家事　6 学生 | 1 主として農林漁業　2 農林漁業以外の自営業　3 専門職　4 管理職　5 事務職　6 販売・サービス職　7 工場などの現場労働 | 1 1～9人　2 10～29人　3 30～99人　4 100～299人　5 300～999人　6 1000人以上　7 官公庁 |
| | | 回答欄<br>1～6のあてはまる番号に○をつける<br>1～4に○をつけたときは右の欄に進む | (1)で1～4に○をつけたときだけあてはまる番号に○をつける | (1)で1～4に○をつけたときだけあてはまる番号に○をつける |
| あなた | a. 最後に学校を卒業した直後※ | 1 2 3 4 → 5 6 | 1 2 3 4 5 6 7 | 1 2 3 4 5 6 7 |
| | b. 現在の結婚を決めたとき | 1 2 3 4 → 5 6 | 1 2 3 4 5 6 7 | 1 2 3 4 5 6 7 |
| | c. 結婚直後 | 1 2 3 4 → 5 6 | 1 2 3 4 5 6 7 | 1 2 3 4 5 6 7 |
| | d. 現在 | 1 2 3 4 → 5 6 | 1 2 3 4 5 6 7 | 1 2 3 4 5 6 7 |
| 夫 | e. 最後に学校を卒業した直後※ | 1 2 3 4 → 5 6 | 1 2 3 4 5 6 7 | 1 2 3 4 5 6 7 |
| | f. あなたとの結婚を決めたとき | 1 2 3 4 → 5 6 | 1 2 3 4 5 6 7 | 1 2 3 4 5 6 7 |
| | g. 現在 | 1 2 3 4 → 5 6 | 1 2 3 4 5 6 7 | 1 2 3 4 5 6 7 |

※在学中の方は、前の学校を卒業した直後の状況についてご記入ください。

問4　あなた方ご夫婦の現在のお仕事について、次の(1)から(4)までの項目に、該当する数字を記入し、あてはまる番号に一つずつ○をつけてください。

| | あなたの仕事について（現在仕事に就いている場合のみご記入ください） | 夫の仕事について（現在仕事に就いている場合のみご記入ください） |
|---|---|---|
| (1) 先月（5月）の収入 | 税込み　約 ［　　］ 万円 | 税込み　約 ［　　］ 万円 |
| | 事業収入の場合は、売上から諸経費を差し引いた額を記入してください。次の (2) も同様です。 | |
| (2)昨年（平成21年）の収入 | 税込み<br>0. 0～99万円<br>1. 100万円台<br>2. 200万円台<br>3. 300万円台<br>4. 400万円台<br>5. 500万円台<br>6. 600万円台<br>7. 700万円台<br>8. 800万円台<br>9. 900万円台<br>10. 1000万円以上 | 税込み<br>0. 0～99万円<br>1. 100万円台<br>2. 200万円台<br>3. 300万円台<br>4. 400万円台<br>5. 500万円台<br>6. 600万円台<br>7. 700万円台<br>8. 800万円台<br>9. 900万円台<br>10. 1000万円以上 |
| (3) 今後の仕事の継続見通し | 1. 当分は今の仕事を続ける<br>2. 転職の可能性あり<br>3. 退職の可能性あり<br>4. わからない<br>→ 予想される理由 あてはまる番号に○<br>1. 仕事・職場の事情<br>2. 次の出産を機に<br>3. 親族の介護のため<br>4. 上記以外の事情 | 1. 当分は今の仕事を続ける<br>2. 転職の可能性あり<br>3. 退職の可能性あり<br>4. わからない<br>→ 予想される理由 あてはまる番号に○<br>1. 仕事・職場の事情<br>2. 次の出産を機に<br>3. 親族の介護のため<br>4. 上記以外の事情 |
| (4) 今後5年間の収入の見通し | 1. かなり減ると思う<br>2. ある程度減ると思う<br>3. 変わらないと思う<br>4. ある程度増えると思う<br>5. かなり増えると思う | 1. かなり減ると思う<br>2. ある程度減ると思う<br>3. 変わらないと思う<br>4. ある程度増えると思う<br>5. かなり増えると思う |
| | 転職などによる増収や、失業などにともなう減収の見通しも含めてください。 | |

● このページでは、あなた方ご夫婦のご両親とごきょうだいについてうかがいます。

問5　あなた方ご夫婦のご両親の出生年について、それぞれ記入してください。

| (1)あなた(妻)のお母さま | (2)あなた(妻)のお父さま | (3)夫のお母さま | (4)夫のお父さま |
|---|---|---|---|
| [1.明治 2.大正 3.昭和 4.西暦 ]<br>_____年 生まれ<br>（満____歳） | [1.明治 2.大正 3.昭和 4.西暦 ]<br>_____年 生まれ<br>（満____歳） | [1.明治 2.大正 3.昭和 4.西暦 ]<br>_____年 生まれ<br>（満____歳） | [1.明治 2.大正 3.昭和 4.西暦 ]<br>_____年 生まれ<br>（満____歳） |

※満年齢の記入はご健在の方のみで結構です。

問6　あなた方ご夫婦のご両親との同居／別居について、あてはまる番号に○をつけてください。

| おたずねの対象時期 ⇩ | | (1)あなた(妻)のお母さま | (2)あなた(妻)のお父さま | (3)夫のお母さま | (4)夫のお父さま |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 1 同居<br>2 同じ市区町村内で別居<br>3 それ以外の地域で別居<br>4 すでに亡くなっていた（いる） | 1 同居<br>2 同じ市区町村内で別居<br>3 それ以外の地域で別居<br>4 すでに亡くなっていた（いる） | 1 同居<br>2 同じ市区町村内で別居<br>3 それ以外の地域で別居<br>4 すでに亡くなっていた（いる） | 1 同居<br>2 同じ市区町村内で別居<br>3 それ以外の地域で別居<br>4 すでに亡くなっていた（いる） |
| | | 各欄のあてはまる番号に○ | | | |
| a. 現在の結婚を決めたとき | あなた | 1 2 3 4 | 1 2 3 4 | | |
| | 夫 | | | 1 2 3 4 | 1 2 3 4 |
| b. 結婚直後 | | 1 2 3 4 | 1 2 3 4 | 1 2 3 4 | 1 2 3 4 |
| c. 現　在 | | 1 2 3 4 | 1 2 3 4 | 1 2 3 4 | 1 2 3 4 |

問7　あなた方ご夫婦の兄弟姉妹の数を（　）内に記入してください（亡くなられた方は含めません）。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| あなた | 兄（_____）人<br>いない場合は0を記入 | 姉（_____）人<br>いない場合は0を記入 | 弟（_____）人<br>いない場合は0を記入 | 妹（_____）人<br>いない場合は0を記入 | あなたを含めて合計<br>（_____）人きょうだい |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 夫 | 兄（_____）人<br>いない場合は0を記入 | 姉（_____）人<br>いない場合は0を記入 | 弟（_____）人<br>いない場合は0を記入 | 妹（_____）人<br>いない場合は0を記入 | 夫を含めて合計<br>（_____）人きょうだい |

## ●ここからは、あなた方ご夫婦の結婚までの過程についてうかがいます。

問8　あなた方ご夫婦が、(1)初めてお知り合いになったのはいつですか。(2)婚約あるいは結婚の合意をなさったのはいつですか。また、(3)結婚する前に同棲をしていた期間がありましたか。

| (1) 初めて知り合った年月 | (2) 婚約または結婚の合意の年月 | (3) 同棲期間の有無※ |
|---|---|---|
| 1. 昭和<br>2. 平成　＿＿＿年＿＿月<br>3. 西暦 | 1. 昭和<br>2. 平成　＿＿＿年＿＿月<br>3. 西暦 | 1. ない<br>2. あった　＿＿年＿＿ヵ月くらい |

※同棲期間とは、結婚生活を始める前に生活を共にした期間のことです。

問9　あなた方ご夫婦はどのようなきっかけでお知り合いになりましたか。あてはまる番号を一つ選んで○をつけてください。

| ご夫婦が知り合ったきっかけ | |
|---|---|
| 1. 学校で | 6. 見合いで（親せき・上役などの紹介も含む） |
| 2. 職場や仕事の関係で | 7. 結婚相談所で |
| 3. 幼なじみ・隣人関係 | 8. 街なかや旅先で |
| 4. 学校以外のサークル活動やクラブ活動・習いごとで | 9. アルバイトで |
| 5. 友人や兄弟姉妹を通じて | 10. その他（　　） |

問10　あなた方ご夫婦が、最終的に結婚を決めたときの直接のきっかけは何ですか。次の中からあてはまる番号を**二つ**まで選んで○をつけてください。

| 最終的に結婚を決めたときの直接のきっかけ | |
|---|---|
| あてはまる番号を二つまで選んで○ | 1. 結婚資金（挙式や新生活の準備のための費用）が用意できた<br>2. 収入や住居など結婚生活のための経済的基盤ができた<br>3. 自分または相手の仕事の事情<br>4. できるだけ早く一緒に暮らしたかった<br>5. 年齢的に適当な時期だと感じた<br>6. できるだけ早く子どもがほしかった<br>7. 子どもができた<br>8. 友人や同年代の人たちの結婚<br>9. 親や周囲のすすめ<br>10 その他（　　） |

## ●ここからは、お子さんのことについてうかがいます。

問11　あなた方ご夫婦のお子さんについておたずねします。次の（　）内に該当する人数を記入してください。

| | 全部で | 男の子 | 女の子 |
|---|---|---|---|
| これまでに生んだお子さんは | （＿＿＿）人<br>いない場合は0を記入 | （＿＿＿）人<br>いない場合は0を記入 | （＿＿＿）人<br>いない場合は0を記入 |

| | 全部で | 男の子 | 女の子 |
|---|---|---|---|
| そのうち生存しているお子さんは | （＿＿＿）人<br>いない場合は0を記入 | （＿＿＿）人<br>いない場合は0を記入 | （＿＿＿）人<br>いない場合は0を記入 |

● 妊娠経験のある方 にうかがいます。
妊娠経験がない方は、 次の問13 へ進んでください。

問12　あなた方ご夫婦が経験されたすべての妊娠・出産について、(1)妊娠の結果、(2)妊娠/出産の時期、(3)妊娠前の予定のあてはまる番号に○をつけ、人数、年月、年齢を記入してください。
6回以上妊娠された方は最後に合計の妊娠回数を記入してください。

| | (1) 妊娠の結果 | (2) 妊娠／出産の時期 | (3) 妊娠前の予定 |
|---|---|---|---|
| 第1回目の妊娠 | 1. 出生 → 1. 男 2. 女 3. ふたご以上 → 男(　　)人 女(　　)人<br>2. 流産（死産を含む）<br>3. 人工妊娠中絶<br>4. 現在妊娠中 | [ 1. 昭和　2. 平成　3. 西暦 ]<br>＿＿＿＿年＿＿＿月出産<br>あなたが（　　）歳のとき<br>[1. 平成　2. 西暦 ]<br>＿＿＿＿年＿＿＿月出産予定 | *1回目の妊娠をしたとき*<br>1. 早く子どもが欲しかった<br>2. まだ妊娠するつもりではなかった<br>3. もう妊娠するつもりはなかった<br>4. とくに考えていなかった |
| 第2回目の妊娠 | 1. 出生 → 1. 男 2. 女 3. ふたご以上 → 男(　　)人 女(　　)人<br>2. 流産（死産を含む）<br>3. 人工妊娠中絶<br>4. 現在妊娠中 | [ 1. 昭和　2. 平成　3. 西暦 ]<br>＿＿＿＿年＿＿＿月出産<br>あなたが（　　）歳のとき<br>[1. 平成　2. 西暦 ]<br>＿＿＿＿年＿＿＿月出産予定 | *2回目の妊娠をしたとき*<br>1. 早く子どもが欲しかった<br>2. まだ妊娠するつもりではなかった<br>3. もう妊娠するつもりはなかった<br>4. とくに考えていなかった |
| 第3回目の妊娠 | 1. 出生 → 1. 男 2. 女 3. ふたご以上 → 男(　　)人 女(　　)人<br>2. 流産（死産を含む）<br>3. 人工妊娠中絶<br>4. 現在妊娠中 | [ 1. 昭和　2. 平成　3. 西暦 ]<br>＿＿＿＿年＿＿＿月出産<br>あなたが（　　）歳のとき<br>[1. 平成　2. 西暦 ]<br>＿＿＿＿年＿＿＿月出産予定 | *3回目の妊娠をしたとき*<br>1. 早く子どもが欲しかった<br>2. まだ妊娠するつもりではなかった<br>3. もう妊娠するつもりはなかった<br>4. とくに考えていなかった |
| 第4回目の妊娠 | 1. 出生 → 1. 男 2. 女 3. ふたご以上 → 男(　　)人 女(　　)人<br>2. 流産（死産を含む）<br>3. 人工妊娠中絶<br>4. 現在妊娠中 | [ 1. 昭和　2. 平成　3. 西暦 ]<br>＿＿＿＿年＿＿＿月出産<br>あなたが（　　）歳のとき<br>[1. 平成　2. 西暦 ]<br>＿＿＿＿年＿＿＿月出産予定 | *4回目の妊娠をしたとき*<br>1. 早く子どもが欲しかった<br>2. まだ妊娠するつもりではなかった<br>3. もう妊娠するつもりはなかった<br>4. とくに考えていなかった |
| 第5回目の妊娠 | 1. 出生 → 1. 男 2. 女 3. ふたご以上 → 男(　　)人 女(　　)人<br>2. 流産（死産を含む）<br>3. 人工妊娠中絶<br>4. 現在妊娠中 | [ 1. 昭和　2. 平成　3. 西暦 ]<br>＿＿＿＿年＿＿＿月出産<br>あなたが（　　）歳のとき<br>[1. 平成　2. 西暦 ]<br>＿＿＿＿年＿＿＿月出産予定 | *5回目の妊娠をしたとき*<br>1. 早く子どもが欲しかった<br>2. まだ妊娠するつもりではなかった<br>3. もう妊娠するつもりはなかった<br>4. とくに考えていなかった |

● 6回以上妊娠された方 →　合計（＿＿＿）回妊娠

## ● ここからは、すべての方 に、子どもを持つことについてのお考えをうかがいます。

問13　あなた方ご夫婦にとって (1)理想的な子どもの数は何人ですか。また、(2)子どもの男女の別や組合せには理想がありますか。それぞれあてはまる番号に○をつけ、組合せに理想のある方は男の子、女の子の数を（　）内に記入してください。

**(1)理想的な子どもの数**

0. 子どもはいらない → 問14へ
1. １人
2. 2人
3. 3人
4. 4人
5. 5人以上（　　人）

→

**(2)子どもの男女の別や組合せの理想**

1. 理想あり → 男の子（＿＿＿）人　女の子（＿＿＿）人
2. とくに理想はない

問14　あなた方ご夫婦の今後のお子さんの予定についておたずねします。(1)お子さんの数と、(2)希望の時期について、あてはまる番号に○をつけてください。

**(1)今後のお子さんの予定（現在妊娠中のお子さんも含めて）**

あてはまる番号１つだけに○

0. （もう）生むつもりはない
1. （あと）１人生むつもり
2. （あと）2人生むつもり
3. （あと）3人生むつもり
4. （あと）4人以上生むつもり

→

**(2)お子さんを希望する時期**

あてはまる番号１つだけに○

1. できるだけ早く
2. しばらく間をおいてから
3. とくに考えていない
4. 現在妊娠中

問15　そうしますと、あなた方ご夫婦は全部で何人のお子さんを持つおつもりですか。

0. 子どもは持たない
1. １人
2. 2人
3. 3人
4. 4人
5. 5人以上（　　人）

## ● 今後 持つつもりの子どもの数（問14 (1) の答）が１人以上の方 にうかがいます。

問16　今後持つおつもりのお子さんの数が、もし結果的に持てないことがあるとしたら、その原因は何である可能性が高いですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

**持つつもりの子ども数を実現できない原因（可能性）**

あてはまる番号すべてに○をつける

1. 収入が不安定なこと
2. 自分や夫の仕事（勤めや家業）の事情
3. 家事・育児の協力者がいないこと
4. 保育所など子どもの預け先がないこと
5. 今いる子どもに手がかかること
6. 年齢や健康上の理由で子どもができないこと
7. その他（　　）
8. 持つつもりの子ども数を実現できない可能性は低い

● 持つつもりの子どもの数（問15の答）が、理想とする子どもの数（問13(1)の答）より少ない方 にうかがいます。

問17　持つつもりの子どもの数が、理想とする子どもの数より少ないのはどうしてですか。下の理由のうちから、あてはまる番号すべてに○をつけ、その中で最も重要な理由には◎をつけてください。

| | |
|---|---|
| あてはまる番号すべてに○をつけ、最も重要な理由には◎をつける | 1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから<br>2. 家が狭いから<br>3. 自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから<br>4. 子どもがのびのび育つ環境ではないから<br>5. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから<br>6. 高年齢で生むのはいやだから<br>7. これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから<br>8. 健康上の理由から<br>9. ほしいけれどもできないから<br>10. 夫の家事・育児への協力が得られないから<br>11. 夫が望まないから<br>12. 末子が夫の定年退職までに成人してほしいから<br>13. その他（　　） |

● あなた方ご夫婦のご健康等にかかわる事柄についてうかがいます。※ この質問の回答は不妊に悩むご夫婦の実情を全国的に把握し、施策を検討するために必要な資料となります。

問18　あなた方ご夫婦は、不妊について不安や悩みがありますか。また、不妊治療の経験はありますか。あてはまる番号に一つずつ○をつけてください。

| (1)悩みの有無（1つだけに○） | (2)不妊治療の経験の有無（1つだけに○） |
|---|---|
| 1. 子どもができないことを心配したことはない | 1. 心配はしたが、特に医療機関にかかったことはない |
| 2. 過去に子どもができないのではないかと心配したことがある → | 2. 過去に検査や治療を受けたことがある |
| 3. 現在、子どもができないのではないかと心配している → | 3. 現在、検査や治療を受けている |

● 現在の結婚以前のお子さんについてうかがいます。

問19　あなたが現在の結婚以前に生んだお子さんはおられますか。あてはまる番号に○をつけ、おられる場合はお子さんの出生年月を記入してください。

| 現在の結婚以前に生んだお子さんの数 |
|---|
| 0.　子どもはいない |
| 1.　1人 → |
| 2.　2人 → |
| 3.　3人 → |
| 4.　4人以上（　　人） → |

| お子さんの出生年月 | |
|---|---|
| 1人目 | ［1. 昭和　2. 平成　3. 西暦］<br>＿＿＿＿年＿＿＿月出産 |
| 2人目 | ［1. 昭和　2. 平成　3. 西暦］<br>＿＿＿＿年＿＿＿月出産 |
| 3人目 | ［1. 昭和　2. 平成　3. 西暦］<br>＿＿＿＿年＿＿＿月出産 |

※4人以上いらっしゃる方は、3人までの記入で結構です。

● ご自身が 再婚の方 にうかがいます。再婚経験がない方は次の 問21 へお進みください。

問20　あなたの最初の結婚について、あてはまる番号に○をつけ、年月を記入してください。

| (1)最初の結婚生活を始めた年月 | (2) 同居をやめたとき、または死別の年月 |
|---|---|
| ［1. 昭和　2. 平成　3. 西暦］<br>＿＿＿＿年＿＿月 | ［1. 昭和　2. 平成　3. 西暦］<br>＿＿＿＿年＿＿月 |

● このページでは、**お子さんをお持ちの方** に育児期の状況についてうかがいます。
お子さんをお持ちでない方は、問24 へ進んでください。

問21　あなた方ご夫婦がお子さんをお持ちになったときのあなたのお仕事についておたずねします。下のa～fの各時期における(1)おつとめの状況、(2)おつとめ先の従業員数について、あてはまる番号に一つずつ○をつけてください。

| おたずねの対象者 ⇩ | おたずねの対象の時期 ⇩ | (1)おつとめの状況 | | | | | | (2)おつとめ先の従業員数（本社・支社を含む） | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 1 正規の職員 | 2 パート・アルバイト | 3 派遣・嘱託・契約社員 | 4 自営業主・家族従業者 | 5 無職・家事 | 6 学生 | 1 1～9人 | 2 10～29人 | 3 30～99人 | 4 100～299人 | 5 300～999人 | 6 1000人以上 | 7 官公庁 |
| | | 1～6のあてはまる番号に○をつける 1～4に○をつけたときは右の欄に進む | | | | | | (1)で1～4に○をつけたときだけあてはまる番号に○をつける | | | | | | |
| 第1子を生んだ方 | a 第1子の妊娠がわかったとき | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| | b 第1子が1歳になったとき | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 第2子を生んだ方 | c 第2子の妊娠がわかったとき | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| | d 第2子が1歳になったとき | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 第3子を生んだ方 | e 第3子の妊娠がわかったとき | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| | f 第3子が1歳になったとき | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |

※ お子さんが4人以上いらっしゃる方は、3人までの記入で結構です。

問22　あなた方ご夫婦のお子さんが3歳になるまでの間について、(1)ご夫妻のそれぞれのお母さまとは同居していましたか。また、同別居とは別に(2)子育ての手助けはありましたか。第1子、第2子、第3子について、それぞれあてはまる番号に一つずつ○をつけてください。

| おたずねのお子さん ⇩ | あなた(妻)のお母さま | | | | | | | | 夫のお母さま | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | (1)同別居 | | | | (2)子育ての手助け | | | | (1)同別居 | | | | (2)子育ての手助け | | | |
| | 1 同居 | 2 同じ市区町村内で別居 | 3 それ以外の地域で別居 | 4 すでに亡くなっていた | 1 ほとんどなかった | 2 ときどきあった | 3 ひんぱんにあった | 4 日常的にあった | 1 同居 | 2 同じ市区町村内で別居 | 3 それ以外の地域で別居 | 4 すでに亡くなっていた | 1 ほとんどなかった | 2 ときどきあった | 3 ひんぱんにあった | 4 日常的にあった |
| | あてはまる番号1つだけに○ | | | | | | | | あてはまる番号1つだけに○ | | | | | | | |
| 第1子 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 第2子 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 第3子 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |

※ お子さんが4人以上いらっしゃる方は、3人までの記入で結構です。

問23　あなた方ご夫婦のお子さんが3歳になるまでの間、(1)主に居住していた都道府県はどこですか。また、(2)以下の制度や施設を利用しましたか。第１子、第２子、第３子について、それぞれ都道府県を記入し、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

| おたずねのお子さん ⇩ | (1) 主に居住していた都道府県（または国名） ※1 | (2) 利用した制度や施設 | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 1 産前・産後休業制度 | 2 育児休業制度（妻） | 3 育児休業制度（夫） | 4 育児時間制度・短時間勤務制度（妻） | 5 育児時間制度・短時間勤務制度（夫） | 6 認可保育所 | 7 認証・認定保育施設（自治体が認証・認定した施設） | 8 認定こども園（保育施設と幼稚園が一体化した施設） | 9 企業内保育所 | 10 その他の保育施設 | 11 ベビーシッター | 12 ファミリーサポートセンター（地域住民による子どもの預かり） | 13 保育所・幼稚園等の一時預かり | 14 どれも利用しなかった |
| | | あてはまる番号すべてに○をつける | | | | | | | | | | | | | |
| 第１子 | ＿＿＿＿ 都道府県 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 第２子 | ＿＿＿＿ 都道府県 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 第３子 | ＿＿＿＿ 都道府県 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |

※1 主に居住していた都道府県とは、各お子さんが3歳になるまでの間、最も長く住民登録していた都道府県（または国）です。
※　お子さんが4人以上いらっしゃる方は、3人までの記入で結構です。

## ● すべての方 に結婚、男女関係、家庭、子どもについてのお考えをうかがいます。

問24　結婚、男女関係、家庭、子どもを持つことについてはいろいろな考え方がありますが、下に例として①～⑪のような考え方を示しました。それぞれについて、あなたご自身はどのようにお考えでしょうか。それぞれの右の欄のあてはまる番号に○をつけてください。

※本問では賛成・反対の立場が取りやすいよう断定的な表現を用いています。
　また必ずしも一般的でない考え方も含まれています。

| | （左の考え方に） 1 まったく賛成 | 2 いえばどちらかと賛成 | 3 いえばどちらかと反対 | 4 まったく反対 |
|---|---|---|---|---|
| ① 生涯を独身で過ごすというのは、望ましい生き方ではない | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ② 男女が一緒に暮らすなら結婚すべきである | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ③ 結婚前の男女でも愛情があるなら性交渉をもってかまわない | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ④ どんな社会においても、女らしさや男らしさはある程度必要だ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑤ 結婚しても、人生には結婚相手や家族とは別の自分だけの目標を持つべきである | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑥ 結婚したら、家庭のためには自分の個性や生き方を半分犠牲にするのは当然だ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑦ 結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑧ 結婚したら、子どもは持つべきだ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑨ 少なくとも子どもが小さいうちは、母親は仕事を持たず家にいるのが望ましい | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑩ いったん結婚したら、性格の不一致くらいで別れるべきではない | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑪ 結婚していなくても、子どもを持つことはかまわない | 1 | 2 | 3 | 4 |

● 以上で質問は終わりです。以下は自由記述欄です（ご意見等が無ければ空欄のままでかまいません）。

結婚や出産・子育ての体験を通じて、導入して欲しい施策、あるいは充実してほしい施策があれば、下の欄に自由にご記入ください。

そのほか、本調査について、あるいは結婚、出産、子育て、少子化、人口問題などについて、ご意見などがございましたら、下の欄に自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。
ご回答いただいた調査票は回収用の封筒に入れ、ノリづけしたうえで調査員にお渡しください。
封筒は国立社会保障・人口問題研究所へ届くまで、途中で開封されることはありません。

※ 貴重なお時間をいただきましたことをこころから感謝申し上げます。本調査の結果は当研究所における統計分析を通して、国民の皆様の生活向上に役立てられることになります。なお、過去の結果については、下記に掲載しています。

出生動向基本調査ホームページ・アドレス（対象者用）　http://www.ipss.go.jp/nfs14/

# § 調査についてのご説明

### ◇ 出生動向基本調査とは？

この調査は、国民の皆さまの結婚、出産、子育てについて調べる全国標本調査で、ほぼ５年ごとに実施されてきました。今回は 14 回目にあたります。ご夫婦の方への調査と、独身の方への調査の２種類があります。

### ◇ 調査の目的

国や自治体は、さまざまな施策を実施するにあたって、住民のおかれた状況や問題を把握しておかなくてはなりません。この調査は、国民の皆さまの結婚、出産、子育ての状況を把握し、これにかかわる政策的な課題を社会科学的立場から探ることが主な目的です。とりわけ今日の日本では少子化が進行しており、これにともなう人口の減少と高齢化、そしてひとりひとりの生き方の変化が、今後の日本社会に大きな影響を与えるとの指摘がされています。この少子化の現状を把握し、原因を究明することは、本調査の大切な課題のひとつです。

### ◇ 調査の対象

この調査は、全国から無作為に選ばれた地域にお住まいの方々を対象としており、以下の２つのグループの方々に別々の調査票を用意しています。

［結婚されている方への調査票］（黄色の調査票）

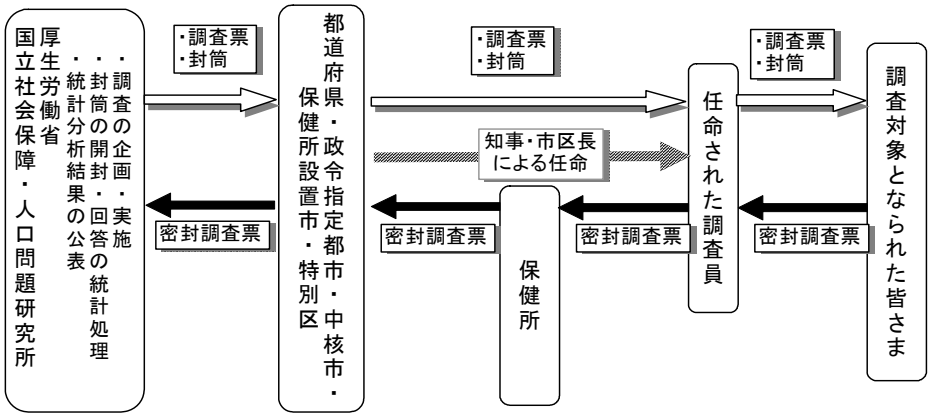
―― 届出の有無を問わず、結婚されている 50 歳未満の女性の方すべてが対象です。

［独身の方への調査票］（緑色の調査票）

―― 18 歳以上 50 歳未満の独身の方（男性および女性）すべてが対象です。

### ◇ 調査のしくみ

この調査は、国立社会保障・人口問題研究所（厚生労働省の施設等機関）が、統計法に基づく総務大臣の承認を受けて、国、都道府県（または政令指定都市・中核市・保健所設置市・特別区）、地域の保健所と連携して実施します。調査は、知事（市長・区長）から任命された調査員が皆さまのお宅にうかがい、調査票の配布、および回答いただいた調査票（封筒に入れて密封したもの）を回収する方法で行います。




### ◇ プライバシー・個人情報の保護について

この調査票上の回答はすべて統計を作成する目的だけに用いられ、それ以外の使用は「統計法」という法律で固く禁じられています。皆さまに回答いただき回収用封筒に密封された調査票は、調査員が回収した後も開封されることなく国立社会保障・人口問題研究所に届けられ、その後は厳重な管理の下に置かれます。統計を作成する過程では個人を特定する情報はすべて除外されます。したがって、個人情報がもれることは絶対にありません。

### ◇ その他のお問い合わせ

回答方法などについてのお問い合わせは、調査員におたずねください。また、本調査の詳細情報、これまでの調査結果、よくあるお問い合わせなどについては、インターネット上に出生動向基本調査のホームページを開設して紹介しています。そちらをご参照ください。

出生動向基本調査ホームページ・アドレス（対象者用）　http://www.ipss.go.jp/nfs14/

男女を母集団とする標本調査である。

調査客体は、平成 22 年度に実施される国民生活基礎調査の調査地区から無作為系統抽出された 840 調査地区内に居住する妻の年齢 50 歳未満の夫婦(約 17,500 組、回答者は妻)と 18 歳以上 50 歳未満の独身の男女(約 17,500 人)である。

**調査の時期**

平成 22 年 6 月 25 日　（ただし、平成 22 年 6 月 1 日現在の事実による）

**主な調査事項**

**「夫婦調査」**

1) 夫婦（および両親）の人口学的・社会経済的属性

2) 夫婦の結婚過程に関する事項

3) 夫婦の妊娠・出産・健康に関する事項

4) 妻の就業と出産・子育てに関する事項

5) 保育環境・保育資源に関する事項

6) 妻の結婚・子ども・家族に関する意識

**「独身者調査」**

1) 独身者（および両親）の人口学的・社会経済的属性

2) 結婚への意欲・態度およびその背景に関する事項

3) 異性関係・パートナーシップに関する事項

4) ライフコースに対する考え方

5) 結婚・子ども・家族に関する意識・ライフスタイルに関する事項

**調査の方法**

この調査は、国立社会保障・人口問題研究所が厚生労働省大臣官房統計情報部、都道府県（または政令指定都市・中核都市・保健所設置市・特別区）および保健所の協力を得て実施する。記入・回収は、配票自計・密封回収方式によって行う。

**結果の集計および公表**

国立社会保障・人口問題研究所がこれを行う。

秘

統計法に基づく
一般統計調査

第14回出生動向基本調査

# 結婚と出産に関する全国調査

## 〔独身の方への調査票〕

（平成22年(2010年) 6 月 1日 現在の事実）

**対象となられた皆さまへ**

このたびは調査にご協力いただきまして、まことにありがとうございます。

この調査は、わが国における結婚、出産、子育ての現状と課題を調べるために、国立社会保障・人口問題研究所が全国的に行う標本調査です。これからの日本社会の見通しや施策を考える上で、大切な資料となるものです。この調査票への回答は統計を作成する目的だけに用いられ、それ以外の使用は法律で固く禁じられています。お答えいただいた内容が他にもれることは絶対にありませんので、どうぞ安心してありのままをお答えくださいますようお願いいたします。

（調査の詳しいご説明は、最終ページにございます）

なお、この調査票の配布と回収（密封封筒）には、都道府県知事（市長・区長）の任命を受けた調査員が皆さまのお宅にうかがいます。ご不明の点は調査員におたずねください。

**記入上のお願い**

1　この調査票は **18 歳以上 50 歳未満の独身の方**に答えていただくためのものです。
2　平成 22 年(2010 年) 6月1日現在の事実について、ご記入ください。
3　回答のしかたは、あてはまる番号に○をつけるものと、必要なことがらを書きこむものがあります。
4　回答後の調査票は、回収用の封筒に入れ、ノリづけしたうえで調査員にお渡しください。封筒はそのまま国立社会保障・人口問題研究所に届けられ、決して途中で開封されることはありません。

厚生労働省
国立社会保障・人口問題研究所
〒100-0011 東京都千代田区内幸町2－2－3
日比谷国際ビル6階
電話（03）3595－2984　内線4472 / 4474
http://www.ipss.go.jp

| 調査員記入欄 | | |
|---|---|---|
| 都道府県 | 保健所 | 地域コード |
| | | |

問1　あなたの(1)出生年月を記入し、(2)性別の欄は、あてはまる番号に○をつけてください。

| (1) 出生年月 | (2) 性　別 |
|---|---|
| 1. 昭和<br>2. 平成　＿＿＿＿年＿＿月<br>3. 西暦 | 1. 男　　2. 女 |

問2　あなたが (1)最後に卒業された（あるいは在学中の）学校と、(2)卒業・在学の別について、あてはまる番号に○をつけてください。また、卒業された方は (3)卒業したときの年齢を（　　）内に記入してください。

| (1) 卒業した（または在学中の）学校 | | (2) 卒業・在学の別 |
|---|---|---|
| あてはまる番号に○ | | あてはまる番号に○ |
| 1.中学校 | 5. 短大・高専 | 1. すでに卒業 → (3)卒業した年齢 数字を記入 (＿＿＿)歳 |
| 2. 男女共学の高校 | 6. 女子大学 | |
| 3. 男女別学の高校 | 7. 共学の大学 | |
| 4. 専修学校(高卒後) | 8. 大学院 | 2. 現在、在学中(休学等を含む) |
| | 9. その他 具体的に(　　) | |

問3　あなたとあなたの（ご両）親のお仕事についておたずねします。あなたについては a、b の２つの時期について、また、（ご両）親については現在について、それぞれ (1)おつとめの状況、(2)職種、(3)おつとめ先の従業員数（ご両親については種別）のあてはまる番号に一つずつ○をつけてください。

| おたずねの対象者 ⇩ | おたずねの対象の時期 ⇩ | (1)おつとめの状況 | (2)職　種 | (3)おつとめ先の従業員数（本社・支社を含む） |
|---|---|---|---|---|
| | | 1 正規の職員<br>2 パート・アルバイト<br>3 派遣・嘱託・契約社員<br>4 自営業主・家族従業者<br>5 無職・家事<br>6 学生 | 1 主として農林漁業<br>2 農林漁業以外の自営業<br>3 専門職<br>4 管理職<br>5 事務職<br>6 販売・サービス職<br>7 工場などの現場労働 | 1 1～9人<br>2 10～29人<br>3 30～99人<br>4 100～299人<br>5 300～999人<br>6 1000人以上<br>7 官公庁 |
| | | 回答欄<br>1～6のあてはまる番号に○をつける<br>1～4に○をつけたときは右の欄に進む | (1)で1～4に○をつけたときだけあてはまる番号に○をつける | (1)で1～4に○をつけたときだけあてはまる番号に○をつける |
| あなた | a. 最後に学校を卒業した直後※ | 1 2 3 4 → 5 6 | 1 2 3 4 5 6 7 | 1 2 3 4 5 6 7 |
| | b. 現在 | 1 2 3 4 → 5 6 | 1 2 3 4 5 6 7 | 1 2 3 4 5 6 7 |

※在学中の方は、前の学校を卒業した直後の状況についてご記入ください。

【（ご両）親がご健在の方のみ記入】

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| お父さま | c. 現在 | 1 2 3 4 → 5 6 | 1 2 3 4 5 6 7 | あてはまる番号に○をつける<br>1 大手企業　2 中小企業　2 官公庁 |
| お母さま | d. 現在 | 1 2 3 4 → 5 6 | 1 2 3 4 5 6 7 | 1 大手企業　2 中小企業　2 官公庁 |

● 現在 お仕事をお持ちの方 にうかがいます。お仕事をお持ちでない方は次の 問5 へ進んでください。

問4　あなたの現在のお仕事について、次の(1)から(4)までの項目について、数字を記入し、あてはまる番号に一つずつ○をつけてください。

| | あなたのお仕事について<br>（現在仕事に就いている場合のみご記入ください） |
|---|---|
| (1) 先月（5月）の収入 | 税込み　約 ［　　］ 万円<br>事業収入の場合は、売上から諸経費を差し引いた額を記入してください。次の (2) も同様です。 |
| (2) 昨年（平成21年）の収入 | 税込み<br>0. 0～99万円　4. 400万円台　8. 800万円台<br>1. 100万円台　5. 500万円台　9. 900万円台<br>2. 200万円台　6. 600万円台　10. 1000万円以上<br>3. 300万円台　7. 700万円台 |
| (3) 今後の仕事の継続見通し | 1. 当分は今の仕事を続ける<br>2. 転職の可能性あり<br>3. 退職の可能性あり<br>4. わからない<br>→ 予想される理由（あてはまる番号に○）<br>1. 仕事・職場の事情<br>2. 結婚を機に<br>3. 出産を機に<br>4. 親族の介護のため<br>5. 上記以外の事情 |
| (4) 今後5年間の収入の見通し | 1. かなり減ると思う　4. ある程度増えると思う<br>2. ある程度減ると思う　5. かなり増えると思う<br>3. 変わらないと思う<br>転職などによる増収や、失業などにともなう減収の見通しも含めてください。 |

● すべての方 に、（ご両）親やごきょうだいのことについてうかがいます。

問5　あなたの（ご両）親の(1)出生年、(2)現在のあなたとの同居／別居、(3)最後に卒業された学校についておたずねします。あてはまる番号に○をつけ、数字を記入してください。

| | お父さま | お母さま |
|---|---|---|
| (1) 出生年 | ［1. 明治　2. 大正　3. 昭和　4. 西暦］<br>＿＿＿＿年 生まれ（満＿＿歳） | ［1. 明治　2. 大正　3. 昭和　4. 西暦］<br>＿＿＿＿年 生まれ（満＿＿歳） |
| (2) 現在のあなたとの同居／別居 | 1. 同居<br>2. 同じ市区町村内で別居<br>3. それ以外の地域で別居<br>4. すでに亡くなられた | 1. 同居<br>2. 同じ市区町村内で別居<br>3. それ以外の地域で別居<br>4. すでに亡くなられた |
| (3) 最後に卒業された学校<br>※ 旧制の高等小学校、小学校は中学校卒としてください。旧制の高等女学校は高校卒としてください。 | 1. 中学校<br>2. 高校<br>3. 専修学校（高卒後）<br>4. 短大・高専<br>5. 大学・大学院<br>6. その他（　　） | 1. 中学校<br>2. 高校<br>3. 専修学校（高卒後）<br>4. 短大・高専<br>5. 大学・大学院<br>6. その他（　　） |

※「(1) 出生年」の満年齢の記入はご健在の方のみで結構です。

問6　あなたの兄弟姉妹の数を（　）内に記入してください（亡くなられた方は含めません）。

| 兄（＿＿＿）人 | 姉（＿＿＿）人 | 弟（＿＿＿）人 | 妹（＿＿＿）人 | あなたを含めて合計 |
|---|---|---|---|---|
| いない場合は0を記入 | いない場合は0を記入 | いない場合は0を記入 | いない場合は0を記入 | （＿＿＿）人きょうだい |

このページでは、結婚経験をはじめ個人的なことがらについてうかがいます。
※ 立ち入った内容も含まれますが、社会関係の時代的な変化をとらえ、施策を考える上で大切な資料となります。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をいただけますようお願いいたします。

問7　あなたはこれまでに結婚（届け出をしたもの）をしたことがありますか。あてはまる番号に○をつけ、該当する方は最初の結婚について年月を記入してください。

| (1) 結婚経験の有無 |
|---|
| 1.　ない |
| 2.　ある（離別した） |
| 3.　ある（死別した） |

| (2) 最初の結婚生活を始めた年月 | (3) 同居をやめたとき、または死別をした年月 |
|---|---|
| [ 1. 昭和　2. 平成　3. 西暦 ]<br>＿＿＿年＿＿月 | [ 1. 昭和　2. 平成　3. 西暦 ]<br>＿＿＿年＿＿月 |

問8　あなたはこれまでに同棲の経験（特定の異性と結婚の届け出なしで一緒に生活したこと）がありますか。あてはまる番号に○をつけ、該当する方は同棲をした（している）時期（年齢）を記入してください。

| (1) 同棲の経験 |
|---|
| 1.ない |
| 2.以前はあるが現在はしていない |
| 3.現在している |

| (2) 同棲の時期 |
|---|
| ＿＿＿ 歳　から |
| ＿＿＿ 歳　まで |

問9　あなたはこれまでに異性と性交渉をもったことがありますか。あてはまる番号に○をつけてください。

| |
|---|
| 1.　ある |
| 2.　ない |

問10　あなた（男性の場合は妻やパートナー）がこれまでに生んだお子さんについて、あてはまる番号に○をつけ、該当するお子さんの出産年月を記入してください。

| (1) これまでに生んだお子さんの数 |
|---|
| 0.　子どもはいない |
| 1.　1人 |
| 2.　2人 |
| 3.　3人 |
| 4.　4人以上（　　人） |

| (2) お子さんの出生年月 | |
|---|---|
| 1人め | [ 1. 昭和　2. 平成　3. 西暦 ]<br>＿＿＿ 年 ＿＿ 月出産 |
| 2人め | [ 1. 昭和　2. 平成　3. 西暦 ]<br>＿＿＿ 年 ＿＿ 月出産 |
| 3人め | [ 1. 昭和　2. 平成　3. 西暦 ]<br>＿＿＿ 年 ＿＿ 月出産 |

※ 4人以上いらっしゃる方は、3人までの記入で結構です。

● ここからは、**すべての方** に結婚や独身生活についてのお考えをうかがいます。

問11　今のあなたにとって、結婚することにはなにか利点があると思いますか。左下のワクのあてはまる番号に○をつけてください。また、１．に○をつけた方は右側のワクの中から具体的な利点を二つまで選んで右の回答欄に番号を記入してください。

| どちらかの番号に○ | 今のあなたにとって結婚することは |
|---|---|
| | 1.　利点があると思う |
| | 2.　利点はないと思う |

| 右の回答欄に番号を記入 |
|---|
| 1. 経済的に余裕がもてる |
| 2. 社会的信用を得たり、周囲と対等になれる |
| 3. 精神的な安らぎの場が得られる |
| 4. 現在愛情を感じている人と暮らせる |
| 5. 自分の子どもや家族をもてる |
| 6. 性的な充足が得られる |
| 7. 生活上便利になる |
| 8. 親から独立できる |
| 9. 親を安心させたり周囲の期待にこたえられる |
| 10. その他（　　） |

| 回答欄（番号を記入） | |
|---|---|
| 最大の利点 | 第二の利点 |
| | |

問12　それでは逆に今のあなたにとって、独身生活には結婚生活にはない利点があると思いますか。左下のワクのあてはまる番号に○をつけてください。また、１．に○をつけた方は右側のワクの中から具体的な利点を二つまで選んで右の回答欄に番号を記入してください。

| どちらかの番号に○ | 今のあなたにとって独身生活は |
|---|---|
| | 1.　利点があると思う |
| | 2.　利点はないと思う |

| 右の回答欄に番号を記入 |
|---|
| 1. 行動や生き方が自由 |
| 2. 異性との交際が自由 |
| 3. 金銭的に裕福 |
| 4. 住宅や環境の選択の幅が広い |
| 5. 家族を養う責任がなく、気楽 |
| 6. 友人などとの広い人間関係が保ちやすい |
| 7. 職業をもち、社会とのつながりが保てる |
| 8. 現在の家族とのつながりが保てる |
| 9. その他（　　） |

| 回答欄（番号を記入） | |
|---|---|
| 最大の利点 | 第二の利点 |
| | |

問13　あなたが結婚することを考えたとき、次の中ではどのようなことが気になりますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

| あてはまる番号すべてに○をつける | 結婚したら気になること |
|---|---|
| | 1. お金を自由に使えるか |
| | 2. 職業を自由に選べるか |
| | 3. 仕事（または学業）の時間を自由に取れるか |
| | 4. 余暇や遊びの時間を自由に取れるか |
| | 5. 住む場所が制約されないか |
| | 6. 自分の生活リズムや生活スタイルを保てるか |
| | 7. ファッションや食物などの好みが制約されないか |
| | 8. 自由な人生設計ができるか |
| | 9. その他（　　） |

## ● 引きつづき、すべての方 にうかがいます。

問14　下のワクの中に女性の生き方のタイプがいくつか示してあります。それぞれ、最も近いと思われるタイプの番号を下のワクから選び、回答欄に記入してください。

**【女性の方へ】**　(1)あなたの理想とする人生はどのタイプですか。
(2)理想は理想として、実際になりそうなあなたの人生はどのタイプですか。

| | (1) 理想とする人生 | (2) 実際になりそうな人生 |
|---|---|---|
| 女性回答欄 | | |

**【男性の方へ】**　パートナー(あるいは妻)となる女性にはどのようなタイプの人生を送ってほしいと思いますか。

| | パートナー（あるいは妻）となる女性に望む人生 |
|---|---|
| 男性回答欄 | |

| 上の回答欄に番号を記入 | |
|---|---|
| | 1.　結婚せず、仕事を続ける |
| | 2.　結婚するが子どもは持たず、仕事を続ける |
| | 3.　結婚し、子どもを持つが、仕事も続ける |
| | 4.　結婚し子どもを持つが、結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ |
| | 5.　結婚し子どもを持ち、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない |
| | 6.　その他（　　） |

## ● すべての方 に、結婚、男女関係、家庭、子どもについてのお考えをうかがいます。

問15　結婚、男女関係、家庭、子どもを持つことについてはいろいろな考え方がありますが、下に例として①～⑪のような考え方を示しました。それぞれについて、あなたご自身はどのようにお考えでしょうか。それぞれの右の欄のあてはまる番号に○をつけてください。

※本問では賛成・反対の立場が取りやすいよう断定的な表現を用いています。また必ずしも一般的でない考え方も含まれています。

| | （左の考え方に） 1 まったく賛成 | 2 いどちらかといえば賛成 | 3 いどちらかといえば反対 | 4 まったく反対 |
|---|---|---|---|---|
| ① 生涯を独身で過ごすというのは、望ましい生き方ではない | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ② 男女が一緒に暮らすなら結婚すべきである | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ③ 結婚前の男女でも愛情があるなら性交渉をもってかまわない | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ④ どんな社会においても、女らしさや男らしさはある程度必要だ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑤ 結婚しても、人生には結婚相手や家族とは別の自分だけの目標を持つべきである | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑥ 結婚したら、家庭のためには自分の個性や生き方を半分犠牲にするのは当然だ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑦ 結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑧ 結婚したら、子どもは持つべきだ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑨ 少なくとも子どもが小さいうちは、母親は仕事を持たず家にいるのが望ましい | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑩ いったん結婚したら、性格の不一致くらいで別れるべきではない | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑪ 結婚していなくても、子どもを持ってかまわない | 1 | 2 | 3 | 4 |

## ● 引きつづき、すべての方 にうかがいます。

問16　あなたの生活スタイルについておたずねします。下の①～⑦のそれぞれの生活スタイルがあなたご自身にあてはまるかどうかについて、右の欄の適切な番号に○をつけてください。

| | （左の考え方に）<br>1 あてはまる | 2 どちらかといえばあてはまる | 3 どちらかといえばあてはまらない | 4 あてはまらない |
|---|---|---|---|---|
| ① 仕事以外で、国内旅行や海外旅行によく出かける | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ② 衣服や持ちものには、こだわりが強い方だ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ③ 欲しいものを買ったり、好きなことに使えるお金が少ない | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ④ 気軽に一緒に遊べる友人が多い | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑤ 生きがいとなるような趣味やライフワークを持っている | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑥ 一人の生活を続けても寂しくないと思う | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑦ **【職業をお持ちの方のみ】**<br>仕事のために、私生活を犠牲にすることがよくある | 1 | 2 | 3 | 4 |

## ● すべての方 に子どもについての希望をうかがいます。

問17　あなたは、(1)子どもは何人くらいほしいですか。また、(2)子どもの男女の組合せには希望がありますか。あてはまる番号に○をつけ、（　）内に人数を記入してください。また、子どもを希望する方は、(3)最初の（次の）お子さんを持ちたいと思う年齢を記入してください。

**(1) 希望する子どもの数**

0. 子どもはいらない → 問18へ
1. １人
2. 2人
3. 3人
4. 4人
5. 5人以上（　　人）

→

**(2) 男女組合せの希望**

男女の組合せに、
1. 希望がある → 男の子（____）人　女の子（____）人
2. とくに希望はない

→

**(3)最初の（次の）お子さんを持ちたいと思う年齢**

あなたが
（____）歳くらいのとき

## ● すべての方 に異性との交際についてうかがいます。

問18　あなたには現在、(1)交際している異性がいますか。(1)の欄のあてはまる番号に○をつけてください。また、その回答の後の矢印にしたがって、(2) 交際の希望、(3)交際相手との結婚希望（最も親しい相手）、(4)結婚予定の年月のいずれかについて回答してください。

**(1) 異性との交際の状況**

1. 交際している異性はいない
2. 友人として交際している異性がいる
3. 恋人として交際している異性がいる
4. 婚約者がいる

→ (4)結婚予定は　［1. 平成　2. 西暦］　____年____月頃

→

**(2) 異性との交際の希望**

1. 交際を望んでいる
2. とくに異性との交際を望んでいない

**(3) (最も親しい)交際相手との結婚の希望**

1. 結婚したいと思っている
2. とくに結婚は考えていない

● 現在 **交際相手がいる方**（前問で２～４に○をつけた方）にうかがいます。
いない方は次の 問20 へ進んでください。

問19　（最も親しい）交際相手とは、いつ頃どのようなきっかけで知り合いましたか。(1)知り合った年月を記入し、(2)知り合ったきっかけのあてはまる番号に○をつけてください。また、交際相手の(3)年齢、(4) 最後に卒業した（または在学中の）学校、(5)おつとめの状況について、あてはまる番号に○をつけてください。

| (1)知り合った年月 | (2) 知り合ったきっかけ | 交際相手について | | |
|---|---|---|---|---|
| | | (3)年 齢 | (4)卒業(在学中)の学校 | (5)おつとめの状況 |
| 1. 昭和<br>2. 平成<br>3. 西暦<br>_____年____月 頃 | 1. 学校で<br>2. 職場や仕事の関係で<br>3. 幼なじみ・隣人関係<br>4. 学校以外のサークル活動やクラブ活動・習いごとで<br>5. 友人や兄弟姉妹を通じて<br>6. 見合いで（親せき・上役などの紹介も含む）<br>7. 結婚相談所で<br>8. 街なかや旅先で<br>9. アルバイトで<br>10. その他（　　） | _____ 歳 | 1. 中学校<br>2. 高　校<br>3. 専修学校・短大・高専<br>4. 大学・大学院<br>5. その他<br>（　　） | 1. 正規の職員<br>2. パート・アルバイト<br>3. 派遣・嘱託・契約社員<br>4. 自営業主・家族従業者<br>5. 無職・家事<br>6. 学生 |

● **すべての方** にうかがいます。

問20　自分の一生を通じて考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のうちどちらですか。

1. いずれ結婚するつもり
2. 一生結婚するつもりはない

● ここからあとの質問は、**問20で１に○をつけた方**（「いずれ結婚するつもり」の方）にうかがいます。
２に○をつけた方はここで終わりです。末尾のご意見の欄に進んでください。

問21　同じく自分の一生を通じて考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のうちどちらですか。

1. ある程度の年齢までには結婚するつもり
2. 理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない

問22　それでは今から一年以内の結婚に関してはどのようにお考えですか。

1. 一年以内に結婚したい
2. 理想的な相手が見つかれば結婚してもよい
3. まだ結婚するつもりはない

問23　あなたは何歳ぐらいのときに何歳ぐらいの相手と結婚したいと思いますか。希望する年齢を（　）内に 記入してください。

自分（　　）歳ぐらいのときに
相手（　　）歳ぐらいの人と結婚したい

● 引きつづき、「いずれ結婚するつもり」の方 にうかがいます。

問24　あなたは結婚相手を決めるとき、次の①～⑧の項目について、どの程度重視しますか。それぞれあてはまる番号に○をつけてください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| ① 相手の学歴 | 1. 重視する | 2. 考慮する | 3. あまり関係ない |
| ② 相手の職業 | 1. 重視する | 2. 考慮する | 3. あまり関係ない |
| ③ 相手の収入などの経済力 | 1. 重視する | 2. 考慮する | 3. あまり関係ない |
| ④ 相手の人がら | 1. 重視する | 2. 考慮する | 3. あまり関係ない |
| ⑤ 相手の容姿 | 1. 重視する | 2. 考慮する | 3. あまり関係ない |
| ⑥ 共通の趣味の有無 | 1. 重視する | 2. 考慮する | 3. あまり関係ない |
| ⑦ 自分の仕事に対する理解と協力 | 1. 重視する | 2. 考慮する | 3. あまり関係ない |
| ⑧ 家事・育児に対する能力や姿勢 | 1. 重視する | 2. 考慮する | 3. あまり関係ない |

問25　現在交際している人と（あるいは理想的な相手が見つかった場合）一年以内に結婚するとしたら、なにか障害になることがあると思いますか。左下のワクのあてはまる番号に○をつけてください。また、１に○をつけた方は右側のワクの中から、具体的な障害を二つまで選んで右の回答欄に番号を記入してください。

どちらかの番号に○

一年以内に
結婚するとしたら

1. 障害になることがあると思う
2. 障害になることはないと思う

右の回答欄に番号を記入

1. 結婚生活のための住居
2. 結婚資金（挙式や新生活の準備のための費用）
3. 親の承諾
4. 親との同居や扶養
5. 学校や学業上の問題
6. 職業や仕事上の問題
7. 年齢上のこと
8. 健康上のこと
9. その他（　　）

| 回答欄（番号を記入） | |
|---|---|
| 最大の障害 | 第二の障害 |
| | |

問26　あなたが現在独身でいる理由は、次の中から選ぶとすればどれですか。ご自分に最もあてはまると思われる理由を最高三つまで選んで、右の回答欄に番号を記入してください（すでに結婚が決まっている方は、「最大の理由」の欄に12を記入してください）。

右の回答欄に番号を記入

1. 結婚するにはまだ若すぎるから
2. 結婚する必要性をまだ感じないから
3. 今は、仕事（または学業）にうちこみたいから
4. 今は、趣味や娯楽を楽しみたいから
5. 独身の自由さや気楽さを失いたくないから
6. 適当な相手にまだめぐり会わないから
7. 異性とうまくつき合えないから
8. 結婚資金が足りないから
9. 結婚生活のための住居のめどがたたないから
10. 親や周囲が結婚に同意しない（だろう）から
11. その他（　　）
12. すでに結婚が決まっている

| 回答欄（番号を記入） | | |
|---|---|---|
| 最大の理由 | 第二の理由 | 第三の理由 |
| | | |

● 以上で質問は終わりです。以下は自由記述欄です（ご意見等が無ければ空欄のままでかまいません）。

皆様が日頃の生活を通じて、導入してほしい、あるいは充実してほしいと感じている施策があれば、下の欄に自由にご記入ください。

そのほか、本調査について、あるいは結婚、出産、子育て、少子化、人口問題などについて、ご意見などがございましたら、下の欄に自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。
ご回答いただいた調査票は回収用の封筒に入れ、ノリづけしたうえで調査員にお渡しください。
封筒は国立社会保障・人口問題研究所へ届くまで、途中で開封されることはありません。

※ 貴重なお時間をいただきましたことをこころから感謝申し上げます。本調査の結果は当研究所における統計分析を通して、国民の皆様の生活向上に役立てられることになります。なお、過去の結果については、下記に掲載しています。

出生動向基本調査ホームページ・アドレス（対象者用）　http://www.ipss.go.jp/nfs14/

# § 調査についてのご説明

### ◇ 出生動向基本調査とは？

この調査は、国民の皆さまの結婚、出産、子育てについて調べる全国標本調査で、ほぼ５年ごとに実施されてきました。今回は 14 回目にあたります。ご夫婦の方への調査と、独身の方への調査の２種類があります。

### ◇ 調査の目的

国や自治体は、さまざまな施策を実施するにあたって、住民のおかれた状況や問題を把握しておかなくてはなりません。この調査は、国民の皆さまの結婚、出産、子育ての状況を把握し、これにかかわる政策的な課題を社会科学的立場から探ることが主な目的です。とりわけ今日の日本では少子化が進行しており、これにともなう人口の減少と高齢化、そしてひとりひとりの生き方の変化が、今後の日本社会に大きな影響を与えるとの指摘がされています。この少子化の現状を把握し、原因を究明することは、本調査の大切な課題のひとつです。

### ◇ 調査の対象

この調査は、全国から無作為に選ばれた地域にお住まいの方々を対象としており、以下の２つのグループの方々に別々の調査票を用意しています。

［結婚されている方への調査票］（黄色の調査票）

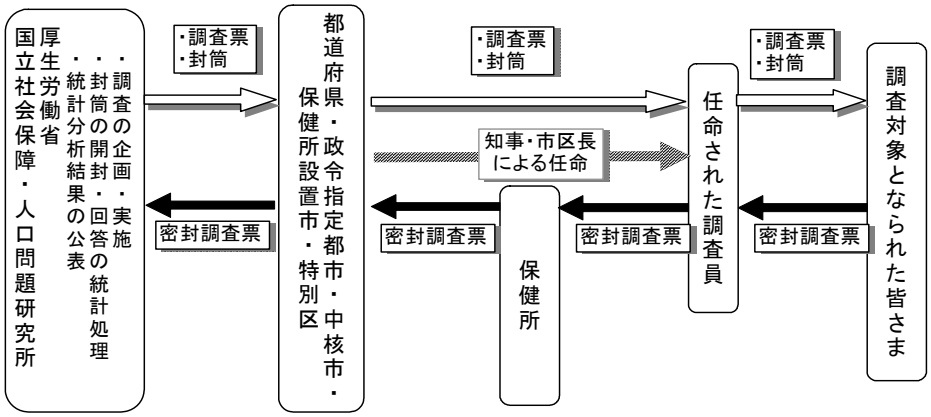
―― 届出の有無を問わず、結婚されている 50 歳未満の女性の方すべてが対象です。

［独身の方への調査票］（緑色の調査票）

―― 18 歳以上 50 歳未満の独身の方（男性および女性）すべてが対象です。

### ◇ 調査のしくみ

この調査は、国立社会保障・人口問題研究所（厚生労働省の施設等機関）が、統計法に基づく総務大臣の承認を受けて、国、都道府県（または政令指定都市・中核市・保健所設置市・特別区）、地域の保健所と連携して実施します。調査は、知事（市長・区長）から任命された調査員が皆さまのお宅にうかがい、調査票の配布、および回答いただいた調査票（封筒に入れて密封したもの）を回収する方法で行います。




### ◇ プライバシー・個人情報の保護について

この調査票上の回答はすべて統計を作成する目的だけに用いられ、それ以外の使用は「統計法」という法律で固く禁じられています。皆さまに回答いただき回収用封筒に密封された調査票は、調査員が回収した後も開封されることなく国立社会保障・人口問題研究所に届けられ、その後は厳重な管理の下に置かれます。統計を作成する過程では個人を特定する情報はすべて除外されます。したがって、個人情報がもれることは絶対にありません。

### ◇ その他のお問い合わせ

回答方法などについてのお問い合わせは、調査員におたずねください。また、本調査の詳細情報、これまでの調査結果、よくあるお問い合わせなどについては、インターネット上に出生動向基本調査のホームページを開設して紹介しています。そちらをご参照ください。

出生動向基本調査ホームページ・アドレス（対象者用）　http://www.ipss.go.jp/nfs14/

# 第７回中高年者縦断調査（中高年者の生活に関する継続調査）の概要

## １　調査の目的

本調査は、団塊の世代を含む全国の中高年者世代の男女を追跡して、その「健康・就業・社会活動」について、意識面・事実面の変化の過程を継続的に調査し、行動の変化や事象間の関連性等を把握し、高齢者対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得ることを目的とする。

## ２　調査の対象及び客体

平成１７年１０月末現在で、５０～５９歳であった全国の男女を対象とし、そのうち、第５回調査又は第６回調査において協力を得られた者を客体とする。

## ３　調査の期日

平成２３年１１月２日（水）

## ４　調査事項

家族の状況、健康の状況、就業の状況、住居・家計の状況　等

## ５　調査の方法

調査票の配付及び回収は、厚生労働省と調査客体のいる世帯と往復郵送方式により行う。

## ６　集計及び結果の公表

集計及び結果の公表は、厚生労働省大臣官房統計情報部が行う。調査結果は「第７回中高年者縦断調査（中高年者の生活に関する継続調査）結果の概況」及び「第７回中高年者縦断調査（中高年者の生活に関する継続調査）（平成２３年）」（報告書）として、集計後速やかに公表するとともに、厚生労働省ホームページ（http://www. mhlw. go. jp/）及び政府統計の総合窓口（e-Stat）に掲載する。

秘 統計法に基づく一般統計調査

第７回　中高年者縦断調査

# 中高年者の生活に関する継続調査票

（平成２３年１１月２日調査）

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省

**記入者について**

調査票は、ご本人が記入してください。やむを得ずご本人が記入できない場合は、記入者との関係と記入できない理由をお書きください。

【ご本人と記入者との関係】

| |
|---|
| １ 配偶者　２ 親　３ 子　４ その他の親族 |

【ご本人が記入できない理由】

| |
|---|
| |

| 整理番号 |
|---|
| |

| 地区 | 単位区 | 世帯 | 該当者 |
|---|---|---|---|
| | | | |

| 出生年月 | 性別 |
|---|---|
| 昭和　　年　　月生 | |

## 家　族

**問１**　あなたには、現在、**配偶者**はいますか。配偶者がいる場合、**同居の有無**と**介護の有無**についてあてはまる番号**１つ**に○をつけてください。

（「配偶者」には、事実上夫婦として生活しているが、婚姻届を提出していない場合も含みます。）

| | | |
|---|---|---|
| １　いる | → | 現在配偶者と同居していますか。　１ はい　２ いいえ |
| ２　いない | → | 配偶者の方は介護を必要としていますか。　１ はい　２ いいえ |

**補問１－１**　**この１年間**（平成２２年１１月～平成２３年１０月）に、**あなたは、結婚、離婚または配偶者と死別しましたか。**あてはまる番号**すべて**に○をつけてください。

（婚姻届の提出にかかわらず、結婚には事実上夫婦として生活するようになった場合、離婚、死別には事実上夫婦として生活していた場合も含みます。）

１　この１年間に結婚した →
２　この１年間に離婚または死別した
３　上記１、２のようなことはなかった

配偶者の出生年月
１　大正
２　昭和　□□ 年　□□ 月生
３　平成

配偶者が最後に卒業した学校
（あてはまる番号１つに○）
１　中学校　４　短大・高専　７　その他
２　高校　５　大学
３　専門学校　６　大学院

問２　あなたには、現在、**配偶者以外に同居している方**はいますか。

1　い　る
2　いない ⟶ 次頁の **問３へお進みください**

**補問２－１　配偶者以外に同居している方**の状況について、**１人ずつ**お答えください。

（　例：配偶者以外に同居している方が、子２人と自分の母の場合は、記入例のようになります。　）

| | | あなたとの関係 | | | | | | | | | 年　齢 | 収入の有無 | | 介護の必要 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 子 | 自分の父 | 自分の母 | 配偶者の父 | 配偶者の母 | 孫 | 兄弟姉妹 | その他の親族 | その他 | | あり | なし | あり | なし |
| 記入例 | 1人目 | (1) | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 26歳 | (1) | 2 | 1 | (2) |
| | 2人目 | (1) | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 23歳 | 1 | (2) | 1 | (2) |
| | 3人目 | 1 | 2 | (3) | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 85歳 | (1) | 2 | (1) | 2 |
| | 1人目 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 歳 | 1 | 2 | 1 | 2 |
| | 2人目 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 歳 | 1 | 2 | 1 | 2 |
| | 3人目 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 歳 | 1 | 2 | 1 | 2 |
| | 4人目 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 歳 | 1 | 2 | 1 | 2 |
| | 5人目 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 歳 | 1 | 2 | 1 | 2 |
| | 6人目 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 歳 | 1 | 2 | 1 | 2 |
| | 7人目 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 歳 | 1 | 2 | 1 | 2 |
| | 8人目 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 歳 | 1 | 2 | 1 | 2 |
| | 9人目 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 歳 | 1 | 2 | 1 | 2 |
| | 10人目 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 歳 | 1 | 2 | 1 | 2 |

**問３**　**同居していない自分の子、親、配偶者の親または孫**の状況について、お答えください。

| | 別居の親族 | | いる場合は、記入してください。 | 年　齢 | 介護の必要 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | いる | いない | | | あり | なし |
| 自分の父 | 1 | 2 | | □□□歳 | 1 | 2 |
| 自分の母 | 1 | 2 | | □□□歳 | 1 | 2 |
| 配偶者の父 | 1 | 2 | | □□□歳 | 1 | 2 |
| 配偶者の母 | 1 | 2 | | □□□歳 | 1 | 2 |
| 子 | □□人 | 2 | | | | |
| 孫 | □□人 | 2 | | | | |

※子・孫には、それぞれの配偶者を含みません。

**問４**　あなたは現在、**同居している方や同居していない親族**に対して、**介護をしていますか。**
介護をしている場合は、**相手の続柄と**、この１か月間（平成２３年１０月）の平均した**１週間の介護時間**を記入してください。

| 介護の有無 | あなたとの関係（あてはまる番号すべてに○） | | | 1週間の介護時間 |
|---|---|---|---|---|
| 1　している<br>2　していない | 1　配偶者<br>2　子<br>3　自分の父<br>4　自分の母 | 5　配偶者の父<br>6　配偶者の母<br>7　孫<br>8　兄弟姉妹 | 9　その他の親族<br>10　その他 | □□□時間 |

**問５**　あなたの世帯では、現在、**同居していない親族へ経済的な支援**をしていますか。あてはまる番号**すべて**に○をつけ、支援をしている場合は、その**支援額**を記入してください。
（＊　毎月の支援の他に、不定期で支援している場合は、１、２両方に○をつけ、それぞれの支援額を記入してください。）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1　ほとんど毎月支援している | → **月平均**支援額 | およそ | □□□□万円 |
| 2　ボーナス時など時々支援している | → **年間合計**支援額 | およそ | □□□.□万円 |
| 3　支援していない | | | |

## 健　康

**問６**　あなたの**現在の健康状態**はいかがですか。あてはまる番号**１つ**に○をつけてください。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 大変良い | 3 | どちらかといえば良い | 5 | 悪い |
| 2 | 良い | 4 | どちらかといえば悪い | 6 | 大変悪い |

**問７**　あなたは現在、**以下の病気などについて**医師から病気であると診断されていますか。
**診断されている場合**はそれぞれの治療の状況などについてお答えください。

| | 医師の診断の有無 | | 医師の診断が「あり」の場合は記入してください | 通院や服薬の有無 | | 治療等開始時期からの病状 | | | この１年間の（平成22年11月～23年10月）入院の有無 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | あり | なし | | あり | なし | よくなっている | 変わらない | 悪化している | 入院した | 入院していない |
| 糖尿病 | 1 | 2 | ⇨ | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 |
| 心臓病（狭心症、心筋梗塞等） | 1 | 2 | | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 |
| 脳卒中（脳梗塞、脳出血、くも膜下出血等） | 1 | 2 | | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 |
| 高血圧 | 1 | 2 | | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 |
| 高脂血症 | 1 | 2 | | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 |
| 悪性新生物（がん） | 1 | 2 | | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | 1 | 2 |
| 上記以外の病気・けが | 1 | 2 | | 1 | 2 | | | | 1 | 2 |

**問８**　あなたは、**この１か月間**（平成２３年１０月）に、病気やけがの**治療のための費用**がありましたか。あてはまる番号**１つ**に○をつけ、費用がある場合には、この１か月間（平成２３年１０月）の費用を記入してください。

1　治療のための費用あり ⟶ **平成２３年１０月の費用**　□□□ 万 □ 千円

2　治療のための費用なし

**問９**　次のそれぞれの質問について、**過去１か月の間**はどのようであったか、あてはまる番号**１つ**に○をつけてください。

| | いつも | たいてい | ときどき | 少しだけ | まったくない |
|---|---|---|---|---|---|
| 神経過敏に感じましたか | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 絶望的だと感じましたか | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| そわそわ、落ち着かなく感じましたか | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 何をするのも骨折りだと感じましたか | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 自分は価値のない人間だと感じましたか | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

**問１０**　あなたは現在、**補問１０－１**にあげたような**日常生活活動**の際、**困難に感じること**はありますか。あてはまる番号**１つ**に○をつけてください。

1　ある
2　ない ⟶ 次頁の　**問１１へお進みください**

**補問１０－１**　あなたが困難に感じる**活動ごと**に、あてはまる状態**１つ**に○をつけてください。

| ※困難でない項目には○をつける必要はありません。 | 何らかの**困難はあるが、独力でできる** | 独力ではできないので**介助が必要** |
|---|---|---|
| 歩く | 1 | 2 |
| ベッドや床から起き上がる | 1 | 2 |
| いすに座ったり立ち上がったりする | 1 | 2 |
| 衣服を着たり脱いだりする | 1 | 2 |
| 手や顔を洗う | 1 | 2 |
| 食事をする | 1 | 2 |
| 排せつ | 1 | 2 |
| 入浴をする | 1 | 2 |
| 階段の上り下り | 1 | 2 |
| 買い物したものの持ち運び | 1 | 2 |

**問１１**　あなたがふだん**お酒を飲む頻度**はどれくらいですか。あてはまる番号**１つ**に○をつけてください。

1　毎日
2　週５～６日
3　週３～４日
4　週１～２日
5　月に１～３日
6　ほとんど飲まない
7　飲まない(飲めない)

→ お酒を飲む日の**１日の**平均的な**飲酒量**はどれくらいですか。
清酒に換算し、あてはまる番号**１つ**に○をつけてください。

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | １合未満 | 2 | １～３合未満 | 3 | ３～５合未満 | 4 | ５合以上 |

（※清酒１合（180ml）と同程度のアルコール量
・ビール中瓶１本（約500ml）　・焼酎２５度（約110ml）
・ウイスキーダブル１杯（60ml）　・ワイン２杯（240ml））

**問１２**　あなたは現在、**たばこ**を吸っていますか。あてはまる番号**１つ**に○をつけてください。

1　吸っている →
2　吸っていない

**１日の**平均的な**喫煙本数**はどれぐらいですか。
あてはまる番号**１つ**に○をつけてください。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | １０本以下 | 2 | １１～２０本 | 3 | ２１～３０本 |
| 4 | ３１本以上 | | | | |

**問１３**　あなたのふだんの**運動の状況**について、あてはまる番号**１つ**に○をつけてください。

| | 運動している（平均的な実行頻度） | | | | | 運動していない |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 月に１日程度 | 週に１日程度 | 週に２～３日 | 週に４～５日 | ほぼ毎日 | |
| 息がはずまない軽い運動（ストレッチ・軽い体操など） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 多少息がはずむ運動（ウォーキング・ジョギングなど） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 激しく息がはずむ運動（エアロビクス・水泳など） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |

**問１４**　あなたの**この１年間**（平成２２年１１月～平成２３年１０月）の**健診**（健康診断や健康診査）や**人間ドック**の**受診状況**について、あてはまる番号**１つ**に○をつけてください。

| | |
|---|---|
| １　受診した | ２　受診していない → **問１５へお進みください** |

**補問１４－１**　**健診**や**人間ドックの結果と対応について、それぞれ**あてはまる番号**１つ**に○をつけてください。最近受診した健診の**結果がまだ出ていない場合**は、**前回受診した時の結果**について回答してください。ただし、**前回と今回の受診の間が１年以上ある場合は**、回答せずに**問１５へ**お進みください。

１　異常なし
２　治療が必要
３　指導を受けることが必要
４　再検査・精密検査が必要

→

１　治療を受けた（受けている）
２　指導を受けた（受けている）
３　検査を受けた（受けている）
４　治療、指導、検査は受けずに様子をみている
５　何もしていない（するつもりはない）

**問１５**　あなたが日頃**健康維持のために心がけていること**はありますか。
あてはまる番号**すべて**に○をつけてください。

| | |
|---|---|
| １　お酒を飲み過ぎない | ８　適正体重を維持する |
| ２　たばこを吸い過ぎない | ９　食後の歯磨きをする |
| ３　適度な運動をする | １０　適度な休養をとる |
| ４　年に１回以上人間ドックを受診する | １１　ストレスをためない |
| ５　食事の量に注意する | １２　その他 |
| ６　バランスを考え多様な食品をとる | １３　特にない |
| ７　錠剤、カプセル、顆粒、ドリンク状のビタミンやミネラルを摂取する | |

## 就　業

問１６　あなたはふだん何か**収入になる仕事**をしていますか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| １　仕事をしている | ２　仕事をしていない | → 10ページの | **問１９へお進みください** |

**問１７は、問１６で「仕事をしている」と回答した方　のみお答えください。**

問１７－１　あてはまる仕事の**かたち１つ**に○をつけてください。

| | | |
|---|---|---|
| １　自営業主 | ４　正規の職員・従業員 | ７　契約社員・嘱託 |
| ２　家族従業者 | ５　パート・アルバイト | ８　家庭での内職など |
| ３　会社・団体等の役員 | ６　労働者派遣事業所の派遣社員 | ９　その他 |

問１７－２　あてはまる仕事の**内容１つ**に○をつけてください。

| | | |
|---|---|---|
| １　専門的・技術的な仕事 | ５　サービスの仕事 | ９　生産工程・労務作業の仕事 |
| ２　管理的な仕事 | ６　保安の仕事 | １０　その他の仕事 |
| ３　事務の仕事 | ７　農林漁業の仕事 | |
| ４　販売の仕事 | ８　運輸・通信の仕事 | |

問１７－３　この１か月間（平成２３年１０月）の平均した１週間当たりの**就業日数**、平均的な**就業時間**（実労働時間）をお答えください。

・**１週間の就業日数**　□　日　　・**１週間の就業時間**　□□□　時間

＊　１日８時間、週５日働いた場合は、就業日数　５日　　就業時間　４０時間　となります。

問１７－４　勤め先の企業・団体等の組織全体（自営業の方の場合は事業全体）の**従業者数**について、あてはまる番号１つに○をつけてください。

| | | |
|---|---|---|
| １　１～４人 | ４　100～299人 | ７　1,000～4,999人 |
| ２　５～２９人 | ５　300～499人 | ８　5,000人以上 |
| ３　３０～９９人 | ６　500～999人 | ９　官公庁 |

**問１７（つづき）は、問１６で「仕事をしている」と回答した方　のみお答えください。**

**問１７－５**　あなたが、その**仕事について感じていること**について、あてはまる番号**１つ**に○をつけてください。

| | 満足 | やや満足 | 普通 | やや不満 | 不満 |
|---|---|---|---|---|---|
| 能力の活用・発揮 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 職場の人間関係 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 賃金・収入 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 就業時間・休日 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 仕事の内容・やりがい | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

**問１７－６**　あなたが**仕事をしている理由**のあてはまる番号**すべて**に○をつけ、そのうち**主なもの１つの番号を右下の枠内に記入**してください。

1　現在の生活費のため
2　現在の生活費を補うため
3　生活水準を上げるため
4　自分のお小遣いのため
5　借金の返済のため
6　親族等への仕送りのため
7　将来の生活資金のため
8　子や孫の将来のため
9　健康を維持するため
10　社会とのつながりを維持したい
11　社会に役立ちたいから
12　視野を広げたいから
13　今の仕事が好きだから
14　家にずっといるのは嫌だから
15　時間に余裕があるから
16　その他の理由

**主な理由の番号** → □

**問１８は、問１７－１で「自営業主」「家族従業者」と回答した方　のみお答えください。**

**問１８**　あなたが現在従事している**事業の後継者**はいますか。
あてはまる番号**１つ**に○をつけてください。

1　い　る
2　育成中
3　これから育成する
4　いない

→ 今後、事業はどうされますか。
あてはまる番号**１つ**に○をつけてください。

1　廃業　　2　経営譲渡　　3　まだ決めていない

11ページの　**問２０へお進みください**

**問１９は、問１６で「仕事をしていない」と回答した方　のみお答えください。**

**問１９**　あなたは現在、何か**収入になる仕事をしたい**と思っていますか。

| | |
|---|---|
| １　仕事をしたい　　２　仕事をしたくない | → 次頁の **問２０へお進みください** |

→ **補問１９－１**　どのような**かたち**で仕事をしたいですか。あてはまる番号**１つ**に○をつけてください。

| | | |
|---|---|---|
| １　自営業主 | ４　雇われて働く（フルタイム労働） | ７　有償型の社会参加活動 |
| ２　家業の手伝い | ５　雇われて働く（パートタイム労働） | ８　その他 |
| ３　家庭での内職など | ６　近所の人や会社に頼まれて任意に行う仕事 | |

→ **補問１９－２**　その**仕事を探したり、開業の準備**をしたりしていますか。
あてはまる番号**１つ**に○をつけてください。

| | |
|---|---|
| １　仕事を探している<br>２　開業の準備をしている | → 次頁の **問２０へお進みください** |
| ３　何もしていない | ↓ |

**補問１９－３**　仕事を探したり、開業の準備を**していないのはどうして**ですか。
あてはまる番号**１つ**に○をつけてください。

| | |
|---|---|
| １　探したが見つからなかった | ６　家事や育児のため |
| ２　希望する仕事がありそうにない | ７　家族の介護・看護のため |
| ３　知識・能力に自信がない | ８　急いで仕事に就く必要がない |
| ４　病気・けがのため | ９　その他 |
| ５　高齢のため | |

**問２０～問２７は、 すべての方 がお答えください**

**問２０** あなたは、**この１年間**（平成２２年１１月～平成２３年１０月）に収入を伴う**仕事をやめたこと**がありますか。

1 この１年間に仕事をやめた
（退職後、現在仕事に就いている場合を含みます。）

2 この１年間は仕事をやめていない
（仕事をしたことがない人も含みます。）
→次頁の **問２１へお進みください**

→やめた仕事について、**やめた年月、やめた理由、仕事のかたち**をお答えください。

| 仕事をやめた年月 | 仕事をやめた理由（あてはまる番号すべてに○） | | | | | | | | | | | | | やめた仕事のかたち（あてはまる番号１つに○） | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 定年のため | 契約期間が満了したから | 希望退職に応じたから | 倒産したから | 解雇されたから | 新しい仕事がみつかったから | 健康がすぐれなかったから | 家族の介護・看護のため | 子・孫の育児のため | 人間関係がうまくいかなかったから | 労働条件が不満になったから | 年金を受給し始めたから | その他 | 自営業主 | 家族従業者 | 会社・団体等の役員 | 正規の職員・従業員 | パート・アルバイト | 労働者派遣事業所の派遣社員 | 契約社員・嘱託 | 家庭での内職など | その他 |
| 平成２２・２３年 □□ 月 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |

この１年間にやめた仕事が複数ある場合は、下記に記入してください。

| | 仕事をやめた年月 | 仕事をやめた理由（あてはまる番号すべてに○） | | | | | | | | | | | | | やめた仕事のかたち（あてはまる番号１つに○） | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 2つ目 | 平成２２・２３年 □□ 月 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 3つ目 | 平成２２・２３年 □□ 月 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |

## 社会活動等

問２１　あなたはふだん**以下の活動**をしていますか。あてはまる番号１つに○をつけてください。

| | いつもする | ときどきする | あまりしない | しない |
|---|---|---|---|---|
| 近所づきあい | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 友達づきあい | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 家事 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 身内の介護 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 自分の孫や子供の世話 | 1 | 2 | 3 | 4 |

問２２　あなたは**この１年間**（平成２２年１１月～平成２３年１０月）に、次のような活動をしましたか。活動した場合には、その**活動の状況**についてお答えください。

| | 活動の有無 | 活動が「あり」の場合は、記入してください | 活動の方法（あてはまる番号すべてに○） | | | | | 満足度（あてはまる番号１つに○） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | ひとりで | 家族や友人と（同僚等を除く） | 勤め先の同僚と（元同僚を含む） | 町内会・自治会 | NPO・公益法人等の団体 | 満足 | やや満足 | 普通 | やや不満 | 不満 |
| 趣味・教養（囲碁、料理、旅行など） | 1 あり<br>2 なし | ⇨ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| スポーツ・健康（ウォーキング・球技など） | 1 あり<br>2 なし | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 地域行事（町内会の催しなど） | 1 あり<br>2 なし | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 子育て支援・教育・文化（子供会の役員など） | 1 あり<br>2 なし | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 高齢者支援（家事支援・移送など） | 1 あり<br>2 なし | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| その他の社会参加活動 | 1 あり<br>2 なし | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

## 住居・家計

**問２３**　**今のお住まいの形態**について、あてはまる番号**１つ**に○をつけ、**持ち家にお住まいの方**は、**住宅ローンの有無**をお答えください。

また、**この１年間**（平成２２年１１月～平成２３年１０月）**の住居の変化**について、あてはまる番号**１つ**に○をつけてください。

| お住まいの形態 | 住宅ローンの有無 | この１年間の住居の変化 |
|---|---|---|
| １　持ち家 | １　残っている | １　変わっていない |
| ２　賃貸住宅 | ２　残っていない | ２　転居・増改築した |
| ３　社宅等 | | |
| ４　その他 | | |

**問２４**　あなたには、**この１か月間**（平成２３年１０月）に**収入**はありましたか。あてはまる番号**１つ**に○をつけ、収入がある場合は、**収入の種類**とこの１か月間の**収入額**を記入してください。

１　収入あり　　２　収入なし ➡ **問２５へお進みください**

➡ **何によって得られた収入**ですか。あてはまる番号**すべて**に○をつけてください。

| | |
|---|---|
| １　働いて得た所得 | ５　私的年金 |
| ２　公的年金 | ６　子供等からの仕送り |
| ３　雇用保険 | ７　資産収入(資産の売却による収入は含めません) |
| ４　生活保護等の社会保障給付金 | ８　その他 |

➡ この１か月間の**収入額**を、**公的年金以外と公的年金に分けて**記入してください。

平成２３年１０月の**公的年金以外の収入額**　□□□□ 万円

（＊ボーナスなどは含めず、税・社会保険料などが控除される前の額を記入）

平成２３年１０月に受給した**公的年金の受給額**　□□□ 万円

（＊１０月に受給した額（２か月分）をそのまま記入）

**問２５**　あなたの世帯の**この１か月間**（平成２３年１０月）の**家計支出額**を記入してください。

□□□□ 万円

**問２６**　あなたの世帯では、現在、**借入金**はありますか。あてはまる番号**１つ**に○をつけ、借入金のある場合は、**金額**を記入してください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| １　あ　る | □億 | □□□□万円 | ２　な　い |

**問２７**　あなたの世帯では、現在、**預貯金**（株・債券を含む）はありますか。あてはまる番号**１つ**に○をつけ、預貯金のある場合は、**金額**を記入してください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| １　あ　る | □億 | □□□□万円 | ２　な　い |

## 配　偶　者

**問２８・問２９は、　この調査の対象者ではない配偶者がいる方　のみお答えください。**

**問２８**　**配偶者の現在の健康状態**はどうですか。あてはまる番号**１つ**に○をつけてください。

| | | |
|---|---|---|
| １　大変良い | ３　どちらかといえば良い | ５　悪い |
| ２　良い | ４　どちらかといえば悪い | ６　大変悪い |

**問２９**　**配偶者には、この１か月間**（平成２３年１０月）で**収入**はありましたか。あてはまる番号**１つ**に○をつけ、収入がある場合は、**収入の種類**とこの１か月間の**収入額**を記入してください。

１　収入あり　　２　収入なし ➡ **問３０へお進みください**

➡ **何によって得られた収入**ですか。あてはまる番号**すべて**に○をつけてください。

| | |
|---|---|
| １　働いて得た所得 | ５　私的年金 |
| ２　公的年金 | ６　子供等からの仕送り |
| ３　雇用保険 | ７　資産収入(資産の売却による収入は含めません) |
| ４　生活保護等の社会保障給付金 | ８　その他 |

➡ この１か月間の**収入額**を、**公的年金以外と公的年金に分けて**記入してください。

平成２３年１０月の**公的年金以外の収入額**　□□□□万円

（＊ボーナスなどは含めず、税・社会保険料などが控除される前の額を記入）

平成２３年１０月に受給した**公的年金の受給額**　□□□万円

（＊１０月に受給した額（２か月分）をそのまま記入）

**問３０は、 同居している配偶者のいる方全員 がお答えください。**

**問３０** あなたと配偶者がふだん**一緒に過ごすとき**は、何をして過ごしていますか。次のことについてあてはまるかどうか、それぞれお答えください。

**「あてはまる」ものが１つ以上ある場合**

| | 会話 | 趣味・娯楽 | 買物 | ボランティア活動など | 仕事 | 食事 | テレビを見る | その他 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| あてはまる | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| あてはまらない | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |

**補問３０－１** あなたが配偶者とふだん**一緒に過ごす時間**は、１週間の平均した**１日当たり**でどれくらいですか。

□□ 時間

たいへんお忙しい中、長時間にわたりご協力いただきまして、
ありがとうございました。

この調査の結果は、まとまり次第皆さまのもとにお届けします。

結果送付不要

※調査結果が不要な方は右に✓をつけてください。 □

健康、就業、社会活動など、みなさまにとって身近な課題に
取り組んでいくための重要な基礎資料とさせていただきますので、
今後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

調 査 担 当

厚生労働省　大臣官房統計情報部
社会統計課　縦断調査室　中高年者調査係
電　　話：(03) 5253－1111　(内線7594)
(03) 3595－2323　(ダイヤルイン)
(調査名【中高年者縦断調査】をお伝えください)
(平日の月曜日～金曜日　9:30～18:15)
Eメール：　s-cohort@mhlw.go.jp

2011 年社会保障・人口問題基本調査

# 「第７回人口移動調査」実施要綱

１．調査の目的

国立社会保障・人口問題研究所は昭和 51（1976）年以来、ほぼ 5 年毎に日本の人口移動に関する全国調査を実施してきたが、人口移動に関する詳細な情報を定期的に提供する全国対象の標本調査としては唯一のものである。

わが国の人口は平成 16（2004）年にピークに達し、現在はすでに人口減少の局面にある。しかし、都道府県・市町村などでは、それ以前に人口減少が始まっている地域が少なくない。各自治体にとって、人口の増減は存立のための最も基本的な要素の一つだが、一般に地域の人口変動は人口移動の動向に大きく左右される。近年の傾向として人口の大都市圏集中や若年層を中心とした「都心回帰」は特に注目すべき点である。また前回調査から今回調査までの間に「団塊の世代」が 60 歳を迎えたことも考慮すべきことである。これらの状況の下で、区市町村間人口移動に関する詳細な情報および地域人口の将来推計に必要な資料を得る必要性がますます高まっている。

したがって、平成 23（2011）年に第 7 回人口移動調査を実施することは調査の継続のみならず、人口移動に関する新たな傾向を把握するという意味で学術的・行政的な重要性をもつ。また、そのような時期における社会サービス需給の動向に関する基礎的な情報を提供するという点で厚生労働行政などにも資するところが大きい。

２．調査の対象及び客体

本調査の対象母集団は、全国の世帯主および世帯員である。調査対象者の抽出にあたっては、平成 23 年国民生活基礎調査で設定された調査地区より 300 調査区を無作為に選び、その調査区内に住むすべての世帯の世帯主および世帯員を調査の客体とする。

３．調査の期日

平成 23（2011）年 7 月 1 日

４．主な調査の事項

1）世帯の属性
2）世帯主及び世帯員の人口学的及び社会経済的属性
3）世帯主及び世帯員の居住歴
4）世帯主及び世帯員の将来（5 年後）の居住地域（見通し）
5）世帯主・配偶者の離家経験
6）別の世帯にいる世帯主・配偶者の親の居住地
7）別の世帯にいる世帯主の子の人口学的属性
8）別の世帯にいる世帯主の子の出生地及び現住地

５．調査の方法

本調査は、国立社会保障・人口問題研究所が厚生労働省大臣官房統計情報部、都道府県、保健所を設置する市・特別区および保健所の協力を得て実施する。調査票の配布・回収は調査員が行い、調査票への記入は世帯主の自計方式による。

６．集計および結果の公表

集計は国立社会保障・人口問題研究所が行い、結果は平成 24 年（2012）年 7 月頃公表の予定である。

統計法に基づく一般統計調査

調査員記入欄

| 都道府県名 | 保健所名 | |
|---|---|---|
| | | |
| 地区番号 | 単位区番号 | 世帯番号 |
| | | |
| | 調査票枚数 | |
| | （　　）枚目 | |

㊙

この調査票は統計目的以外には使用しませんので、ありのままをご記入ください。

# 2011年社会保障・人口問題基本調査

# 第 7 回 人 口 移 動 調 査

2011（平成23）年 7 月 1 日

厚生労働省　国立社会保障・人口問題研究所
〒100-0011　東京都千代田区内幸町2-2-3
日比谷国際ビル6階
電話(03)3595-2984　内線4421，4422
http://www.ipss.go.jp

記入上のお願い

○ **ふだん住んでいる人** をもれなく記入してください。

出張や旅行、病気などで、**一時的に不在（3か月未満）の場合は、ふだん住んでいる人に含めます。**

○ **世帯ごと** に記入してください。

二世帯居住用の住宅に、親夫婦・子夫婦がいっしょに住んでいる場合などは、**①住居がはっきり分かれている、または、②生計が別々なら、別の世帯**となります。

○ 原則として **世帯主の方が** 記入してください。

**世帯主が同居していない(ふだん住んでいない)場合**は、**世帯の代表者を世帯主**としてお答えください。

- 回答のしかたは、あてはまる番号を選んで○をつけるものと、（　）に必要なことがらを書きこむものがあります。
- 特にことわりのない限り、今年7月1日現在の区市町村の境界にしたがって、お答えください。
- 世帯の人数が6人以上の場合は、調査票をもう1部お渡ししますので、6人目以降の方は、2つめの調査票の1人目の欄から記入してください。ただし、問4の続柄の世帯主の○を消してあてはまるものに○をつけてください。
- 以下の質問で、「居住地」という言葉がでてきますが、住民票の住所と同じでなくても構いません。
- 回答のしかたがわからないときは、調査員におたずねください。

**問1　あなたを含めて、あなたの世帯にふだん住んでいる人は全部で何人ですか。**

あなたを含めて（　　）人　　うち　男（　　）人　　女（　　）人

**問2　あなたがお住まいの住宅の種類はつぎのどれですか。**

1　持ち家（一戸建て）
2　持ち家（共同住宅）
3　公団・公営などの賃貸住宅
4　民営の借家・アパート
5　社宅などの給与住宅
6　その他

次の**問3**から**問23**までは**ふだん住んでいる方**についてお答えください。なお記入にあたっては**それぞれの世帯員の立場**に立ってお答えください。

| 質　問 | | 1 人 目(世帯主) | 2 人 目 | 3 人 目 | 4 人 目 | 5 人 目 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 問3 | **性別** | 1 男　2 女 | 1 男　2 女 | 1 男　2 女 | 1 男　2 女 | 1 男　2 女 |
| 問4 | **世帯主との続柄**<br>世帯主が同居していない場合は、世帯の代表者を世帯主としてお答えください。 | ① 世帯主<br>2 世帯主の配偶者　6 世帯主の配偶者の父母<br>3 世帯主の子　7 世帯主の孫<br>4 世帯主の子の配偶者　8 その他の親族<br>5 世帯主の父母　9 その他 | 2 世帯主の配偶者　6 世帯主の配偶者の父母<br>3 世帯主の子　7 世帯主の孫<br>4 世帯主の子の配偶者　8 その他の親族<br>5 世帯主の父母　9 その他 | 2 世帯主の配偶者　6 世帯主の配偶者の父母<br>3 世帯主の子　7 世帯主の孫<br>4 世帯主の子の配偶者　8 その他の親族<br>5 世帯主の父母　9 その他 | 2 世帯主の配偶者　6 世帯主の配偶者の父母<br>3 世帯主の子　7 世帯主の孫<br>4 世帯主の子の配偶者　8 その他の親族<br>5 世帯主の父母　9 その他 | 2 世帯主の配偶者　6 世帯主の配偶者の父母<br>3 世帯主の子　7 世帯主の孫<br>4 世帯主の子の配偶者　8 その他の親族<br>5 世帯主の父母　9 その他 |
| 問5 | **出生年月**<br>西暦、または、元号に○をつけたのち、年月を記入してください。 | 1 西暦　2 平成　3 昭和　4 大正　5 明治<br>(　　)年 (　)月　生まれ | 1 西暦　2 平成　3 昭和　4 大正　5 明治<br>(　　)年 (　)月　生まれ | 1 西暦　2 平成　3 昭和　4 大正　5 明治<br>(　　)年 (　)月　生まれ | 1 西暦　2 平成　3 昭和　4 大正　5 明治<br>(　　)年 (　)月　生まれ | 1 西暦　2 平成　3 昭和　4 大正　5 明治<br>(　　)年 (　)月　生まれ |
| 問6 | **健康状態** | 1 よい　3 ふつう　5 よくない<br>2 まあよい　4 あまりよくない | 1 よい　3 ふつう　5 よくない<br>2 まあよい　4 あまりよくない | 1 よい　3 ふつう　5 よくない<br>2 まあよい　4 あまりよくない | 1 よい　3 ふつう　5 よくない<br>2 まあよい　4 あまりよくない | 1 よい　3 ふつう　5 よくない<br>2 まあよい　4 あまりよくない |
| 問7 | **生存しているきょうだいの人数** | 兄 (　　)人<br>姉 (　　)人<br>弟 (　　)人<br>妹 (　　)人<br>合計 (　　)人<br>**いない場合は0(ゼロ)を記入** | 兄 (　　)人<br>姉 (　　)人<br>弟 (　　)人<br>妹 (　　)人<br>合計 (　　)人<br>**いない場合は0(ゼロ)を記入** | 兄 (　　)人<br>姉 (　　)人<br>弟 (　　)人<br>妹 (　　)人<br>合計 (　　)人<br>**いない場合は0(ゼロ)を記入** | 兄 (　　)人<br>姉 (　　)人<br>弟 (　　)人<br>妹 (　　)人<br>合計 (　　)人<br>**いない場合は0(ゼロ)を記入** | 兄 (　　)人<br>姉 (　　)人<br>弟 (　　)人<br>妹 (　　)人<br>合計 (　　)人<br>**いない場合は0(ゼロ)を記入** |
| 問8 | **現在の配偶者の有無**<br>結婚の届け出の有無には関係なくお答えください。 | 1 未婚<br>2 配偶者あり(配偶者と同居)<br>3 配偶者あり(配偶者と別居)<br>4 離別<br>5 死別<br>→ 1 初婚　2 再婚 | 1 未婚<br>2 配偶者あり(配偶者と同居)<br>3 配偶者あり(配偶者と別居)<br>4 離別<br>5 死別<br>→ 1 初婚　2 再婚 | 1 未婚<br>2 配偶者あり(配偶者と同居)<br>3 配偶者あり(配偶者と別居)<br>4 離別<br>5 死別<br>→ 1 初婚　2 再婚 | 1 未婚<br>2 配偶者あり(配偶者と同居)<br>3 配偶者あり(配偶者と別居)<br>4 離別<br>5 死別<br>→ 1 初婚　2 再婚 | 1 未婚<br>2 配偶者あり(配偶者と同居)<br>3 配偶者あり(配偶者と別居)<br>4 離別<br>5 死別<br>→ 1 初婚　2 再婚 |
| 問9 | **教育**<br>現在、学校に在学しているかどうかについて記入してください。<br>次に学校を選んでください。<br>中途退学した場合は、その前に卒業した学校に○をつけてください。 | 在学か卒業か：1 在学中　2 卒業した　3 未就学、乳幼児など<br>在学中の、または、最後に卒業した学校：1 小学校　2 新制中学、旧制高小など　3 新制高校、旧制中学・女学校など　4 専修学校(高卒後)など　5 短期大学、高専など　6 大学、大学院など | 在学か卒業か：1 在学中　2 卒業した　3 未就学、乳幼児など<br>在学中の、または、最後に卒業した学校：1 小学校　2 新制中学、旧制高小など　3 新制高校、旧制中学・女学校など　4 専修学校(高卒後)など　5 短期大学、高専など　6 大学、大学院など | 在学か卒業か：1 在学中　2 卒業した　3 未就学、乳幼児など<br>在学中の、または、最後に卒業した学校：1 小学校　2 新制中学、旧制高小など　3 新制高校、旧制中学・女学校など　4 専修学校(高卒後)など　5 短期大学、高専など　6 大学、大学院など | 在学か卒業か：1 在学中　2 卒業した　3 未就学、乳幼児など<br>在学中の、または、最後に卒業した学校：1 小学校　2 新制中学、旧制高小など　3 新制高校、旧制中学・女学校など　4 専修学校(高卒後)など　5 短期大学、高専など　6 大学、大学院など | 在学か卒業か：1 在学中　2 卒業した　3 未就学、乳幼児など<br>在学中の、または、最後に卒業した学校：1 小学校　2 新制中学、旧制高小など　3 新制高校、旧制中学・女学校など　4 専修学校(高卒後)など　5 短期大学、高専など　6 大学、大学院など |
| 問10 | **(15歳以上の方について)**<br>**最後の学校卒業直後と現在の仕事**<br>仕事が2つ以上の場合は、おもな仕事について記入してください。<br>仕事を休んでいる場合は、休んでいる仕事について記入してください。<br>最後の学校卒業直後の従業上の地位・仕事の内容や、現在の仕事の内容は、あてはまる方のみお答えください。<br>家事・通学のかたわら仕事をしている場合は、従業上の地位の1～5を選び、仕事の内容も選んでください。<br>仕事の内容の区分については、記入例の「別表2」を参考にしてください。 | 最後の学校卒業直後：従業上の地位　1 正規職員　2 ﾊﾟｰﾄ･ｱﾙﾊﾞｲﾄ　3 派遣・嘱託・契約社員　4 自営・家族従業者・内職　5 会社などの役員　6 無職<br>仕事の内容　1 管理的職業従事者　2 専門的・技術的職業従事者　3 事務従事者　4 販売従事者　5 サービス職業従事者　6 保安職業従事者　7 農林漁業従事者　8 生産工程従事者　9 輸送・機械運転従事者　10 建設・採掘従事者　11 運搬・清掃・包装等従事者<br>現在：従業上の地位　1 正規職員　2 ﾊﾟｰﾄ･ｱﾙﾊﾞｲﾄ　3 派遣・嘱託・契約社員　4 自営・家族従業者・内職　5 会社などの役員　6 無職<br>仕事の内容　1 管理的職業従事者　2 専門的・技術的職業従事者　3 事務従事者　4 販売従事者　5 サービス職業従事者　6 保安職業従事者　7 農林漁業従事者　8 生産工程従事者　9 輸送・機械運転従事者　10 建設・採掘従事者　11 運搬・清掃・包装等従事者 | 最後の学校卒業直後：従業上の地位　1 正規職員　2 ﾊﾟｰﾄ･ｱﾙﾊﾞｲﾄ　3 派遣・嘱託・契約社員　4 自営・家族従業者・内職　5 会社などの役員　6 無職<br>仕事の内容　1 管理的職業従事者　2 専門的・技術的職業従事者　3 事務従事者　4 販売従事者　5 サービス職業従事者　6 保安職業従事者　7 農林漁業従事者　8 生産工程従事者　9 輸送・機械運転従事者　10 建設・採掘従事者　11 運搬・清掃・包装等従事者<br>現在：従業上の地位　1 正規職員　2 ﾊﾟｰﾄ･ｱﾙﾊﾞｲﾄ　3 派遣・嘱託・契約社員　4 自営・家族従業者・内職　5 会社などの役員　6 無職<br>仕事の内容　1 管理的職業従事者　2 専門的・技術的職業従事者　3 事務従事者　4 販売従事者　5 サービス職業従事者　6 保安職業従事者　7 農林漁業従事者　8 生産工程従事者　9 輸送・機械運転従事者　10 建設・採掘従事者　11 運搬・清掃・包装等従事者 | 最後の学校卒業直後：従業上の地位　1 正規職員　2 ﾊﾟｰﾄ･ｱﾙﾊﾞｲﾄ　3 派遣・嘱託・契約社員　4 自営・家族従業者・内職　5 会社などの役員　6 無職<br>仕事の内容　1 管理的職業従事者　2 専門的・技術的職業従事者　3 事務従事者　4 販売従事者　5 サービス職業従事者　6 保安職業従事者　7 農林漁業従事者　8 生産工程従事者　9 輸送・機械運転従事者　10 建設・採掘従事者　11 運搬・清掃・包装等従事者<br>現在：従業上の地位　1 正規職員　2 ﾊﾟｰﾄ･ｱﾙﾊﾞｲﾄ　3 派遣・嘱託・契約社員　4 自営・家族従業者・内職　5 会社などの役員　6 無職<br>仕事の内容　1 管理的職業従事者　2 専門的・技術的職業従事者　3 事務従事者　4 販売従事者　5 サービス職業従事者　6 保安職業従事者　7 農林漁業従事者　8 生産工程従事者　9 輸送・機械運転従事者　10 建設・採掘従事者　11 運搬・清掃・包装等従事者 | 最後の学校卒業直後：従業上の地位　1 正規職員　2 ﾊﾟｰﾄ･ｱﾙﾊﾞｲﾄ　3 派遣・嘱託・契約社員　4 自営・家族従業者・内職　5 会社などの役員　6 無職<br>仕事の内容　1 管理的職業従事者　2 専門的・技術的職業従事者　3 事務従事者　4 販売従事者　5 サービス職業従事者　6 保安職業従事者　7 農林漁業従事者　8 生産工程従事者　9 輸送・機械運転従事者　10 建設・採掘従事者　11 運搬・清掃・包装等従事者<br>現在：従業上の地位　1 正規職員　2 ﾊﾟｰﾄ･ｱﾙﾊﾞｲﾄ　3 派遣・嘱託・契約社員　4 自営・家族従業者・内職　5 会社などの役員　6 無職<br>仕事の内容　1 管理的職業従事者　2 専門的・技術的職業従事者　3 事務従事者　4 販売従事者　5 サービス職業従事者　6 保安職業従事者　7 農林漁業従事者　8 生産工程従事者　9 輸送・機械運転従事者　10 建設・採掘従事者　11 運搬・清掃・包装等従事者 | 最後の学校卒業直後：従業上の地位　1 正規職員　2 ﾊﾟｰﾄ･ｱﾙﾊﾞｲﾄ　3 派遣・嘱託・契約社員　4 自営・家族従業者・内職　5 会社などの役員　6 無職<br>仕事の内容　1 管理的職業従事者　2 専門的・技術的職業従事者　3 事務従事者　4 販売従事者　5 サービス職業従事者　6 保安職業従事者　7 農林漁業従事者　8 生産工程従事者　9 輸送・機械運転従事者　10 建設・採掘従事者　11 運搬・清掃・包装等従事者<br>現在：従業上の地位　1 正規職員　2 ﾊﾟｰﾄ･ｱﾙﾊﾞｲﾄ　3 派遣・嘱託・契約社員　4 自営・家族従業者・内職　5 会社などの役員　6 無職<br>仕事の内容　1 管理的職業従事者　2 専門的・技術的職業従事者　3 事務従事者　4 販売従事者　5 サービス職業従事者　6 保安職業従事者　7 農林漁業従事者　8 生産工程従事者　9 輸送・機械運転従事者　10 建設・採掘従事者　11 運搬・清掃・包装等従事者 |

| 質　問 | 1 人 目(世帯主) | 2 人 目 | 3 人 目 | 4 人 目 | 5 人 目 |
|---|---|---|---|---|---|
| 問11 **引っ越しの経験**<br>現在の居住地に、複数回の出入りがある場合は、いちばん最近の入居(最後に引っ越しをした時のこと)についてお答えください。<br>西暦、または、元号に〇をつけたのち、年月を記入してください。<br>引っ越しの理由は、もっとも重要だと思う理由を1つだけ選んで、あてはまるものに〇をつけてください。<br>問11-4については、<br>・「2 その他」のかっこには、例えば「親」「子ども」などと記入してください。<br>・**「家族の理由」などとお答えになる場合**は、別添の**「記入例」**を参照してお答えください。<br>・「区画整理のため」など、誰か(人)を特定できない場合は、「2 その他」を選び、かっこに「区画整理」などと記入してください | 1 引っ越したことがある　2 引っ越したことがない → 問12へ<br>問11-1 **いちばん最近**、今の居住地に引っ越してきたのは<br>1 西暦　2 平成　3 昭和　4 大正<br>(　　)年 (　　)月<br>問11-2 引っ越し前の居住地は<br>1 現在と同じ区市町村<br>2 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>3 他の都道府県{県名:　}<br>4 外国 {国名:　}<br>問11-3 引っ越しの理由(**1つだけ**)は(それぞれの世帯員からみて)<br>1 入学・進学　10 親と同居<br>2 就職　11 親と近居<br>3 転職　12 子と同居<br>4 転勤　13 子と近居<br>5 家業継承　14 家族の移動に伴って<br>6 定年退職　15 結婚<br>7 住宅事情　16 離婚<br>8 生活環境上の理由　17 子育て環境上の理由<br>9 通勤通学の便　18 健康上の理由<br>19 その他<br>問11-4 **上の理由**はおもに**誰の理由**ですか<br>1 本人(この世帯員)<br>2 その他(　　) | 1 引っ越したことがある　2 引っ越したことがない → 問12へ<br>問11-1 **いちばん最近**、今の居住地に引っ越してきたのは<br>1 西暦　2 平成　3 昭和　4 大正<br>(　　)年 (　　)月<br>問11-2 引っ越し前の居住地は<br>1 現在と同じ区市町村<br>2 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>3 他の都道府県{県名:　}<br>4 外国 {国名:　}<br>問11-3 引っ越しの理由(**1つだけ**)は(それぞれの世帯員からみて)<br>1 入学・進学　10 親と同居<br>2 就職　11 親と近居<br>3 転職　12 子と同居<br>4 転勤　13 子と近居<br>5 家業継承　14 家族の移動に伴って<br>6 定年退職　15 結婚<br>7 住宅事情　16 離婚<br>8 生活環境上の理由　17 子育て環境上の理由<br>9 通勤通学の便　18 健康上の理由<br>19 その他<br>問11-4 **上の理由**はおもに**誰の理由**ですか<br>1 本人(この世帯員)<br>2 その他(　　) | 1 引っ越したことがある　2 引っ越したことがない → 問12へ<br>問11-1 **いちばん最近**、今の居住地に引っ越してきたのは<br>1 西暦　2 平成　3 昭和　4 大正<br>(　　)年 (　　)月<br>問11-2 引っ越し前の居住地は<br>1 現在と同じ区市町村<br>2 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>3 他の都道府県{県名:　}<br>4 外国 {国名:　}<br>問11-3 引っ越しの理由(**1つだけ**)は(それぞれの世帯員からみて)<br>1 入学・進学　10 親と同居<br>2 就職　11 親と近居<br>3 転職　12 子と同居<br>4 転勤　13 子と近居<br>5 家業継承　14 家族の移動に伴って<br>6 定年退職　15 結婚<br>7 住宅事情　16 離婚<br>8 生活環境上の理由　17 子育て環境上の理由<br>9 通勤通学の便　18 健康上の理由<br>19 その他<br>問11-4 **上の理由**はおもに**誰の理由**ですか<br>1 本人(この世帯員)<br>2 その他(　　) | 1 引っ越したことがある　2 引っ越したことがない → 問12へ<br>問11-1 **いちばん最近**、今の居住地に引っ越してきたのは<br>1 西暦　2 平成　3 昭和　4 大正<br>(　　)年 (　　)月<br>問11-2 引っ越し前の居住地は<br>1 現在と同じ区市町村<br>2 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>3 他の都道府県{県名:　}<br>4 外国 {国名:　}<br>問11-3 引っ越しの理由(**1つだけ**)は(それぞれの世帯員からみて)<br>1 入学・進学　10 親と同居<br>2 就職　11 親と近居<br>3 転職　12 子と同居<br>4 転勤　13 子と近居<br>5 家業継承　14 家族の移動に伴って<br>6 定年退職　15 結婚<br>7 住宅事情　16 離婚<br>8 生活環境上の理由　17 子育て環境上の理由<br>9 通勤通学の便　18 健康上の理由<br>19 その他<br>問11-4 **上の理由**はおもに**誰の理由**ですか<br>1 本人(この世帯員)<br>2 その他(　　) | 1 引っ越したことがある　2 引っ越したことがない → 問12へ<br>問11-1 **いちばん最近**、今の居住地に引っ越してきたのは<br>1 西暦　2 平成　3 昭和　4 大正<br>(　　)年 (　　)月<br>問11-2 引っ越し前の居住地は<br>1 現在と同じ区市町村<br>2 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>3 他の都道府県{県名:　}<br>4 外国 {国名:　}<br>問11-3 引っ越しの理由(**1つだけ**)は(それぞれの世帯員からみて)<br>1 入学・進学　10 親と同居<br>2 就職　11 親と近居<br>3 転職　12 子と同居<br>4 転勤　13 子と近居<br>5 家業継承　14 家族の移動に伴って<br>6 定年退職　15 結婚<br>7 住宅事情　16 離婚<br>8 生活環境上の理由　17 子育て環境上の理由<br>9 通勤通学の便　18 健康上の理由<br>19 その他<br>問11-4 **上の理由**はおもに**誰の理由**ですか<br>1 本人(この世帯員)<br>2 その他(　　) |
| 問12 **生まれた場所(当時、親がふだん住んでいた所)**<br>病院や出産のための里帰り先ではありません。 | 1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国 {国名:　} | 1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国 {国名:　} | 1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国 {国名:　} | 1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国 {国名:　} | 1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国 {国名:　} |
| 問13 **中学校(旧制小学校・高小)を卒業したときの居住地** | 0 まだ卒業していない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国 {国名:　} | 0 まだ卒業していない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国 {国名:　} | 0 まだ卒業していない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国 {国名:　} | 0 まだ卒業していない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国 {国名:　} | 0 まだ卒業していない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国 {国名:　} |
| 問14 **最後の学校を卒業したときの居住地と年齢** | 0 まだ卒業していない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国 {国名:　}<br>→ 卒業時の年齢(　　)歳 | 0 まだ卒業していない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国 {国名:　}<br>→ 卒業時の年齢(　　)歳 | 0 まだ卒業していない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国 {国名:　}<br>→ 卒業時の年齢(　　)歳 | 0 まだ卒業していない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国 {国名:　}<br>→ 卒業時の年齢(　　)歳 | 0 まだ卒業していない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国 {国名:　}<br>→ 卒業時の年齢(　　)歳 |
| 問15 **はじめて仕事をもったときの居住地と年齢**<br>学生のときのアルバイトはのぞきます。 | 0 仕事をもったことがない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国 {国名:　}<br>→ 初職時の年齢(　　)歳 | 0 仕事をもったことがない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国 {国名:　}<br>→ 初職時の年齢(　　)歳 | 0 仕事をもったことがない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国 {国名:　}<br>→ 初職時の年齢(　　)歳 | 0 仕事をもったことがない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国 {国名:　}<br>→ 初職時の年齢(　　)歳 | 0 仕事をもったことがない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国 {国名:　}<br>→ 初職時の年齢(　　)歳 |
| 問16 **はじめての結婚の直前の居住地と初婚時の年齢**<br>結婚の届け出の有無には関係なくお答えください。 | 0 結婚したことがない → 問18へ<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国 {国名:　}<br>→ 初婚時の年齢(　　)歳 | 0 結婚したことがない → 問18へ<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国 {国名:　}<br>→ 初婚時の年齢(　　)歳 | 0 結婚したことがない → 問18へ<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国 {国名:　}<br>→ 初婚時の年齢(　　)歳 | 0 結婚したことがない → 問18へ<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国 {国名:　}<br>→ 初婚時の年齢(　　)歳 | 0 結婚したことがない → 問18へ<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国 {国名:　}<br>→ 初婚時の年齢(　　)歳 |

| 質　問 | 1 人 目(世帯主) | 2 人 目 | 3 人 目 | 4 人 目 | 5 人 目 |
|---|---|---|---|---|---|
| 問17 **はじめて結婚した直後の居住地**<br>結婚の届け出の有無には関係なくお答えください。 | 0 結婚したことがない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国{国名:　} | 0 結婚したことがない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国{国名:　} | 0 結婚したことがない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国{国名:　} | 0 結婚したことがない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国{国名:　} | 0 結婚したことがない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国{国名:　} |
| 問18 **5年前(2006(平成18)年7月1日)の居住地**<br>今年7月1日時点の区市町村の境界に基づいて記入してください。詳しくは、「記入例」をご覧ください。 | 0 まだ生まれていない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国{国名:　} | 0 まだ生まれていない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国{国名:　} | 0 まだ生まれていない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国{国名:　} | 0 まだ生まれていない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国{国名:　} | 0 まだ生まれていない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国{国名:　} |
| 問19 **1年前(2010(平成22)年7月1日)の居住地**<br>今年7月1日時点の区市町村の境界に基づいて記入してください。詳しくは、「記入例」をご覧ください。 | 0 まだ生まれていない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国{国名:　} | 0 まだ生まれていない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国{国名:　} | 0 まだ生まれていない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国{国名:　} | 0 まだ生まれていない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国{国名:　} | 0 まだ生まれていない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県{県名:　}<br>5 外国{国名:　} |
| 問20 **生まれてから現在までに3か月以上居住したことのある都道府県・外国、すべてに○をつけてください。** | これまでに3か月以上住んだ都道府県・外国<br>1 北海道　13 東京　25 滋賀　37 香川<br>2 青森　14 神奈川　26 京都　38 愛媛<br>3 岩手　15 新潟　27 大阪　39 高知<br>4 宮城　16 富山　28 兵庫　40 福岡<br>5 秋田　17 石川　29 奈良　41 佐賀<br>6 山形　18 福井　30 和歌山　42 長崎<br>7 福島　19 山梨　31 鳥取　43 熊本<br>8 茨城　20 長野　32 島根　44 大分<br>9 栃木　21 岐阜　33 岡山　45 宮崎<br>10 群馬　22 静岡　34 広島　46 鹿児島<br>11 埼玉　23 愛知　35 山口　47 沖縄<br>12 千葉　24 三重　36 徳島<br>90 外国{国名:　} | これまでに3か月以上住んだ都道府県・外国<br>1 北海道　13 東京　25 滋賀　37 香川<br>2 青森　14 神奈川　26 京都　38 愛媛<br>3 岩手　15 新潟　27 大阪　39 高知<br>4 宮城　16 富山　28 兵庫　40 福岡<br>5 秋田　17 石川　29 奈良　41 佐賀<br>6 山形　18 福井　30 和歌山　42 長崎<br>7 福島　19 山梨　31 鳥取　43 熊本<br>8 茨城　20 長野　32 島根　44 大分<br>9 栃木　21 岐阜　33 岡山　45 宮崎<br>10 群馬　22 静岡　34 広島　46 鹿児島<br>11 埼玉　23 愛知　35 山口　47 沖縄<br>12 千葉　24 三重　36 徳島<br>90 外国{国名:　} | これまでに3か月以上住んだ都道府県・外国<br>1 北海道　13 東京　25 滋賀　37 香川<br>2 青森　14 神奈川　26 京都　38 愛媛<br>3 岩手　15 新潟　27 大阪　39 高知<br>4 宮城　16 富山　28 兵庫　40 福岡<br>5 秋田　17 石川　29 奈良　41 佐賀<br>6 山形　18 福井　30 和歌山　42 長崎<br>7 福島　19 山梨　31 鳥取　43 熊本<br>8 茨城　20 長野　32 島根　44 大分<br>9 栃木　21 岐阜　33 岡山　45 宮崎<br>10 群馬　22 静岡　34 広島　46 鹿児島<br>11 埼玉　23 愛知　35 山口　47 沖縄<br>12 千葉　24 三重　36 徳島<br>90 外国{国名:　} | これまでに3か月以上住んだ都道府県・外国<br>1 北海道　13 東京　25 滋賀　37 香川<br>2 青森　14 神奈川　26 京都　38 愛媛<br>3 岩手　15 新潟　27 大阪　39 高知<br>4 宮城　16 富山　28 兵庫　40 福岡<br>5 秋田　17 石川　29 奈良　41 佐賀<br>6 山形　18 福井　30 和歌山　42 長崎<br>7 福島　19 山梨　31 鳥取　43 熊本<br>8 茨城　20 長野　32 島根　44 大分<br>9 栃木　21 岐阜　33 岡山　45 宮崎<br>10 群馬　22 静岡　34 広島　46 鹿児島<br>11 埼玉　23 愛知　35 山口　47 沖縄<br>12 千葉　24 三重　36 徳島<br>90 外国{国名:　} | これまでに3か月以上住んだ都道府県・外国<br>1 北海道　13 東京　25 滋賀　37 香川<br>2 青森　14 神奈川　26 京都　38 愛媛<br>3 岩手　15 新潟　27 大阪　39 高知<br>4 宮城　16 富山　28 兵庫　40 福岡<br>5 秋田　17 石川　29 奈良　41 佐賀<br>6 山形　18 福井　30 和歌山　42 長崎<br>7 福島　19 山梨　31 鳥取　43 熊本<br>8 茨城　20 長野　32 島根　44 大分<br>9 栃木　21 岐阜　33 岡山　45 宮崎<br>10 群馬　22 静岡　34 広島　46 鹿児島<br>11 埼玉　23 愛知　35 山口　47 沖縄<br>12 千葉　24 三重　36 徳島<br>90 外国{国名:　} |
| 問21 **5年後に居住地が異なる可能性**<br>各地域ブロックに属する都道府県については、下表をご覧ください。<br>問21-3については、問11-4(4～5ページ)と同様にお答えください。 | 5年後に居住地が異なる可能性<br>1 大いにある<br>2 ある程度ある<br>3 あまりない<br>4 まったくない → 問22へ<br>問21-1 転居予定先の地域ブロックは<br>1 北海道　8 京阪周辺<br>2 東北　9 中国<br>3 北関東　10 四国<br>4 東京圏　11 九州・沖縄<br>5 中部・北陸　12 外国{国名:　}<br>6 中京圏　13 わからない<br>7 大阪圏<br>問21-2 転居の理由(1つだけ)は(それぞれの世帯員からみて)<br>1 入学・進学　10 親と同居<br>2 就職　11 親と近居<br>3 転職　12 子と同居<br>4 転勤　13 子と近居<br>5 家業継承　14 家族の移動に伴って<br>6 定年退職　15 結婚<br>7 住宅事情　16 子育て環境上の理由<br>8 生活環境上の理由　17 健康上の理由<br>9 通勤通学の便　18 その他<br>問21-3 上の理由はおもに誰の理由ですか<br>1 本人(この世帯員)<br>2 その他(　) | 5年後に居住地が異なる可能性<br>1 大いにある<br>2 ある程度ある<br>3 あまりない<br>4 まったくない → 問22へ<br>問21-1 転居予定先の地域ブロックは<br>1 北海道　8 京阪周辺<br>2 東北　9 中国<br>3 北関東　10 四国<br>4 東京圏　11 九州・沖縄<br>5 中部・北陸　12 外国{国名:　}<br>6 中京圏　13 わからない<br>7 大阪圏<br>問21-2 転居の理由(1つだけ)は(それぞれの世帯員からみて)<br>1 入学・進学　10 親と同居<br>2 就職　11 親と近居<br>3 転職　12 子と同居<br>4 転勤　13 子と近居<br>5 家業継承　14 家族の移動に伴って<br>6 定年退職　15 結婚<br>7 住宅事情　16 子育て環境上の理由<br>8 生活環境上の理由　17 健康上の理由<br>9 通勤通学の便　18 その他<br>問21-3 上の理由はおもに誰の理由ですか<br>1 本人(この世帯員)<br>2 その他(　) | 5年後に居住地が異なる可能性<br>1 大いにある<br>2 ある程度ある<br>3 あまりない<br>4 まったくない → 問22へ<br>問21-1 転居予定先の地域ブロックは<br>1 北海道　8 京阪周辺<br>2 東北　9 中国<br>3 北関東　10 四国<br>4 東京圏　11 九州・沖縄<br>5 中部・北陸　12 外国{国名:　}<br>6 中京圏　13 わからない<br>7 大阪圏<br>問21-2 転居の理由(1つだけ)は(それぞれの世帯員からみて)<br>1 入学・進学　10 親と同居<br>2 就職　11 親と近居<br>3 転職　12 子と同居<br>4 転勤　13 子と近居<br>5 家業継承　14 家族の移動に伴って<br>6 定年退職　15 結婚<br>7 住宅事情　16 子育て環境上の理由<br>8 生活環境上の理由　17 健康上の理由<br>9 通勤通学の便　18 その他<br>問21-3 上の理由はおもに誰の理由ですか<br>1 本人(この世帯員)<br>2 その他(　) | 5年後に居住地が異なる可能性<br>1 大いにある<br>2 ある程度ある<br>3 あまりない<br>4 まったくない → 問22へ<br>問21-1 転居予定先の地域ブロックは<br>1 北海道　8 京阪周辺<br>2 東北　9 中国<br>3 北関東　10 四国<br>4 東京圏　11 九州・沖縄<br>5 中部・北陸　12 外国{国名:　}<br>6 中京圏　13 わからない<br>7 大阪圏<br>問21-2 転居の理由(1つだけ)は(それぞれの世帯員からみて)<br>1 入学・進学　10 親と同居<br>2 就職　11 親と近居<br>3 転職　12 子と同居<br>4 転勤　13 子と近居<br>5 家業継承　14 家族の移動に伴って<br>6 定年退職　15 結婚<br>7 住宅事情　16 子育て環境上の理由<br>8 生活環境上の理由　17 健康上の理由<br>9 通勤通学の便　18 その他<br>問21-3 上の理由はおもに誰の理由ですか<br>1 本人(この世帯員)<br>2 その他(　) | 5年後に居住地が異なる可能性<br>1 大いにある<br>2 ある程度ある<br>3 あまりない<br>4 まったくない → 問22へ<br>問21-1 転居予定先の地域ブロックは<br>1 北海道　8 京阪周辺<br>2 東北　9 中国<br>3 北関東　10 四国<br>4 東京圏　11 九州・沖縄<br>5 中部・北陸　12 外国{国名:　}<br>6 中京圏　13 わからない<br>7 大阪圏<br>問21-2 転居の理由(1つだけ)は(それぞれの世帯員からみて)<br>1 入学・進学　10 親と同居<br>2 就職　11 親と近居<br>3 転職　12 子と同居<br>4 転勤　13 子と近居<br>5 家業継承　14 家族の移動に伴って<br>6 定年退職　15 結婚<br>7 住宅事情　16 子育て環境上の理由<br>8 生活環境上の理由　17 健康上の理由<br>9 通勤通学の便　18 その他<br>問21-3 上の理由はおもに誰の理由ですか<br>1 本人(この世帯員)<br>2 その他(　) |

| ブロック | | 都道府県 |
|---|---|---|
| 1 | 北海道 | 北海道 |
| 2 | 東北 | 青森・岩手・宮城<br>秋田・山形・福島 |
| 3 | 北関東 | 茨城・栃木・群馬 |
| 4 | 東京圏 | 埼玉・千葉・東京・神奈川 |
| 5 | 中部・北陸 | 新潟・富山・石川・福井<br>山梨・長野・静岡 |
| 6 | 中京圏 | 岐阜・愛知・三重 |
| 7 | 大阪圏 | 京都・大阪・兵庫 |
| 8 | 京阪周辺 | 滋賀・奈良・和歌山 |
| 9 | 中国 | 鳥取・島根・岡山<br>広島・山口 |
| 10 | 四国 | 徳島・香川・愛媛・高知 |
| 11 | 九州・沖縄 | 福岡・佐賀・長崎・熊本<br>大分・宮崎・鹿児島・沖縄 |

問22～24は世帯主の方と、世帯主の配偶者の方におたずねします（世帯主が同居していない場合は、世帯の代表者を世帯主としてお答えください）。

なお、配偶者がいない場合、または、同じ世帯にいない場合は、世帯主の方についてのみお答えください。

| 質　問 | 世帯主 | 世帯主の配偶者 |
|---|---|---|
| 問22 **親の世帯から離れて暮らした経験**<br><br>父母のどちらかと離れていても、もう一方の親と同じ世帯にいれば、「親の世帯と離れて暮らした経験がある」にあてはまりません。<br><br>親との死別は、「親の世帯から離れて暮らした経験」には含みません。 | 1 親の世帯から離れて暮らした経験がある<br>2 親の世帯から離れて暮らした経験がない → 問23へ<br><br>問22-1 親の世帯からはじめて離れて暮らした理由（1つだけ）は<br>1 入学・進学<br>2 就職・転職・転勤など<br>3 結婚<br>4 住宅事情や通勤通学の便など<br>5 親からの自立・独立<br>6 その他<br><br>問22-2 親の世帯からはじめて離れて暮らしたとき、この人（世帯主）は何歳でしたか。<br>（　　）歳<br><br>問22-3 親の世帯から離れた直後の居住地は<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県｛県名：　　｝<br>5 外国｛国名：　　｝ | 1 親の世帯から離れて暮らした経験がある<br>2 親の世帯から離れて暮らした経験がない → 問23へ<br><br>問22-1 親の世帯からはじめて離れて暮らした理由（1つだけ）は<br>1 入学・進学<br>2 就職・転職・転勤など<br>3 結婚<br>4 住宅事情や通勤通学の便など<br>5 親からの自立・独立<br>6 その他<br><br>問22-2 親の世帯からはじめて離れて暮らしたとき、この人（世帯主の配偶者）は何歳でしたか。<br>（　　）歳<br><br>問22-3 親の世帯から離れた直後の居住地は<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県｛県名：　　｝<br>5 外国｛国名：　　｝ |
| 問23 **いちばん上の子が小学校へ入学した直後の世帯主・配偶者の居住地と年齢** | 0 学齢期に達した子はいない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県｛県名：　　｝<br>5 外国｛国名：　　｝<br>→ いちばん上の子が小学校入学時の世帯主の年齢（　　）歳 | 0 学齢期に達した子はいない<br>1 現在と同じ居住地<br>2 現在と同じ区市町村内<br>3 現在と同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県｛県名：　　｝<br>5 外国｛国名：　　｝<br>→ いちばん上の子が小学校入学時の世帯主の配偶者の年齢（　　）歳 |

| 問24 **別の世帯にいるご両親の居住地**<br><br>世帯主からみて、世帯主のご両親、世帯主の配偶者のご両親がどこにお住まいかをお答えください。 | 世帯主の父親 | 世帯主の母親 | 配偶者の父親 | 配偶者の母親 |
|---|---|---|---|---|
| | 0 亡くなった<br>1 同じ建物・敷地内<br>2 同じ区市町村内<br>3 同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県｛県名：　　｝<br>5 外国｛国名：　　｝ | 0 亡くなった<br>1 同じ建物・敷地内<br>2 同じ区市町村内<br>3 同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県｛県名：　　｝<br>5 外国｛国名：　　｝ | 0 亡くなった<br>1 同じ建物・敷地内<br>2 同じ区市町村内<br>3 同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県｛県名：　　｝<br>5 外国｛国名：　　｝ | 0 亡くなった<br>1 同じ建物・敷地内<br>2 同じ区市町村内<br>3 同じ都道府県の他の区市町村<br>4 他の都道府県｛県名：　　｝<br>5 外国｛国名：　　｝ |

以下は、世帯主の方におたずねします（世帯主が同居していない場合は、世帯の代表者を世帯主としてお答えください）。

**問25　今までに何人のお子さんをおもちですか（別の世帯にお子さんがいる方、亡くなった方も含みます）。**

1　子どもをもったことがある　→　（　　）人　　2　子どもをもったことがない

**問25-1　別の世帯にお子さん**がいる場合は、そのお子さん方について1人目以降の欄にご記入ください。

| | 性別 | 出生年月 | 出生地 | 現住地（世帯主からみた場合） |
|---|---|---|---|---|
| 別の世帯のお子さん | 1　男<br>2　女 | 1　西暦<br>2　平成<br>3　昭和 | 当時、親がふだん住んでいた都道府県名、または外国名 | 1 同じ建物・敷地内　4 他の都道府県<br>2 同じ区市町村内　5 外国<br>3 同じ都道府県の他の区市町村 |
| 1人目 | 1　2 | 1　2　3　（　　）年（　　）月 | ｛　　｝ | 1　2　3　4｛県名：　　｝5｛国名： |
| 2人目 | 1　2 | 1　2　3　（　　）年（　　）月 | ｛　　｝ | 1　2　3　4｛県名：　　｝5｛国名： |
| 3人目 | 1　2 | 1　2　3　（　　）年（　　）月 | ｛　　｝ | 1　2　3　4｛県名：　　｝5｛国名： |
| 4人目 | 1　2 | 1　2　3　（　　）年（　　）月 | ｛　　｝ | 1　2　3　4｛県名：　　｝5｛国名： |
| 5人目 | 1　2 | 1　2　3　（　　）年（　　）月 | ｛　　｝ | 1　2　3　4｛県名：　　｝5｛国名： |

**ご協力ありがとうございました。調査票は回収用の封筒に入れ、密封したうえで調査員にお渡しください。**

# 第１０回２１世紀成年者縦断調査
# （国民の生活に関する継続調査）の概要

## １　調査の目的

本調査は、調査対象となった男女の結婚、出産、就業等の実態及び意識の経年変化の状況を継続的に観察することにより、少子化対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得ることを目的とする。

## ２　調査の対象及び客体

平成１４年１０月末時点で２０～３４歳であった全国の男女（及びその配偶者）を対象とし、そのうち、第８回調査又は第９回調査において協力を得られた者（及びその配偶者）を客体とする。

## ３　調査の期日

平成２３年１１月２日（水）

## ４　調査票の構成及び主な調査事項

（１）女性票……健康の状況、就業の状況、現在の就業意欲、仕事と子育ての両立支援制度の利用状況、配偶者の有無、子どもの状況、家計の状況

（２）男性票……健康の状況、就業の状況、現在の就業意欲、仕事と子育ての両立支援制度の利用状況、配偶者の有無、家計の状況

（３）配偶者票（女性用）……健康の状況、就業の状況、仕事と子育ての両立支援制度の利用状況、子どもの状況、家計の状況

（４）配偶者票（男性用）……健康の状況、就業の状況、仕事と子育ての両立支援制度の利用状況

## ５　調査の方法及び系統

（１）調査の方法

調査票の配布及び回収は、厚生労働省と調査客体のいる世帯と往復郵送方式により行う。

（２）調査の系統

厚生労働省　―――　被調査者
　　郵送

## ６　集計及び結果の公表

集計及び結果の公表は、厚生労働省大臣官房統計情報部が行う。調査結果は、集計後速やかに「第１０回２１世紀成年者縦断調査（国民の生活に関する継続調査）の概況」及び「第１０回２１世紀成年者縦断調査（平成２３年）」（報告書）として公表し、厚生労働省ホームページ(http://www.mhlw.go.jp/)及び政府統計の総合窓口（e-Stat）に掲載する。

秘　統計法に基づく一般統計調査

第１０回２１世紀成年者縦断調査

# 国民の生活に関する継続調査
# 〔女性票〕

（平成２３年１１月２日調査）

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省

| 整理番号 |
|---|
| |

（お願い）

お答えは、数字は右詰めで記入し、あてはまる番号は○で囲んでください。

お答えになった内容については統計以外の目的には使用しませんのでご協力をお願いいたします。

| 地区番号 | 単位区番号 | 世帯番号 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

**出生年月をご確認ください。**
**記載されていない場合はご記入願います。**

| 出生年月 |
|---|
| 昭和　□□　年　□□　月生 |

**問１**　あなたは**この１年間（平成２２年１１月～平成２３年１０月）**に、健康に関する次の出来事がありましたか。**あてはまる番号すべてに**○をつけてください。（入院の経験が複数ある場合は、余白にご記入ください。）

１　慢性疾患などのため定期的に医療機関に通院した

２　病気やケガの治療のため入院した

平成　□□　年　□□　月 ～ 平成　□□　年　□□　月

３　上記１、２のようなことはなかった

**問２**　あなたは、現在、所得を伴う仕事（学生アルバイトも含む）についていますか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。所得を伴う仕事には、家業（農業を含む）の手伝いや内職も含みます。

１　仕事についている
２　仕事についているが、休業中(育児休業、介護休業など)である
→ **問３**へお進みください

３　仕事についていない
→
１　家事に従事している
２　通学している
３　その他
→ ３頁の **問７**へお進みください

**問３**　現在、複数の仕事（休業中の仕事も含む）についていますか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。

１　複数の仕事についている → 次頁の**問４**から**補問４－４**までは、一番長い時間している仕事についてお答えください

２　ひとつの仕事にのみついている

**問４**　現在ついている仕事は**１年前（平成２２年１１月１日）についていた仕事と同じ**ですか。なお、１年前に複数の仕事についていた場合は、一番長い時間していた仕事と同じかどうかをお答えください。同じ勤め先でも**アルバイトやパートの方が正規の職員・従業員に変わるなど、形態が変わった場合は「２ 違う」**とお答えください。

| | |
|---|---|
| １ | 同じ → **問５**へお進みください |
| ２ | 違う（１年前に仕事についていなかった方も含みます） |

**補問４－１**　現在ついている仕事は、どのような形態ですか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。（問６まで同様です。）

| | |
|---|---|
| １ | 会社などの役員・自営業主 |
| ２ | 自家営業の手伝い |
| ３ | 自宅での賃仕事（内職） |
| ４ | 正規の職員・従業員 |
| ５ | アルバイト |
| ６ | パート |
| ７ | 労働者派遣事業所の派遣社員 |
| ８ | 契約社員・嘱託 |
| ９ | その他 |

**勤め先における呼称**を基準にお答えください。

雇用保険（失業保険）に加入していますか。
**あてはまる番号１つに**○をつけてください。

| | |
|---|---|
| １ | している |
| ２ | していない |
| ３ | わからない |

**補問４－２**　従業者の数（勤め先・業主などの企業全体）はどのくらいですか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| １ | １～４人 | ４ | １００～２９９人 | ７ | １０００～４９９９人 |
| ２ | ５～２９人 | ５ | ３００～４９９人 | ８ | ５０００人以上 |
| ３ | ３０～９９人 | ６ | ５００～９９９人 | ９ | 官公庁 |

**補問４－３**　どのような職業ですか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| １ | 専門的・技術的な仕事 | ５ | サービスの仕事 | ９ | 生産工程・労務作業の仕事 |
| ２ | 管理的な仕事 | ６ | 保安の仕事 | 10 | その他の仕事 |
| ３ | 事務の仕事 | ７ | 農林漁業の仕事 | | |
| ４ | 販売の仕事 | ８ | 運輸・通信の仕事 | | |

**補問４－４**　現在の勤め先に勤め始めた時期、または事業を開始した時期はいつですか。

| | | |
|---|---|---|
| １ | 平成２２年 | □□ 月 |
| ２ | 平成２３年 | |

**問５**　就業時間等についてお答えください。就業時間と勤務日数については、**複数の仕事**についている場合、**それらを合計のうえ**記入してください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| **１週間**の勤務日数 | 通常 | □ 日 | 平均的な**１週間の就業時間** | □□□ | 時間 |
| **１日**の**片道**の平均通勤時間 | □ 時間 | □□ 分 | | | |

注：１）就業時間は、ふだんの**１週間の就業時間**を記入してください。また、ふだん残業している場合は、**残業時間も含めて**記入してください。
（記入例：１日８時間、週５日働いた場合は、勤務日数**５日**、就業時間**４０時間**となります。）
２）通勤時間は、日によって異なる場合は、それらを平均した１日当たりの片道通勤時間を記入してください。

**問６**　現在、学業のために学校に通っていますか。通っている場合は学業と仕事のどちらが主ですか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。

通っている
１　学業が主である → **問７**へお進みください
２　仕事が主である
３　通っていない
→ **次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします**

## 現在、仕事についていない方、仕事についているが学業が主である方

**問７**　あなたは、現在、所得を伴う仕事につきたいと思っていますか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。（なお、在学中の方は学校卒業後に所得を伴う仕事につきたいと思っているかどうかお答えください。）

１　思っている → **補問７－１**へお進みください
２　思っていない
→ １年前からずっと仕事についていない方は ６頁の **問12**へお進みください
→ この１年間に仕事をやめた経験がある方は 次頁の **問８**へお進みください

**補問７－１**　どのような形態の仕事につきたいと思いますか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。

| | | |
|---|---|---|
| １　会社などの役員・自営業主 | ４　正規の職員・従業員 | ７　契約社員・嘱託 |
| ２　自家営業の手伝い | ５　アルバイト・パート | ８　その他 |
| ３　自宅での賃仕事（内職） | ６　労働者派遣事業所の派遣社員 | |

**補問７－２**　仕事を探したり開業の準備をしたりしていますか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。

１　している　　２　していない

**引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。**

## この１年間（平成２２年１１月１日以降）に仕事をやめたことがある方

**問８　この１年間**にやめた所得を伴う仕事（学生アルバイトも含む）についてお答えください。なお、同時期に複数の仕事についていた場合は、一番長い時間していた仕事をやめた場合について記入してください。

| | 仕事についた年月 | 仕事をやめた年月 | 就業形態（**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。） | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 会社などの役員・自営業主 | 自家営業の手伝い | 自宅での賃仕事（内職） | 正規の職員・従業員 | アルバイト | パート | 労働者派遣事業所の派遣社員 | 契約社員・嘱託 | その他 |
| 1年前（平成22年11月1日）についていた仕事 | | 平成　年　月 | | | | | | | | | |
| 平成22年11月1日以降に新たについた仕事 | 平成　年　月 | 平成　年　月 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| | 平成　年　月 | 平成　年　月 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| | 平成　年　月 | 平成　年　月 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |

**補問８－１　１年前（平成２２年１１月１日）**についていた仕事をその後、やめたのはどのような理由からですか。**あてはまる番号すべてに**○をつけてください。また、**その中で主なものの番号１つを番号記入欄に記入**してください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 自分の希望する仕事ではなかったから | 14 | 健康がすぐれなかったから |
| 2 | 能力・実績が正当に評価されなかったから | 15 | 家族の介護のため |
| 3 | 給与・報酬が少なかったから | 16 | 家族が転勤したから |
| 4 | 労働時間が長かった・休暇が少なかったから | 17 | 育児休業がとりにくかったから |
| 5 | 独立・起業のため | 18 | 会社から出向・転籍を命ぜられたから |
| 6 | 通勤時間が長かったから | 19 | 希望退職に応じたから |
| 7 | 転勤が多かったから | 20 | 倒産したから |
| 8 | 一時的・不安定な仕事だったから | 21 | 解雇されたから |
| 9 | 人間関係がうまくいかなかったから | 22 | 契約期間が満了したから |
| 10 | 会社の経営方針に不満を感じたから | 23 | 初めから短期のつもりだったから |
| 11 | 事業又は会社の将来に不安を感じたから | 24 | 新しい仕事がみつかったから |
| 12 | 結婚のため | 25 | 勉強のため |
| 13 | 出産・育児のため | 26 | その他（　　） |

**主なものの番号記入欄**

**引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。**

## 現在、仕事についている方（休業中、アルバイト・パート等も含む）

**問９**　あなたは今後出産する場合に、出産した後も現在の仕事を続けますか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。（**今後の出産を考えていない方**は、「４　今後の出産は考えていない」に○をつけてください。）

| | | | |
|---|---|---|---|
| １　出産した後も続ける | ２　出産を機にやめる | ３　続けるかどうか考えていない | ４　今後の出産は考えていない |

## 現在、会社等にお勤めの方（休業中、アルバイト・パート等も含む）

**問10**　あなたのお勤めの会社等には、以下のような、仕事と子育ての両立のための制度で**あなたの就業形態で利用可能な**制度はありますか。それぞれの制度について、**あてはまる番号１つに**○をつけてください。

| 制度の種類 | ①<br>**あなたの就業形態で利用可能な**次の制度はありますか。 | ①で「ある」とお答えになった制度についてお答えください。<br>②<br>その制度を利用した場合の給与 | ③<br>あなたが利用するにあたっての雰囲気はどうですか。 | ④<br>現在または今後、育児のために制度を利用したいと思いますか。 |
|---|---|---|---|---|
| （１）育児休業制度 | １　ある<br>２　ない<br>３　わからない | １　有給<br>２　無給<br>３　わからない | １　利用しやすい雰囲気がある<br>２　利用しにくい雰囲気がある<br>３　どちらともいえない | １　思う<br>２　思わない<br>３　現在利用している<br>４　わからない |
| （２）短時間勤務制度 | １　ある<br>２　ない<br>３　わからない | | １　利用しやすい雰囲気がある<br>２　利用しにくい雰囲気がある<br>３　どちらともいえない | １　思う<br>２　思わない<br>３　現在利用している<br>４　わからない |
| （３）（１）、（２）以外の育児のための勤務時間の短縮等<br>〔フレックスタイム制<br>始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ<br>所定外労働（残業）の免除〕 | １　ある<br>２　ない<br>３　わからない | | １　利用しやすい雰囲気がある<br>２　利用しにくい雰囲気がある<br>３　どちらともいえない | １　思う<br>２　思わない<br>３　現在利用している<br>４　わからない |

注：複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

## この１年間に会社等に勤めたことがあり（アルバイト・パート等も含む）、かつ、現在、３歳未満のお子さんがいる方

**問11**　あなたは**この１年間（平成２２年１１月～平成２３年１０月）**に、次の制度を利用しましたか。それぞれの制度について、**あてはまる番号１つに**○をつけてください。また、育児休業制度の**利用あり**の場合は、取得した期間（現在取得中の場合は予定期間）を記入してください。

| 制度の種類 | 利用の有無 | 育児休業取得期間（**平成２２年１１月～平成２３年１０月の間**） |
|---|---|---|
| （１）育児休業制度 | １　利用あり<br>２　利用なし | ► 平成 □□ 年 □□ 月 ～ 平成 □□ 年 □□ 月 |
| （２）短時間勤務制度 | １　利用あり<br>２　利用なし | ※育児休業取得期間は、育児休業の開始から終了の期間が**平成２２年１１月～平成２３年１０月にかかる場合**に、実際の取得期間をすべて記入してください。<br>（記入例）<br>育児休業取得期間が平成２２年７月から平成２３年６月までの場合 、**平成２２年７月～平成２３年６月** となります。 |
| （３）（１）、（２）以外の育児のための勤務時間の短縮等 | １　利用あり<br>２　利用なし | |

注：１）複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。
　　２）（３）の内容は、この頁の問10の（３）と同様です。

**引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。**

## すべての方

**問12**　あなたは**この１年間（平成２２年１１月～平成２３年１０月）**に、次の出来事がありましたか。
**あてはまる番号すべてに**○をつけて、その年月を記入してください。また、それぞれの学校の種類についても、**あてはまる番号１つに**○をつけてください。**（お子さんに関することではなくあなたご自身のことについてお答えください。）**

１　卒業した→平成［　　］年［　　］月→
　１　中学校　４　短大・高専　７　その他
　２　高校　５　大学
　３　専門学校　６　大学院

２　中退した→平成［　　］年［　　］月→
　１　中学校　４　短大・高専　７　その他
　２　高校　５　大学
　３　専門学校　６　大学院

３　入学した→平成［　　］年［　　］月→
　１　中学校　４　短大・高専　７　その他
　２　高校　５　大学
　３　専門学校　６　大学院

４　上記１～３のようなことはなかった

**問13**　あなたには、**現在**、配偶者はいますか。
なお、「配偶者」には、事実上夫婦として生活しているが、婚姻届を提出していない場合も含みます。
**（以下の質問についても同様です。）**

１　いる→現在、配偶者と同居していますか。
　１　同居している
　２　同居していない

２　いない

**問14**　**この１年間（平成２２年１１月～平成２３年１０月）**に、次のような出来事はありましたか。**あてはまる番号すべてに**○をつけてください。
なお、結婚には、事実上夫婦として生活するようになった場合、離婚・死別には事実上夫婦として生活していた場合も含みます。

１　結婚した→
２　離婚した
３　配偶者と死別した
４　上記１～３のようなことはなかった

配偶者の生年月　１　昭和　２　平成［　　］年［　　］月生
同居を開始した年月　平成［　　］年［　　］月

**補問14－1**　現在、妊娠していますか。

１　している　　２　していない・わからない

**引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。**

## 配偶者がいない方

**問15**　今後、結婚したいと思いますか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。

１　絶対したい
２　なるべくしたい
３　どちらとも言えない
４　あまりしたくない
５　絶対したくない ----------→ 次頁の**問16**へお進みください

**補問15－１、15－２は所得を伴う仕事がある方のみお答えください**。現在、休業中（育児休業、介護休業など）の方も含みます。それ以外の方は、**問16**へお進みください。

**補問15－１**　結婚した後も現在の仕事を続けますか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。

１　結婚した後も続ける　　２　結婚を機にやめる　　３　考えていない

**補問15－２**　結婚と仕事に関して、次のようなことがありますか。**あてはまる番号すべてに**○をつけてください。

１　結婚を考えている相手や家族が結婚後退職することを望んでいる
２　職場に結婚後働き続けにくい雰囲気がある
３　上記１、２のようなことはない

**引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。**

## すべての方

**問16**　子どもが（すでにいらっしゃる場合は、もう１人）欲しいと思いますか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。

1　絶対欲しい
2　欲しい
3　どちらとも言えない
4　あまり欲しくない
5　絶対欲しくない →**問17**へお進みください

全部で何人欲しいですか。
（すでにいらっしゃるお子さんも含めてください。）
□□人

**補問16－１は所得を伴う仕事がある方のみお答えください**。現在、休業中（育児休業、介護休業など）の方も含みます。それ以外の方は、**問17**へお進みください。

**補問16－１**　出産と仕事に関して、次のようなことがありますか。**あてはまる番号すべてに**○をつけてください。

1　配偶者や家族が出産後退職することを望んでいる
2　職場に出産後働き続けにくい雰囲気がある
3　上記１、２のようなことはない

**問17**　あなたは１日の中で、家事、育児・子どもの世話に何時間くらい費やしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 平日 | □□ | 時間 | □□ | 分 | 休日 | □□ | 時間 | □□ | 分 |

**問18**　現在、同居している方は何人ですか。ご家族については、建物が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含めてください。

□□人（ご本人は含みません）

**問19**　あなた及びあなたの配偶者のご両親と同居していますか。建物が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含めてください。（配偶者がいない方は、（１）、（２）のみお答えください。）

| | | | |
|---|---|---|---|
| （１）あなたの父親 | 1　同居 | 2　別居 | 3　死別 |
| （２）あなたの母親 | 1　同居 | 2　別居 | 3　死別 |
| （３）配偶者の父親 | 1　同居 | 2　別居 | 3　死別 |
| （４）配偶者の母親 | 1　同居 | 2　別居 | 3　死別 |

**問20**　**この１年間（平成２２年１１月～平成２３年１０月）**に転居、又は住居の増改築をしましたか。
なお、転居には、住所変更を伴わない一時的な滞在（出産のために実家に帰るなど）は含みません。

| | |
|---|---|
| １　した | ２　していない |

**補問20－１**　現在のお住まいの状況について、**あてはまる番号１つに**○をつけて、居住室数をお答えください。

| 住居の種類 | 住居の床面積<br>（※玄関・台所・便所・浴室などを含んだ住居全ての床面積の合計<br>※畳２畳分＝約3.3㎡） | 居住室数<br>（※玄関･台所･便所浴室･廊下などは除きます。<br>※ダイニングキッチンは含めます。） |
|---|---|---|
| １　持ち家<br>２　民間賃貸住宅<br>３　社宅・公務員住宅等の給与住宅<br>４　都市再生機構・公社等の公営賃貸住宅<br>５　借間・その他 | １　25㎡未満<br>２　25～50㎡未満<br>３　50～75㎡未満<br>４　75～100㎡未満<br>５　100～150㎡未満<br>６　150～200㎡未満<br>７　200㎡以上 | 室 |

**問21**　お子さんはいますか。

| | |
|---|---|
| １　いる | ２　いない → 次頁の**問22**へお進みください |

**補問21－１**　お子さんについて、年齢の高い順に記入してください。（７人以上お子さんがいらっしゃる場合は、余白にご記入ください。）

| | 性別 | 出生年月 | 同別居の別 | **（同居している小学生のお子さんについて）**<br>現在の放課後児童（学童）クラブの利用の有無 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | １　男<br>２　女 | １　昭和<br>２　平成　□□年□□月 | １　同居<br>２　別居 | １　あり<br>２　なし |
| 2 | １　男<br>２　女 | １　昭和<br>２　平成　□□年□□月 | １　同居<br>２　別居 | １　あり<br>２　なし |
| 3 | １　男<br>２　女 | １　昭和<br>２　平成　□□年□□月 | １　同居<br>２　別居 | １　あり<br>２　なし |
| 4 | １　男<br>２　女 | １　昭和<br>２　平成　□□年□□月 | １　同居<br>２　別居 | １　あり<br>２　なし |
| 5 | １　男<br>２　女 | １　昭和<br>２　平成　□□年□□月 | １　同居<br>２　別居 | １　あり<br>２　なし |
| 6 | １　男<br>２　女 | １　昭和<br>２　平成　□□年□□月 | １　同居<br>２　別居 | １　あり<br>２　なし |

**補問21－２**　子育てについて、負担を感じていますか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| １　大いにある | ２　多少ある | ３　それほどでもない | ４　ない |

**引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。**

## 小学校入学前の同居しているお子さんがいらっしゃる方のみお答えください

**補問21－３**　現在、**利用している**保育サービス等について、**あてはまる番号**<u>すべてに</u>○をつけてください。

| | |
|---|---|
| 1　認可保育所（園） | 6　幼稚園が行っている預かり保育 |
| 2　事業所内託児施設 (注) | 7　幼稚園（預かり保育を除く） |
| 3　認可外保育施設（事業所内託児施設を除く） | 8　利用していない |
| 4　ベビーシッター、家庭的保育事業（保育ママ） | |
| 5　ファミリー・サポート・センター | |

注：あなた（現在、配偶者がいる場合には、あなたや配偶者）が会社等にお勤めの場合、その会社等に設置されている託児施設です。

**補問21－４**　小学校入学前のお子さんの、平日の日中の世話をしているご家族等はどなたですか。**あてはまる番号**<u>すべてに</u>○をつけてください。

| | |
|---|---|
| 1　あなた | 6　配偶者の母 |
| 2　配偶者 | 7　その他の家族・親族 |
| 3　あなたの父 | 8　その他（友人・知人等） |
| 4　あなたの母 | 9　なし（保育サービス等の利用のみの場合はこちらに含まれます） |
| 5　配偶者の父 | |

## すべての方（最後まで）

**問22**　現在、お住まいの地域等では、どのような保育サービスがありますか。**ご存じのもの**<u>すべてに</u>○をつけてください。

1　認可保育所（園）
2　事業所内託児施設 (注)
3　認可外保育施設（事業所内託児施設を除く）
4　ベビーシッター、家庭的保育事業（保育ママ）、ファミリー・サポート・センター
5　幼稚園（預かり保育を含む）
6　保育サービスはない
7　わからない

注：あなた（現在、配偶者がいる場合には、あなたや配偶者）が会社等にお勤めの場合、その会社等に設置されている託児施設です。

**問23　あなた**（現在、同居している配偶者がいる場合には**あなた及び配偶者**）の、**平成２２年１年間に得た所得（働いて得た所得（税込み）とその他の所得の合計金額）**を記入してください。

配偶者が別居している場合には、「（１）あなたの所得」のみお答えください。

| | 平成２２年１年間の所得 |
|---|---|
| （１）あなたの所得 | １　あり　金額 □□□□ 万円<br>２　なし |
| （２）配偶者の所得 | １　あり　金額 □□□□ 万円<br>２　なし |

子ども手当または児童手当の受給

１　あり
２　なし

例：月収２０万円
ボーナス４０万円（年２回）
**その他の所得**(不動産所得､子ども手当等)
年間１０万円
の場合、
２０万×１２か月＋４０万×２回＋１０万
＝**３３０万円**　となります。

注：１）**１万円未満は四捨五入**してください。
２）わからない場合は家族の方と相談してお答えください。
３）**その他の所得**には、親からの仕送り、家賃・地代等の財産収入、利子・配当金、子ども手当・児童手当、雇用保険からの育児休業給付等の社会保障給付金などを含みます。

**問24　あなた**（現在、同居している配偶者がいる場合には**あなた及び配偶者**）が、**平成２３年１０月の１か月間に支出した額**を記入してください。配偶者が別居している場合には、あなたご自身の支出について記入してください。

なお、親や兄弟など他の家族と生計を同一にしているため、他のご家族の支出と**区別することが困難な場合**には、**世帯全体**（あなたの親や兄弟などの支出を含む）の支出を記入してください。

わからない場合には家族の方と相談してお答えください。

| | 平成２３年１０月の１か月間の支出 |
|---|---|
| （１）**支出額**<br>（（２）、（３）を含む） | □□□ 万 □ 千円 |
| （２）**うち、お子さんの保育料**<br>〔小学校入学前のお子さんについて、保育所、ベビーシッター等の保育サービスを利用した場合に支払った費用〕 | １　あり　金額 □□□ 万 □ 千円<br>２　なし |
| （３）**うち、お子さんの教育費**<br>〔幼稚園、放課後児童（学童）クラブ、学校教育費、参考書等の購入費、家庭教師、通信教育、学習塾、水泳教室、音楽教室等に支払った費用〕 | １　あり　金額 □□□ 万 □ 千円<br>２　なし |
| （４）親や兄弟など他の家族の支出との区別 | １　できる　　２　できない |

注：１）**支出**には、税金、社会保険料、事業上の支払い、貯蓄、借金、住宅ローンの返済、掛け捨て型以外の生命保険料・損害保険料は**含めません**が、耐久消費財の購入、冠婚葬祭の費用は**含めます**。
２）**千円未満は四捨五入**してください。

最後に、この調査に関して何でも結構ですので、感想など自由にご記入ください。

結果送付不要

※調査結果が不要な方は右に✓をつけてください。 □

たいへんお忙しい中、
長時間にわたりご協力いただきまして、
ありがとうございました。

この調査の結果は、まとまり次第
皆さまのもとにお届けします。

少子化、就業、社会保障など、皆さまにとって身近な課題に取り組んでいくための重要な基礎資料とさせていただきますので、今後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

調査担当

厚生労働省大臣官房統計情報部
社会統計課縦断調査室成年者調査係
電話：(03)5253-1111(内線7592)
(03)3595-2322(ダイヤルイン)
(平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)
Eメール　a-cohort@mhlw.go.jp

秘　統計法に基づく一般統計調査

第１０回２１世紀成年者縦断調査

# 国民の生活に関する継続調査
## 〔男性票〕

（平成２３年１１月２日調査）

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省

| 整理番号 |
|---|
| |

（お願い）

お答えは、数字は右詰めで記入し、あてはまる番号は○で囲んでください。

お答えになった内容については統計以外の目的には使用しませんのでご協力をお願いいたします。

| 地区番号 | 単位区番号 | 世帯番号 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

**出生年月をご確認ください。**
**記載されていない場合はご記入願います。**

| 出生年月 |
|---|
| 昭和　　年　　月生 |

**問１**　あなたは**この１年間（平成２２年１１月～平成２３年１０月）**に、健康に関する次の出来事がありましたか。**あてはまる番号すべてに**○をつけてください。（入院の経験が複数ある場合は、余白にご記入ください。）

１　慢性疾患などのため定期的に医療機関に通院した

２　病気やケガの治療のため入院した

平成　　年　　月 ～ 平成　　年　　月

３　上記１、２のようなことはなかった

**問２**　あなたは、現在、所得を伴う仕事（学生アルバイトも含む）についていますか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。所得を伴う仕事には、家業（農業を含む）の手伝いや内職も含みます。

１　仕事についている
２　仕事についているが、休業中(育児休業、介護休業など)である
→ **問３**へお進みください

３　仕事についていない
→
１　家事に従事している
２　通学している
３　その他
→ ３頁の **問７**へお進みください

**問３**　現在、複数の仕事（休業中の仕事も含む）についていますか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。

１　複数の仕事についている → 次頁の **問４**から**補問４－４**までは、一番長い時間している仕事についてお答えください

２　ひとつの仕事にのみついている

**問４**　現在ついている仕事は**１年前（平成２２年１１月１日）についていた仕事と同じ**ですか。なお、１年前に複数の仕事についていた場合は、一番長い時間していた仕事と同じかどうかをお答えください。同じ勤め先でも**アルバイトやパートの方が正規の職員・従業員に変わるなど、形態が変わった場合は「２　違う」**とお答えください。

| | |
|---|---|
| １ | 同じ → **問５**へお進みください |
| ２ | 違う（１年前に仕事についていなかった方も含みます） |

**補問４－１**　現在ついている仕事は、どのような形態ですか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。（問６まで同様です。）

| | |
|---|---|
| １ | 会社などの役員・自営業主 |
| ２ | 自家営業の手伝い |
| ３ | 自宅での賃仕事（内職） |
| ４ | 正規の職員・従業員 |
| ５ | アルバイト |
| ６ | パート |
| ７ | 労働者派遣事業所の派遣社員 |
| ８ | 契約社員・嘱託 |
| ９ | その他 |

**勤め先における呼称**を基準にお答えください。

雇用保険（失業保険）に加入していますか。
**あてはまる番号１つに**○をつけてください。

| | |
|---|---|
| １ | している |
| ２ | していない |
| ３ | わからない |

**補問４－２**　従業者の数（勤め先・業主などの企業全体）はどのくらいですか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| １ | １～４人 | ４ | １００～２９９人 | ７ | １０００～４９９９人 |
| ２ | ５～２９人 | ５ | ３００～４９９人 | ８ | ５０００人以上 |
| ３ | ３０～９９人 | ６ | ５００～９９９人 | ９ | 官公庁 |

**補問４－３**　どのような職業ですか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| １ | 専門的・技術的な仕事 | ５ | サービスの仕事 | ９ | 生産工程・労務作業の仕事 |
| ２ | 管理的な仕事 | ６ | 保安の仕事 | 10 | その他の仕事 |
| ３ | 事務の仕事 | ７ | 農林漁業の仕事 | | |
| ４ | 販売の仕事 | ８ | 運輸・通信の仕事 | | |

**補問４－４**　現在の勤め先に勤め始めた時期、または事業を開始した時期はいつですか。

| | | |
|---|---|---|
| １ | 平成２２年 | □□月 |
| ２ | 平成２３年 | |

**問５**　就業時間等についてお答えください。就業時間と勤務日数については、**複数の仕事**についている場合、**それらを合計のうえ**記入してください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| **１週間**の勤務日数 | 通常 | □ 日 | 平均的な**１週間の就業時間** | □□□ | 時間 |
| **１日**の**片道**の平均通勤時間 | □ 時間 | □□ 分 | | | |

注：１）就業時間は、ふだんの**１週間の就業時間**を記入してください。また、ふだん残業している場合は、**残業時間も含めて**記入してください。
（記入例：１日８時間、週５日働いた場合は、勤務日数**５日**、就業時間**４０時間**となります。）
２）通勤時間は、日によって異なる場合は、それらを平均した１日当たりの片道通勤時間を記入してください。

**問６**　現在、学業のために学校に通っていますか。通っている場合は学業と仕事のどちらが主ですか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。

通っている
１　学業が主である → **問７**へお進みください
２　仕事が主である
３　通っていない
→ **次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします**

## 現在、仕事についていない方、仕事についているが学業が主である方

**問７**　あなたは、現在、所得を伴う仕事につきたいと思っていますか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。（なお、在学中の方は学校卒業後に所得を伴う仕事につきたいと思っているかどうかお答えください。）

１　思っている → **補問７－１**へお進みください
２　思っていない
→ １年前からずっと仕事についていない方は ６頁の **問11** へお進みください
→ この１年間に仕事をやめた経験がある方は 次頁の **問８**へお進みください

**補問７－１**　どのような形態の仕事につきたいと思いますか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。

| | | |
|---|---|---|
| １　会社などの役員・自営業主 | ４　正規の職員・従業員 | ７　契約社員・嘱託 |
| ２　自家営業の手伝い | ５　アルバイト・パート | ８　その他 |
| ３　自宅での賃仕事（内職） | ６　労働者派遣事業所の派遣社員 | |

**補問７－２**　仕事を探したり開業の準備をしたりしていますか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。

１　している　　２　していない

**引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。**

## この１年間（平成２２年１１月１日以降）に仕事をやめたことがある方

**問８　この１年間**にやめた所得を伴う仕事（学生アルバイトも含む）についてお答えください。なお、同時期に複数の仕事についていた場合は、一番長い時間していた仕事をやめた場合について記入してください。

| | 仕事についた年月 | 仕事をやめた年月 | 就業形態（**あてはまる番号１つ**に○をつけてください。） | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 会社などの役員・自営業主 | 自家営業の手伝い | 自宅での賃仕事（内職） | 正規の職員・従業員 | アルバイト | パート | 労働者派遣事業所の派遣社員 | 契約社員・嘱託 | その他 |
| 1年前（平成22年11月1日）についていた仕事 | | 平成　年　月 | | | | | | | | | |
| 平成22年11月1日以降に新たについた仕事 | 平成　年　月 | 平成　年　月 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| | 平成　年　月 | 平成　年　月 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| | 平成　年　月 | 平成　年　月 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |

**補問８－１　１年前（平成２２年１１月１日）**についていた仕事をその後、やめたのはどのような理由からですか。**あてはまる番号すべてに**○をつけてください。また、**その中で主なものの番号１つを番号記入欄に記入**してください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 自分の希望する仕事ではなかったから | 14 | 健康がすぐれなかったから |
| 2 | 能力・実績が正当に評価されなかったから | 15 | 家族の介護のため |
| 3 | 給与・報酬が少なかったから | 16 | 家族が転勤したから |
| 4 | 労働時間が長かった・休暇が少なかったから | 17 | 育児休業がとりにくかったから |
| 5 | 独立・起業のため | 18 | 会社から出向・転籍を命ぜられたから |
| 6 | 通勤時間が長かったから | 19 | 希望退職に応じたから |
| 7 | 転勤が多かったから | 20 | 倒産したから |
| 8 | 一時的・不安定な仕事だったから | 21 | 解雇されたから |
| 9 | 人間関係がうまくいかなかったから | 22 | 契約期間が満了したから |
| 10 | 会社の経営方針に不満を感じたから | 23 | 初めから短期のつもりだったから |
| 11 | 事業又は会社の将来に不安を感じたから | 24 | 新しい仕事がみつかったから |
| 12 | 結婚のため | 25 | 勉強のため |
| 13 | 出産・育児のため | 26 | その他（　　） |

**主なものの番号記入欄**

**引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。**

## 現在、会社等にお勤めの方（休業中、アルバイト・パート等も含む）

**問９**　あなたのお勤めの会社等には、以下のような、仕事と子育ての両立のための制度で**あなたの就業形態で利用可能な**制度はありますか。それぞれの制度について、**あてはまる番号**<u>**１つに**</u>○をつけてください。

| 制度の種類 | ①<br>**あなたの就業形態で利用可能な**次の制度はありますか。 | **①で「ある」とお答えになった制度についてお答えください。** | | ④<br>現在または今後、育児のために制度を利用したいと思いますか。 |
|---|---|---|---|---|
| | | ②<br>その制度を利用した場合の給与 | ③<br>あなたが利用するにあたっての雰囲気はどうですか。 | |
| （1）育児休業制度 | 1　ある<br>2　ない<br>3　わからない | 1　有給<br>2　無給<br>3　わからない | 1　利用しやすい雰囲気がある<br>2　利用しにくい雰囲気がある<br>3　どちらともいえない | 1　思う<br>2　思わない<br>3　現在利用している<br>4　わからない |
| （2）短時間勤務制度 | 1　ある<br>2　ない<br>3　わからない | | 1　利用しやすい雰囲気がある<br>2　利用しにくい雰囲気がある<br>3　どちらともいえない | 1　思う<br>2　思わない<br>3　現在利用している<br>4　わからない |
| （3）（1）、（2）以外の育児のための勤務時間の短縮等<br>〔フレックスタイム制<br>始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ<br>所定外労働（残業）の免除〕 | 1　ある<br>2　ない<br>3　わからない | | 1　利用しやすい雰囲気がある<br>2　利用しにくい雰囲気がある<br>3　どちらともいえない | 1　思う<br>2　思わない<br>3　現在利用している<br>4　わからない |

注：複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

## この１年間に会社等に勤めたことがあり（アルバイト・パート等も含む）、かつ、現在、３歳未満のお子さんがいる方

**問10**　あなたは**この１年間（平成２２年１１月～平成２３年１０月）**に、次の制度を利用しましたか。それぞれの制度について、**あてはまる番号**<u>**１つに**</u>○をつけてください。また、育児休業制度の**利用あり**の場合は、取得した期間（現在取得中の場合は予定期間）を記入してください。

| 制度の種類 | 利用の有無 | 育児休業取得期間（**平成２２年１１月～平成２３年１０月の間**） |
|---|---|---|
| （1）育児休業制度 | 1　利用あり<br>2　利用なし | ► 平成 □□ 年 □□ 月 ～ 平成 □□ 年 □□ 月 |
| （2）短時間勤務制度 | 1　利用あり<br>2　利用なし | ※育児休業取得期間は、育児休業の開始から終了の期間が**平成２２年１１月～平成２３年１０月にかかる場合**に、実際の取得期間をすべて記入してください。<br>（記入例）<br>育児休業取得期間が平成２２年７月から平成２３年６月までの場合 、<u>**平成２２年７月～平成２３年６月**</u> となります。 |
| （3）（1）、（2）以外の育児のための勤務時間の短縮等 | 1　利用あり<br>2　利用なし | |

注：１）複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。
　　２）（3）の内容は、この頁の問９の（3）と同様です。

**引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。**

## すべての方

**問11**　あなたはこの**１年間（平成２２年１１月～平成２３年１０月）**に、次の出来事がありましたか。
**あてはまる番号すべてに**○をつけて、その年月を記入してください。また、それぞれの学校の種類についても、**あてはまる番号１つに**○をつけてください。**（お子さんに関することではなくあなたご自身のことについてお答えください。）**

１　卒業した→平成［　　］年［　　］月→
　１　中学校　４　短大・高専　７　その他
　２　高校　５　大学
　３　専門学校　６　大学院

２　中退した→平成［　　］年［　　］月→
　１　中学校　４　短大・高専　７　その他
　２　高校　５　大学
　３　専門学校　６　大学院

３　入学した→平成［　　］年［　　］月→
　１　中学校　４　短大・高専　７　その他
　２　高校　５　大学
　３　専門学校　６　大学院

４　上記１～３のようなことはなかった

**問12**　あなたには、**現在**、配偶者はいますか。
なお、「配偶者」には、事実上夫婦として生活しているが、婚姻届を提出していない場合も含みます。**（以下の質問についても同様です。）**

１　いる→現在、配偶者と同居していますか。
　１　同居している
　２　同居していない

２　いない

**問13**　**この１年間（平成２２年１１月～平成２３年１０月）**に、次のような出来事はありましたか。**あてはまる番号すべてに**○をつけてください。
なお、結婚には、事実上夫婦として生活するようになった場合、離婚・死別には事実上夫婦として生活していた場合も含みます。

１　結婚した→
２　離婚した
３　配偶者と死別した
４　上記１～３のようなことはなかった

配偶者の生年月　１　昭和　２　平成［　　］年［　　］月生
同居を開始した年月　平成［　　］年［　　］月

**引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。**

## 配偶者がいない方

**問14**　今後、結婚したいと思いますか。**あてはまる番号**<u>**１つに**</u>○をつけてください。

| | |
|---|---|
| １　絶対したい | ４　あまりしたくない |
| ２　なるべくしたい | ５　絶対したくない |
| ３　どちらとも言えない | |

## すべての方

**問15**　子どもが（すでにいらっしゃる場合は、もう１人）欲しいと思いますか。**あてはまる番号**<u>**１つに**</u>○をつけてください。

１　絶対欲しい
２　欲しい
３　どちらとも言えない
４　あまり欲しくない
５　絶対欲しくない

→ 全部で何人欲しいですか。
（すでにいらっしゃるお子さんも含めてください。）
□□ 人

**問16**　あなたは１日の中で、家事、育児・子どもの世話に何時間くらい費やしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 平日 | □□ | 時間 | □□ | 分 | 休日 | □□ | 時間 | □□ | 分 |

## お子さんがいらっしゃる方のみお答えください。

**問17**　子育てについて、負担を感じていますか。**あてはまる番号**<u>**１つに**</u>○をつけてください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| １　大いにある | ２　多少ある | ３　それほどでもない | ４　ない |

## 配偶者がいる方で、現在、配偶者が仕事についている方（休業中、アルバイト・パート等も含む）

**問18**　あなたの配偶者が、今後出産する場合に、出産した後も配偶者が現在の仕事を続けることを希望しますか。**あてはまる番号**<u>**１つに**</u>○をつけてください。（**今後の出産を考えていない方**は、「５　今後の配偶者の出産は考えていない」に○をつけてください。）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| １　出産した後も続けてほしい | ２　出産を機にやめてほしい | ３　配偶者の意向を尊重したい | ４　わからない | ５　今後の配偶者の出産は考えていない |

**引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。**

| 配偶者と同居している方 | ⇨ 終了です。 |
|---|---|
| 配偶者がいない方・配偶者と別居している | ⇨ 引き続き該当する項目に記入をお願いいたします。 |

**問19**　現在、同居している方は何人ですか。ご家族については、建物が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含めてください。

| | |
|---|---|
| | 人（ご本人は含みません） |

**問20**　あなた及びあなたの配偶者のご両親と同居していますか。建物が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含めてください。（配偶者がいない方は、（１）、（２）のみお答えください。）

| | | | |
|---|---|---|---|
| （１）あなたの父親 | １　同居 | ２　別居 | ３　死別 |
| （２）あなたの母親 | １　同居 | ２　別居 | ３　死別 |
| （３）配偶者の父親 | １　同居 | ２　別居 | ３　死別 |
| （４）配偶者の母親 | １　同居 | ２　別居 | ３　死別 |

**問21**　**この１年間（平成２２年１１月～平成２３年１０月）**に転居、又は住居の増改築をしましたか。
なお、転居には、住所変更を伴わない一時的な滞在は含みません。

| | |
|---|---|
| １　した | ２　していない |

**補問21－1**　現在のお住まいの状況について、**あてはまる番号１つに**○をつけて、居住室数をお答えください。

| 住居の種類 | 住居の床面積<br>（※玄関・台所・便所・浴室などを含んだ住居全ての床面積の合計<br>※畳２畳分＝約3.3㎡） | 居住室数<br>（※玄関･台所･便所浴室･廊下などは除きます。<br>※ダイニングキッチンは含めます。） |
|---|---|---|
| １　持ち家<br>２　民間賃貸住宅<br>３　社宅・公務員住宅等の給与住宅<br>４　都市再生機構・公社等の公営賃貸住宅<br>５　借間・その他 | １　25㎡未満<br>２　25～50㎡未満<br>３　50～75㎡未満<br>４　75～100㎡未満<br>５　100～150㎡未満<br>６　150～200㎡未満<br>７　200㎡以上 | 室 |

**問22**　お子さんはいますか。

| | |
|---|---|
| 1　いる | 2　いない → 次頁の**問23**へお進みください |

**補問22－1**　お子さんについて、年齢の高い順に記入してください。（７人以上お子さんがいらっしゃる場合は、余白にご記入ください。）

| | 性別 | 出生年月 | 同別居の別 | **（同居している小学生のお子さんについて）**<br>現在の放課後児童（学童）クラブの利用の有無 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 1　男<br>2　女 | 1　昭和<br>2　平成　年　月 | 1　同居<br>2　別居 | 1　あり<br>2　なし |
| 2 | 1　男<br>2　女 | 1　昭和<br>2　平成　年　月 | 1　同居<br>2　別居 | 1　あり<br>2　なし |
| 3 | 1　男<br>2　女 | 1　昭和<br>2　平成　年　月 | 1　同居<br>2　別居 | 1　あり<br>2　なし |
| 4 | 1　男<br>2　女 | 1　昭和<br>2　平成　年　月 | 1　同居<br>2　別居 | 1　あり<br>2　なし |
| 5 | 1　男<br>2　女 | 1　昭和<br>2　平成　年　月 | 1　同居<br>2　別居 | 1　あり<br>2　なし |
| 6 | 1　男<br>2　女 | 1　昭和<br>2　平成　年　月 | 1　同居<br>2　別居 | 1　あり<br>2　なし |

## 小学校入学前の同居しているお子さんがいらっしゃる方のみお答えください

**補問22－2**　現在、**利用している**保育サービス等について、**あてはまる番号すべてに**○をつけてください。

1　認可保育所（園）
2　事業所内託児施設 (注)
3　認可外保育施設（事業所内託児施設を除く）
4　ベビーシッター、家庭的保育事業（保育ママ）
5　ファミリー・サポート・センター
6　幼稚園が行っている預かり保育
7　幼稚園（預かり保育を除く）
8　利用していない

注：あなた（現在、配偶者がいる場合には、あなたや配偶者）が会社等にお勤めの場合、その会社等に設置されている託児施設です。

**補問22－3**　小学校入学前のお子さんを、平日の日中に世話をしているご家族等はどなたですか。
**あてはまる番号すべてに**○をつけてください。。

1　あなた
2　配偶者
3　あなたの父
4　あなたの母
5　配偶者の父
6　配偶者の母
7　その他の家族・親族
8　その他（友人・知人等）
9　なし（保育サービス等の利用のみの場合はこちらに含まれます）

**引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。**

## 配偶者がいない方・配偶者と別居している方は、引き続き最後までお答えください

**問23**　現在お住まいの地域等では、どのような保育サービスがありますか。**ご存じのものすべてに**○をつけてください。

| | |
|---|---|
| 1 | 認可保育所（園） |
| 2 | 事業所内託児施設 (注) |
| 3 | 認可外保育施設（事業所内託児施設を除く） |
| 4 | ベビーシッター、家庭的保育事業（保育ママ）、ファミリー・サポート・センター |
| 5 | 幼稚園（預かり保育を含む） |
| 6 | 保育サービスはない |
| 7 | わからない |

注：あなた（現在、配偶者がいる場合には、あなたや配偶者）が会社等にお勤めの場合、その会社等に設置されている託児施設です。

**問24**　**あなた**の**平成２２年１年間**に得た所得（**働いて得た所得（税込み）とその他の所得の合計金額**）を記入してください。

| | 平成２２年１年間の所得 |
|---|---|
| あなたの所得 | 1　あり<br>金額 ［　　］ 万円<br>2　なし<br>子ども手当または児童手当の受給<br>1　あり<br>2　なし<br><br>例：月収２０万円<br>ボーナス４０万円（年２回）<br>**その他の所得**(不動産所得､子ども手当等)<br>年間１０万円<br>の場合、<br>２０万×１２か月＋４０万×２回＋１０万<br>＝**３３０万円**　となります。 |

注：1）**１万円未満は四捨五入**してください。
　　2）わからない場合は家族の方と相談してお答えください。
　　3）**その他の所得**には、親からの仕送り、家賃・地代等の財産収入、利子・配当金、子ども手当・児童手当、雇用保険からの育児休業給付等の社会保障給付金などを含みます。

**問25　あなたが平成２３年１０月の１か月間に支出した額**を記入してください。

なお、親や兄弟など他の家族と生計を同一にしているため、他のご家族の支出と**区別することが困難な場合**には、**世帯全体**（あなたの親や兄弟などの支出を含む）の支出を記入してください。

わからない場合には家族の方と相談してお答えください。

| 平成２３年１０月の１か月間の支出 | |
|---|---|
| （1）**支出額**<br>（（2）、（3）を含む） | 万　千円 |
| （2）**うち、お子さんの保育料**<br>〔小学校入学前のお子さんについて、保育所、ベビーシッター等の保育サービスを利用した場合に支払った費用〕 | 1　あり<br>↓<br>金額<br>万　千円<br>2　なし |
| （3）**うち、お子さんの教育費**<br>〔幼稚園、放課後児童（学童）クラブ、学校教育費、参考書等の購入費、家庭教師、通信教育、学習塾、水泳教室、音楽教室等に支払った費用〕 | 1　あり<br>↓<br>金額<br>万　千円<br>2　なし |
| （4）親や兄弟など他の家族の支出との区別 | 1　できる　　2　できない |

注：1）**支出**には、税金、社会保険料、事業上の支払い、貯蓄、借金、住宅ローンの返済、掛け捨て型以外の生命保険料・損害保険料は**含めません**が、耐久消費財の購入、冠婚葬祭の費用は**含めます**。

2）**千円未満は四捨五入**してください。

最後に、この調査に関して何でも結構ですので、感想など自由にご記入ください。

結果送付不要

※調査結果が不要な方は右に✓をつけてください。 □

たいへんお忙しい中、
長時間にわたりご協力いただきまして、
ありがとうございました。

この調査の結果は、まとまり次第
皆さまのもとにお届けします。

少子化、就業、社会保障など、皆さまにとって身近な課題に取り組んでいくための重要な基礎資料とさせていただきますので、今後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

調査担当

厚生労働省大臣官房統計情報部
社会統計課縦断調査室成年者調査係
電話：(03)5253-1111(内線7592)
(03)3595-2322(ダイヤルイン)
(平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)
Eメール a-cohort@mhlw.go.jp

秘　統計法に基づく一般統計調査

第１０回２１世紀成年者縦断調査

# 国民の生活に関する継続調査
# 〔配偶者票（女性用）〕

（平成２３年１１月２日調査）

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省

| 整理番号 |
|---|
| |

（お願い）

お答えは、数字は右詰めで記入し、あてはまる番号は○で囲んでください。

お答えになった内容については統計以外の目的には使用しませんのでご協力をお願いいたします。

| 地区番号 | 単位区番号 | 世帯番号 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

**出生年月をご確認ください。**
**記載されていない場合はご記入願います。**

| 出生年月 |
|---|
| １　昭和<br>２　平成　□□　年　□□　月生 |

**問１**　あなたは**この１年間（平成２２年１１月～平成２３年１０月）**に、健康に関する次の出来事がありましたか。**あてはまる番号すべてに**○をつけてください。（入院の経験が複数ある場合は、余白にご記入ください。）

１　慢性疾患などのため定期的に医療機関に通院した

２　病気やケガの治療のため入院した

平成　□□　年　□□　月　～　平成　□□　年　□□　月

３　上記１、２のようなことはなかった

**問２**　あなたは、現在、所得を伴う仕事（学生アルバイトも含む）についていますか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。所得を伴う仕事には、家業（農業を含む）の手伝いや内職も含みます。

１　仕事についている

２　仕事についているが、休業中(育児休業、介護休業など)である

→次頁の**補問２－１～２－２へ**お進みください

３　仕事についていない

１　家事に従事している

２　通学している

３　その他

→**３頁の問５以降の該当する項目に記入をお願いいたします**

**補問２－１**　それはどのような形態ですか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。また、現在**複数の仕事**についている場合は、**一番長い時間している仕事**についてお答えください。

| | |
|---|---|
| １　会社などの役員・自営業主 | ６　パート |
| ２　自家営業の手伝い | ７　労働者派遣事業所の派遣社員 |
| ３　自宅での賃仕事（内職） | ８　契約社員・嘱託 |
| ４　正規の職員・従業員 | ９　その他 |
| ５　アルバイト | |

**勤め先における呼称**を基準にお答えください

**補問２－２**　就業時間等についてお答えください。就業時間と勤務日数については、**複数の仕事**についている場合、**それらを合計のうえ**記入してください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。

**１週間**の勤務日数　通常 □ 日　平均的な**１週間の就業時間** □□□ 時間

**１日**の**片道**の平均通勤時間 □ 時間 □□ 分

注：１）就業時間は、ふだんの**１週間の就業時間**を記入してください。また、ふだん残業している場合は、**残業時間も含めて**記入してください。
（記入例：１日８時間、週５日働いた場合は、勤務日数**５日**、就業時間**４０時間**となります。）
２）通勤時間は、日によって異なる場合は、それらを平均した１日当たりの片道通勤時間を記入してください。

**問３**　あなたは今後出産する場合に、出産した後も現在の仕事を続けますか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。（**今後の出産を考えていない方**は、「４　今後の出産は考えていない」に○をつけてください。）

| | | | |
|---|---|---|---|
| １　出産した後も続ける | ２　出産を機にやめる | ３　続けるかどうか考えていない | ４　今後の出産は考えていない |

## 現在、会社等にお勤めの方（休業中、アルバイト・パート等も含む）

**問４**　あなたのお勤めの会社等には、以下のような、仕事と子育ての両立のための制度で**あなたの就業形態で利用可能な**制度はありますか。それぞれの制度について、**あてはまる番号１つに**○をつけてください。

| 制度の種類 | ①<br>**あなたの就業形態で利用可能な**次の制度はありますか。 | ①で「ある」とお答えになった制度についてお答えください。<br>②<br>その制度を利用した場合の給与 | ③<br>あなたが利用するにあたっての雰囲気はどうですか。 | ④<br>現在または今後、育児のために制度を利用したいと思いますか。 |
|---|---|---|---|---|
| （１）育児休業制度 | １　ある<br>２　ない<br>３　わからない | １　有給<br>２　無給<br>３　わからない | １　利用しやすい雰囲気がある<br>２　利用しにくい雰囲気がある<br>３　どちらともいえない | １　思う<br>２　思わない<br>３　現在利用している<br>４　わからない |
| （２）短時間勤務制度 | １　ある<br>２　ない<br>３　わからない | | １　利用しやすい雰囲気がある<br>２　利用しにくい雰囲気がある<br>３　どちらともいえない | １　思う<br>２　思わない<br>３　現在利用している<br>４　わからない |
| （３）（１）、（２）以外の育児のための勤務時間の短縮等<br>〔フレックスタイム制<br>始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ<br>所定外労働（残業）の免除〕 | １　ある<br>２　ない<br>３　わからない | | １　利用しやすい雰囲気がある<br>２　利用しにくい雰囲気がある<br>３　どちらともいえない | １　思う<br>２　思わない<br>３　現在利用している<br>４　わからない |

注：複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

## この１年間に会社等に勤めたことがあり（アルバイト・パート等も含む）、かつ、現在、３歳未満のお子さんがいる方

**問５**　あなたは**この１年間（平成２２年１１月～平成２３年１０月）**に、次の制度を利用しましたか。それぞれの制度について、**あてはまる番号１つに**○をつけてください。また、育児休業制度の**利用あり**の場合は、取得した期間（現在取得中の場合は予定期間）を記入してください。

| 制度の種類 | 利用の有無 | 育児休業取得期間（**平成２２年１１月～平成２３年１０月の間**） |
|---|---|---|
| （１）育児休業制度 | １　利用あり<br>２　利用なし | ► 平成 □□ 年 □□ 月 ～ 平成 □□ 年 □□ 月 |
| （２）短時間勤務制度 | １　利用あり<br>２　利用なし | ※育児休業取得期間は、育児休業の開始から終了の期間が**平成２２年１１月～平成２３年１０月にかかる場合**に、実際の取得期間をすべて記入してください。<br>（記入例）<br>育児休業取得期間が平成２２年７月から平成２３年６月までの場合 、**平成２２年７月～平成２３年６月** となります。 |
| （３）（１）、（２）以外の育児のための勤務時間の短縮等 | １　利用あり<br>２　利用なし | |

注：１）複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。
　　２）（３）の内容は、前頁の問４の（３）と同様です。

## すべての方

**問６**　現在、妊娠していますか。

１　している　　２　していない・わからない

**問７**　子どもが（すでにいらっしゃる場合は、もう１人）欲しいと思いますか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。

１　絶対欲しい
２　欲しい
３　どちらとも言えない
４　あまり欲しくない
５　絶対欲しくない

► 全部で何人欲しいですか。
（すでにいらっしゃるお子さんも含めてください。）
□□ 人

**問８**　あなたは１日の中で、家事、育児・子どもの世話に何時間くらい費やしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

| 平日 | □□ 時間 □□ 分 | 休日 | □□ 時間 □□ 分 |
|---|---|---|---|

**引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。**

**問９**　現在、同居している方は何人ですか。ご家族については、建物が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含めてください。

| | |
|---|---|
| □□ | 人（ご本人は含みません） |

**問10**　あなた及びあなたの配偶者のご両親と同居していますか。建物が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含めてください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| （1）あなたの父親 | １　同居 | ２　別居 | ３　死別 |
| （2）あなたの母親 | １　同居 | ２　別居 | ３　死別 |
| （3）配偶者の父親 | １　同居 | ２　別居 | ３　死別 |
| （4）配偶者の母親 | １　同居 | ２　別居 | ３　死別 |

**問11**　**この１年間（平成２２年１１月～平成２３年１０月）**に転居、又は住居の増改築をしましたか。
なお、転居には、住所変更を伴わない一時的な滞在（出産のために実家に帰るなど）は含みません。

| | |
|---|---|
| １　した | ２　していない |

**補問11－1**　現在のお住まいの状況について、**あてはまる番号１つに**○をつけて、居住室数をお答えください。

| 住居の種類 | 住居の床面積<br>（※玄関・台所・便所・浴室などを含んだ住居全ての床面積の合計<br>※畳２畳分＝約3.3㎡） | 居住室数<br>（※玄関･台所･便所浴室･廊下などは除きます。<br>※ダイニングキッチンは含めます。） |
|---|---|---|
| １　持ち家<br>２　民間賃貸住宅<br>３　社宅・公務員住宅等の給与住宅<br>４　都市再生機構・公社等の公営賃貸住宅<br>５　借間・その他 | １　25㎡未満<br>２　25～50㎡未満<br>３　50～75㎡未満<br>４　75～100㎡未満<br>５　100～150㎡未満<br>６　150～200㎡未満<br>７　200㎡以上 | 室 |

**問12**　お子さんはいますか。

| | |
|---|---|
| 1　いる | 2　いない → 次頁の**問13**へお進みください |

**補問12－1**　お子さんについて、年齢の高い順に記入してください。（７人以上お子さんがいらっしゃる場合は、余白にご記入ください。）

| | 性別 | 出生年月 | 同別居の別 | **（同居している小学生のお子さんについて）**<br>現在の放課後児童（学童）クラブの利用の有無 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 1　男<br>2　女 | 1　昭和<br>2　平成　年　月 | 1　同居<br>2　別居 | 1　あり<br>2　なし |
| 2 | 1　男<br>2　女 | 1　昭和<br>2　平成　年　月 | 1　同居<br>2　別居 | 1　あり<br>2　なし |
| 3 | 1　男<br>2　女 | 1　昭和<br>2　平成　年　月 | 1　同居<br>2　別居 | 1　あり<br>2　なし |
| 4 | 1　男<br>2　女 | 1　昭和<br>2　平成　年　月 | 1　同居<br>2　別居 | 1　あり<br>2　なし |
| 5 | 1　男<br>2　女 | 1　昭和<br>2　平成　年　月 | 1　同居<br>2　別居 | 1　あり<br>2　なし |
| 6 | 1　男<br>2　女 | 1　昭和<br>2　平成　年　月 | 1　同居<br>2　別居 | 1　あり<br>2　なし |

**補問12－2**　子育てについて、負担を感じていますか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1　大いにある | 2　多少ある | 3　それほどでもない | 4　ない |

## 小学校入学前の同居しているお子さんがいらっしゃる方のみお答えください

**補問12－3**　現在、**利用している**保育サービス等について、**あてはまる番号すべてに**○をつけてください。

| | |
|---|---|
| 1　認可保育所（園） | 6　幼稚園が行っている預かり保育 |
| 2　事業所内託児施設 (注) | 7　幼稚園（預かり保育を除く） |
| 3　認可外保育施設（事業所内託児施設を除く） | 8　利用していない |
| 4　ベビーシッター、家庭的保育事業（保育ママ） | |
| 5　ファミリー・サポート・センター | |

注：あなたや配偶者が会社等にお勤めの場合、その会社等に設置されている託児施設です。

**補問12－4**　現在、小学校入学前のお子さんを、平日の日中に世話をしているご家族等はどなたですか。**あてはまる番号すべてに**○をつけてください。

| | |
|---|---|
| 1　あなた | 6　配偶者の母 |
| 2　配偶者 | 7　その他の家族・親族 |
| 3　あなたの父 | 8　その他（友人・知人等） |
| 4　あなたの母 | 9　なし（保育サービス等の利用のみの場合はこちらに含まれます） |
| 5　配偶者の父 | |

**引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。**

## すべての方（最後まで）

**問13**　現在、お住まいの地域等では、どのような保育サービスがありますか。**ご存じのものすべてに**○をつけてください。

| |
|---|
| １　認可保育所（園） |
| ２　事業所内託児施設 (注) |
| ３　認可外保育施設（事業所内託児施設を除く） |
| ４　ベビーシッター、家庭的保育事業（保育ママ）、ファミリー・サポート・センター |
| ５　幼稚園（預かり保育を含む） |
| ６　保育サービスはない |
| ７　わからない |

注：あなたや配偶者が会社等にお勤めの場合、その会社等に設置されている託児施設です。

**問14　あなた及び同居している配偶者**の、**平成２２年１年間**に得た所得（**働いて得た所得（税込み）とその他の所得の合計金額**）を記入してください。

配偶者が別居している場合には、「（１）あなたの所得」のみお答えください。

| | 平成２２年１年間の所得 |
|---|---|
| （1）あなたの所得 | １　あり　金額 ［　　］ 万円<br>２　なし |
| （2）配偶者の所得 | １　あり　金額 ［　　］ 万円<br>２　なし |

子ども手当または児童手当の受給

１　あり
２　なし

例：月収２０万円
ボーナス４０万円（年２回）
**その他の所得**(不動産所得､子ども手当等)
年間１０万円
の場合、
２０万×１２か月＋４０万×２回＋１０万
＝**３３０万円**　となります。

注：１）**１万円未満は四捨五入**してください。
２）わからない場合は家族の方と相談してお答えください。
３）**その他の所得**には、親からの仕送り、家賃・地代等の財産収入、利子・配当金、 子ども手当・児童手当、雇用保険からの育児休業給付等の社会保障給付金などを含みます。

**問15　あなた及び同居している配偶者**が、**平成２３年１０月の１か月間に支出した額**を記入してください。
配偶者が別居している場合には、あなたご自身の支出について記入してください。
なお、親や兄弟など他の家族と生計を同一にしているため、他のご家族の支出と**区別することが困難な場合**には、**世帯全体**（あなたの親や兄弟などの支出を含む）の支出を記入してください。

わからない場合には家族の方と相談してお答えください。

| **平成２３年１０月の１か月間の支出** | |
|---|---|
| （１）**支出額**<br>（（２）、（３）を含む） | 万　千円 |
| （２）**うち、お子さんの保育料**<br>〔小学校入学前のお子さんについて、保育所、ベビーシッター等の保育サービスを利用した場合に支払った費用〕 | １　あり<br>↓<br>金額<br>万　千円<br>２　なし |
| （３）**うち、お子さんの教育費**<br>〔幼稚園、放課後児童（学童）クラブ、学校教育費、参考書等の購入費、家庭教師、通信教育、学習塾、水泳教室、音楽教室等に支払った費用〕 | １　あり<br>↓<br>金額<br>万　千円<br>２　なし |
| （４）親や兄弟など他の家族の支出との区別 | １　できる　　２　できない |

注：１）**支出**には、税金、社会保険料、事業上の支払い、貯蓄、借金、住宅ローンの返済、掛け捨て型以外の生命保険料・損害保険料は**含めません**が、耐久消費財の購入、冠婚葬祭の費用は**含めます**。
２）**千円未満は四捨五入**してください。

最後に、この調査に関して何でも結構ですので、感想など自由にご記入ください。

結果送付不要

※調査結果が不要な方は右に✓をつけてください。 □

たいへんお忙しい中、
長時間にわたりご協力いただきまして、
ありがとうございました。

この調査の結果は、まとまり次第
皆さまのもとにお届けします。

少子化、就業、社会保障など、皆さまにとって身近な課題に取り組んでいくための重要な基礎資料とさせていただきますので、今後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

調査担当

厚生労働省大臣官房統計情報部
社会統計課縦断調査室成年者調査係
電話：(03)5253-1111(内線7592)
(03)3595-2322(ダイヤルイン)
(平日の月曜日～金曜日　9:30～18:15)
Eメール　a-cohort@mhlw.go.jp

秘　統計法に基づく一般統計調査

第１０回２１世紀成年者縦断調査

# 国民の生活に関する継続調査
# 〔配偶者票（男性用）〕

（平成２３年１１月２日調査）

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省

| 整理番号 |
|---|
| |

（お願い）

お答えは、数字は右詰めで記入し、あてはまる番号は○で囲んでください。

お答えになった内容については統計以外の目的には使用しませんのでご協力をお願いいたします。

| 地区番号 | 単位区番号 | 世帯番号 | |
|---|---|---|---|
| | | | |

**出生年月をご確認ください。**
**記載されていない場合はご記入願います。**

| 出生年月 |
|---|
| 1　昭和<br>2　平成　□□　年　□□　月生 |

**問１**　あなたは**この１年間（平成２２年１１月～平成２３年１０月）**に、健康に関する次の出来事がありましたか。**あてはまる番号すべてに**○をつけてください。（入院の経験が複数ある場合は、余白にご記入ください。）

1　慢性疾患などのため定期的に医療機関に通院した

2　病気やケガの治療のため入院した

平成 □□ 年 □□ 月 ～ 平成 □□ 年 □□ 月

3　上記１、２のようなことはなかった

**問２**　あなたは、現在、所得を伴う仕事（学生アルバイトも含む）についていますか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。所得を伴う仕事には、家業（農業を含む）の手伝いや内職も含みます。

1　仕事についている
2　仕事についているが、休業中(育児休業、介護休業など)である
→ **補問２－１～２－２へお進みください**

3　仕事についていない
→ 1　家事に従事している
2　通学している
3　その他
→ **次頁の問４以降の該当する項目に記入をお願いいたします**

**補問２－１**　それはどのような形態ですか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。また、現在**複数の仕事**についている場合は、**一番長い時間している仕事**についてお答えください。

1　会社などの役員・自営業主
2　自家営業の手伝い
3　自宅での賃仕事（内職）
4　正規の職員・従業員
5　アルバイト
6　パート
7　労働者派遣事業所の派遣社員
8　契約社員・嘱託
9　その他

**勤め先における呼称**を基準にお答えください。

**補問２－２**　就業時間等についてお答えください。就業時間と勤務日数については、**複数の仕事**についている場合、**それらを合計のうえ**記入してください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| **１週間**の勤務日数 | 通常 □ 日 | | 平均的な**１週間の就業時間** | □□□ | 時間 |
| **１日**の<u>**片道**</u>の平均通勤時間 | □ 時間 | □□ 分 | | | |

注：１）就業時間は、ふだんの**１週間の就業時間**を記入してください。また、ふだん残業している場合は、**残業時間も含めて**記入してください。
（記入例：１日８時間、週５日働いた場合は、勤務日数<u>**５日**</u>、就業時間<u>**４０時間**</u>となります。）
２）通勤時間は、日によって異なる場合は、それらを平均した１日当たりの片道通勤時間を記入してください。

## 現在、会社等にお勤めの方（休業中、アルバイト・パート等も含む）

**問３**　あなたのお勤めの会社等には、以下のような、仕事と子育ての両立のための制度で**あなたの就業形態で利用可能な**制度はありますか。それぞれの制度について、**あてはまる番号**<u>**１つに**</u>○をつけてください。

| 制度の種類 | ①<br>**あなたの就業形態で利用可能な**次の制度はありますか。 | **①で「ある」とお答えになった制度についてお答えください。**<br>②<br>その制度を利用した場合の給与 | ③<br>あなたが利用するにあたっての雰囲気はどうですか。 | ④<br>現在または今後、育児のために制度を利用したいと思いますか。 |
|---|---|---|---|---|
| （１）育児休業制度 | １　ある<br>２　ない<br>３　わからない | １　有給<br>２　無給<br>３　わからない | １　利用しやすい雰囲気がある<br>２　利用しにくい雰囲気がある<br>３　どちらともいえない | １　思う<br>２　思わない<br>３　現在利用している<br>４　わからない |
| （２）短時間勤務制度 | １　ある<br>２　ない<br>３　わからない | | １　利用しやすい雰囲気がある<br>２　利用しにくい雰囲気がある<br>３　どちらともいえない | １　思う<br>２　思わない<br>３　現在利用している<br>４　わからない |
| （３）（１）、（２）以外の育児のための勤務時間の短縮等<br>〔フレックスタイム制<br>始業・終業時刻の繰上げ・繰下げ<br>所定外労働（残業）の免除〕 | １　ある<br>２　ない<br>３　わからない | | １　利用しやすい雰囲気がある<br>２　利用しにくい雰囲気がある<br>３　どちらともいえない | １　思う<br>２　思わない<br>３　現在利用している<br>４　わからない |

注：複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

## この１年間に会社等に勤めたことがあり（アルバイト・パート等も含む）、かつ、現在、３歳未満のお子さんがいる方

**問４**　あなたは**この１年間（平成２２年１１月～平成２３年１０月）**に、次の制度を利用しましたか。それぞれの制度について、**あてはまる番号**<u>**１つに**</u>○をつけてください。また、育児休業制度の**利用あり**の場合は、取得した期間（現在取得中の場合は予定期間）を記入してください。

| 制度の種類 | 利用の有無 | 育児休業取得期間（**平成２２年１１月～平成２３年１０月の間**） |
|---|---|---|
| （１）育児休業制度 | １　利用あり<br>２　利用なし | ► 平成 □□ 年 □□ 月 ～ 平成 □□ 年 □□ 月 |
| （２）短時間勤務制度 | １　利用あり<br>２　利用なし | ※育児休業取得期間は、育児休業の開始から終了の期間が**平成２２年１１月～平成２３年１０月にかかる場合**に、実際の取得期間をすべて記入してください。<br>（記入例）<br>育児休業取得期間が平成２２年７月から平成２３年６月までの場合 、<u>**平成２２年７月～平成２３年６月**</u> となります。 |
| （３）（１）、（２）以外の育児のための勤務時間の短縮等 | １　利用あり<br>２　利用なし | |

注：１）　複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。
２）　（３）の内容は、この頁の問３の（３）と同様です。

## 配偶者がいる方で、現在、配偶者が仕事についている方
## （休業中、アルバイト・パート等も含む）

**問５**　あなたの配偶者が、今後出産する場合に、出産した後も配偶者が現在の仕事を続けることを希望しますか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。（**今後の出産を考えていない方**は、「５　今後の配偶者の出産は考えていない」に○をつけてください。）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| １　出産した後も続けてほしい | ２　出産を機にやめてほしい | ３　配偶者の意向を尊重したい | ４　わからない | ５　今後の配偶者の出産は考えていない |

## すべての方

**問６**　子どもが（すでにいらっしゃる場合は、もう１人）欲しいと思いますか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。

１　絶対欲しい
２　欲しい
３　どちらとも言えない
４　あまり欲しくない
５　絶対欲しくない

→ 全部で何人欲しいですか。
（すでにいらっしゃるお子さんも含めてください。）
□□人

**問７**　あなたは１日の中で、家事、育児・子どもの世話に何時間くらい費やしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 平日 | □□ | 時間 | □□ | 分 | 休日 | □□ | 時間 | □□ | 分 |

## お子さんがいらっしゃる方のみお答えください。

**問８**　子育てについて、負担を感じていますか。**あてはまる番号１つに**○をつけてください。

１　大いにある　　２　多少ある　　３　それほどでもない　　４　ない

**配偶者と同居している方** ⇨ **終了です。**

**配偶者と別居している方** ⇨ **引き続き該当する項目に記入をお願いいたします。**

**問９**　同居している方は何人ですか。ご家族については、建物が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含めてください。

□□人（ご本人は含みません）

**引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。**

**問10**　あなた及びあなたの配偶者のご両親と同居していますか。建物が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含めてください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| （1）あなたの父親 | 1　同居 | 2　別居 | 3　死別 |
| （2）あなたの母親 | 1　同居 | 2　別居 | 3　死別 |
| （3）配偶者の父親 | 1　同居 | 2　別居 | 3　死別 |
| （4）配偶者の母親 | 1　同居 | 2　別居 | 3　死別 |

**問11**　**同居しているお子さん**はいますか。

1　いる　　2　いない → 次頁の**問12**へお進みください

**補問11－1**　**同居しているお子さん**について、年齢の高い順に記入してください。（7人以上お子さんがいらっしゃる場合は、余白にご記入ください。）

| | 性別 | 出生年月 | **（同居している小学生のお子さんについて）**<br>現在の放課後児童（学童）クラブの利用の有無 |
|---|---|---|---|
| 1 | 1　男<br>2　女 | 1　昭和<br>2　平成　□□年□□月 | 1　あり<br>2　なし |
| 2 | 1　男<br>2　女 | 1　昭和<br>2　平成　□□年□□月 | 1　あり<br>2　なし |
| 3 | 1　男<br>2　女 | 1　昭和<br>2　平成　□□年□□月 | 1　あり<br>2　なし |
| 4 | 1　男<br>2　女 | 1　昭和<br>2　平成　□□年□□月 | 1　あり<br>2　なし |
| 5 | 1　男<br>2　女 | 1　昭和<br>2　平成　□□年□□月 | 1　あり<br>2　なし |
| 6 | 1　男<br>2　女 | 1　昭和<br>2　平成　□□年□□月 | 1　あり<br>2　なし |

**引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いいたします。**

## 小学校入学前の同居しているお子さんがいらっしゃる方のみお答えください

**補問11－２**　現在、**利用している**保育サービス等について、**あてはまる番号すべてに**○をつけてください。

| | |
|---|---|
| １　認可保育所（園） | ６　幼稚園が行っている預かり保育 |
| ２　事業所内託児施設 (注) | ７　幼稚園（預かり保育を除く） |
| ３　認可外保育施設（事業所内託児施設を除く） | ８　利用していない |
| ４　ベビーシッター、家庭的保育事業（保育ママ） | |
| ５　ファミリー・サポート・センター | |

注：あなたや配偶者が会社等にお勤めの場合、その会社等に設置されている託児施設です。

**補問11－３**　現在、小学校入学前のお子さんを、平日の日中に世話をしているご家族等はどなたですか。**あてはまる番号すべてに**○をつけてください。

| | |
|---|---|
| １　あなた | ６　配偶者の母 |
| ２　配偶者 | ７　その他の家族・親族 |
| ３　あなたの父 | ８　その他（友人・知人等） |
| ４　あなたの母 | ９　なし（保育サービス等の利用のみの場合はこちらに含まれます） |
| ５　配偶者の父 | |

## 配偶者と別居している方（最後まで）

**問12**　現在、お住まいの地域等では、どのような保育サービスがありますか。**ご存じのものすべてに**○をつけてください。

１　認可保育所（園）
２　事業所内託児施設 (注)
３　認可外保育施設（事業所内託児施設を除く）
４　ベビーシッター、家庭的保育事業（保育ママ）、ファミリー・サポート・センター
５　幼稚園（預かり保育を含む）
６　保育サービスはない
７　わからない

注：あなたや配偶者が会社等にお勤めの場合、その会社等に設置されている託児施設です。

**問13**　**あなた**の**平成２２年１年間に得た所得（働いて得た所得（税込み）とその他の所得の合計金額）**を記入してください。

| | 平成２２年１年間の所得 |
|---|---|
| **あなたの所得** | １　あり<br>金額 ☐☐☐☐ 万円<br>２　なし<br>子ども手当または児童手当の受給<br>１　あり<br>２　なし<br><br>例：月収２０万円<br>ボーナス４０万円（年２回）<br>**その他の所得**(不動産所得、子ども手当等)<br>年間１０万円<br>の場合、<br>２０万×１２か月＋４０万×２回＋１０万<br>＝**３３０万円**　となります。 |

注：１）**１万円未満は四捨五入**してください。
２）わからない場合は家族の方と相談してお答えください。
３）**その他の所得**には、親からの仕送り、家賃・地代等の財産収入、利子・配当金、子ども手当・児童手当、雇用保険からの育児休業給付等の社会保障給付金などを含みます。

**問14　あなたが平成２３年１０月の１か月間に支出した額**を記入してください。

なお、親や兄弟など他の家族と生計を同一にしているため、他のご家族の支出と**区別することが困難な場合**には、**世帯全体**（あなたの親や兄弟などの支出を含む）の支出を記入してください。

わからない場合には家族の方と相談してお答えください。

| 平成２３年１０月の１か月間の支出 | |
|---|---|
| （1）**支出額**<br>（（2）、（3）を含む） | 万　千円 |
| （2）**うち、お子さんの保育料**<br>〔小学校入学前のお子さんについて、保育所、ベビーシッター等の保育サービスを利用した場合に支払った費用〕 | 1　あり<br>金額<br>万　千円<br>2　なし |
| （3）**うち、お子さんの教育費**<br>〔幼稚園、放課後児童（学童）クラブ、学校教育費、参考書等の購入費、家庭教師、通信教育、学習塾、水泳教室、音楽教室等に支払った費用〕 | 1　あり<br>金額<br>万　千円<br>2　なし |
| （4）親や兄弟など他の家族の支出との区別 | 1　できる　　2　できない |

注：1）**支出**には、税金、社会保険料、事業上の支払い、貯蓄、借金、住宅ローンの返済、掛け捨て型以外の生命保険料・損害保険料は**含めません**が、耐久消費財の購入、冠婚葬祭の費用は**含めます**。

2）**千円未満は四捨五入**してください。

最後に、この調査に関して何でも結構ですので、感想など自由にご記入ください。

結果送付不要

※調査結果が不要な方は右に✓をつけてください。 □

たいへんお忙しい中、
長時間にわたりご協力いただきまして、
ありがとうございました。

この調査の結果は、まとまり次第
皆さまのもとにお届けします。

少子化、就業、社会保障など、皆さまにとって身近な課題に取り組んでいくための重要な基礎資料とさせていただきますので、今後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

調査担当

厚生労働省大臣官房統計情報部
社会統計課縦断調査室成年者調査係
電話：(03)5253-1111(内線7592)
(03)3595-2322(ダイヤルイン)
(平日の月曜日～金曜日　9:30～18:15)
Eメール　a-cohort@mhlw.go.jp

# 2008年社会保障・人口問題基本調査
# 『第４回全国家庭動向調査』実施要綱

## 1　調査の目的と意義

近年、人口の少子化や高齢化が急速に進むわが国の家族は、単独世帯や夫婦世帯の増加、女性の社会進出による共働き家庭の増加など、その姿とともに機能も大きく変化している。この家庭機能の変化は、家庭内における子育て、老親扶養・介護などのあり方に 大きな影響を及ぼすだけでなく、社会全般に多大な影響を与える。家族変動の影響を大きく受ける子育てや高齢者の扶養・介護などの社会サービス政策の重要性が高まっているなかで、わが国の家族の構造や機能の変化、それに伴う子育てや高齢者の扶養・介護の実態、およびその変化と要因などを正確に把握することが重要な課題となっている。

そこで、国立社会保障・人口問題研究所は、最近の家庭機能の実態や動向を明らかにするため、前回調査（平成 15 年）に引き続き、平成 20 年度に「第 4 回全国家庭動向調査」を実施することになった。この調査結果は、広く各種の行政施策立案の基礎資料として役立てられる。

## 2　調査の対象

本調査は、平成 20 年国民生活基礎調査地区内より無作為に抽出した 300 調査区のすべての世帯を調査対象とする。

## 3　調査の実施日

平成 20 年 7 月 1 日を調査日とする。

## 4　調査の事項

1）夫婦の人口学的・社会経済的属性
2）両親、子どもに関する事項
3）出産・育児、扶養・介護に関する事項
4）日常生活でのサポート資源に関する事項
5）夫の家事・育児に関する事項
6）夫婦関係に関する事項
7）子どもや家族に関する考え方（意識）に関する事項
8）資産の継承に関する事項

## 5　調査の方法

調査票の配布・回収は調査員が行い、調査票の記入は調査対象者の自計方式による。

## 6　調査の系統

この調査は、国立社会保障・人口問題研究所が厚生労働省大臣官房統計情報部、都道府県、保健所を設置する市・特別区および保健所の協力を得て実施する。

## 7　調査の公表

集計は国立社会保障・人口問題研究所が行い、平成 21 年 11 月頃に公表予定。

| 総務省承認番号 | No. 27210 |
|---|---|
| 平成20年9月30日まで | |

秘

| 調査員記入欄 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 都道府県名 | | | | | | | |
| 保健所名 | | | | | | | |
| 地区番号 | | | | | 単位区番号 | | 世帯番号 |
| | | | | | | | |
| 確認欄 | | | | | | | |

この調査票は統計目的以外には使用しませんので、ありのままをご記入ください。

2008年社会保障・人口問題基本調査

# 第４回全国家庭動向調査

2008（平成20）年７月１日

厚生労働省　国立社会保障・人口問題研究所
〒100-0011　東京都千代田区内幸町2-2-3
日比谷国際ビル6階
電話(03)3595-2984　内線4463，4465
http://www.ipss.go.jp

## 記入上のお願い

1．この調査票は、世帯のなかで（届出の有無にかかわらず）**結婚している、あるいは、結婚経験のある女性**に**７月１日現在**の事実についてお答えいただくものです。結婚している、あるいは、結婚経験のある女性がいらっしゃらない世帯では、世帯主の方にご記入願います。

2．ひとつの世帯に結婚している、あるいは、結婚経験のある女性が２人以上いらっしゃるときは、**もっとも若い世代の方**にご記入願います。

3．あてはまる数字には○をつけ、（　　）や□には適当な数字をご記入下さい。なお、特に指示がない限り、○は１つだけつけてください。

4．記入の仕方がわからないときは、調査員が調査票を集めにうかがったときにおたずねください。

**問１**　あなたの世帯についてうかがいます。

(1) 現在、このお住まいで一緒に生活している方は、**あなたを含めて**何人いますか。　□ 人
＊ 入院、留学、単身赴任等で長期（おおむね３ヶ月以上）にわたって不在の方は数に入れません。

(2) この世帯で、（届出の有無にかかわらず）結婚している、あるいは、結婚経験のある女性は何人いますか。　□ 人
＊ 入院、留学、単身赴任等で長期（おおむね３ヶ月以上）にわたって不在の方は数に入れません。

(3) 一緒に生活している方はどなたですか。あてはまる方全員に○をつけ、**カッコにはその人数**を記入してください（あなたからみた続柄でお答えください）。ひとり暮らしの方は、男性なら１、女性なら２を選んで○をつけてください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1．ひとり暮らし（男性） | 5．娘（　　）人 | 9．あなたの父親 | 13．あなたのきょうだい（　　）人 |
| 2．ひとり暮らし（女性） | 6．息子・娘の配偶者（　　）人 | 10．あなたの母親 | 14．配偶者のきょうだい（　　）人 |
| 3．配偶者（パートナー） | 7．孫（　　）人 | 11．配偶者の父親 | 15．その他（　　）人 |
| 4．息子（　　）人 | 8．孫の配偶者（　　）人 | 12．配偶者の母親 | |

(4) この世帯で、（届出の有無にかかわらず）**結婚している、あるいは、結婚経験のある女性のうち、もっとも若い世代の方**の結婚についてお答えください。離別や死別した方についてはわかるものだけご記入ください。結婚経験のある女性がいない場合は**問２**に進んでください。

| (ア) もっとも最近の結婚生活をはじめた年月<br>＊ 結婚式を挙げたとき、または同居を開始したときのうち、早い方を書いてください | (イ) 届出の有無 | (ウ) 名乗っている（いた）姓 |
|---|---|---|
| 1．昭和　2．平成　3．西暦<br>（　　）年（　　）月 | 1．届出をした<br>2．届出をしていない | 1．夫の姓　2．妻の姓　3．夫・妻別々の姓 |

| (エ) 現在の配偶状態 | (オ) 同居／別居の別<br>＊ 現在、夫と同じお住まいで暮らしているかをお答えください。別居・離別・死別した年月については、同居が解消されたときのもっとも早い時期をお書きください | |
|---|---|---|
| 1．初婚　2．再婚　3．離別・死別 | 1．夫と同居　2．夫と別居（仕事の理由）　3．夫と別居（仕事以外の理由）　4．夫はいない（離別・死別等の理由） | → 別居・離別・死別した年月<br>1．昭和　2．平成　3．西暦<br>（　　）年（　　）月 |

**問２**　この世帯で、（届出の有無にかかわらず）**結婚している、あるいは、結婚経験のある女性のうち、もっとも若い世代の方とその配偶者（パートナー）**についてお答えください。離別や死別した方についてはわかるものだけご記入ください。**結婚している、あるいは、結婚経験のある女性がいない場合は、**あなたについてのみお答えください。

| | あなた | 配偶者（パートナー） |
|---|---|---|
| (1) 出生年月 | 1．大正　2．昭和　3．平成　4．西暦<br>（　　）年（　　）月 | 1．大正　2．昭和　3．平成　4．西暦<br>（　　）年（　　）月 |
| (2) きょうだい数<br>＊ 現在生存している方についてご記入ください。同居していない方も含めます。 | 兄（　　）人　姉（　　）人<br>弟（　　）人　妹（　　）人<br>**あなたを含めて合計**（　　）人 | 兄（　　）人　姉（　　）人<br>弟（　　）人　妹（　　）人<br>**配偶者（パートナー）を含めて合計**（　　）人 |
| (3) 健康状態 | 1．よい　4．あまりよくない<br>2．まあよい　5．よくない<br>3．ふつう | 1．よい　4．あまりよくない<br>2．まあよい　5．よくない<br>3．ふつう |
| (4) 最後に卒業した（あるいは在学中の）学校 | 1．小学校・新制中学校　5．高専・短大<br>2．旧制中学校・新制高校（共学）　6．男女別学の大学<br>3．旧制中学校・新制高校（別学）　7．共学の大学<br>4．専修学校（高卒後）　8．大学院 | 1．小学校・新制中学校　5．高専・短大<br>2．旧制中学校・新制高校（共学）　6．男女別学の大学<br>3．旧制中学校・新制高校（別学）　7．共学の大学<br>4．専修学校（高卒後）　8．大学院 |
| (5) 現在、仕事をしていますか。または、学校等に通っていますか。<br>＊ アルバイトをしている学生の方は、「4．学生・生徒」とお答えください。 | 1．仕事をしている　3．一時的に休業・休職中<br>2．仕事をしていない（学生・生徒以外）　4．学生・生徒<br>5．その他 | 1．仕事をしている　3．一時的に休業・休職中<br>2．仕事をしていない（学生・生徒以外）　4．学生・生徒<br>5．その他 |

**結婚している、あるいは、結婚経験のある女性のうち、もっとも若い世代の方とその配偶者（パートナー）の現在のお仕事についてうかがいます。**
現在一時的に仕事を休んでいる方は**休業中のお仕事**、現在仕事をしていない方は**もっとも最近していたお仕事**について、お答えください。
複数の仕事をお持ちの方は、最も勤務時間の長いものについてお答えください。結婚経験のある女性がいない場合は、あなたについてのみお答えください。

| | あなた | 配偶者（パートナー） |
|---|---|---|
| (6) そのお仕事についたのはいつですか。 | （　　）歳のときの（　　）月頃 | （　　）歳のときの（　　）月頃 |
| (7) そのお仕事を現在も続けていますか。 | 1．現在も続けている　2．休業・休職中<br>3．辞めた → （　　）歳のときの（　　）月頃 | 1．現在も続けている　2．休業・休職中<br>3．辞めた → （　　）歳のときの（　　）月頃 |
| (8) 従業上の地位 | 1．常勤(フルタイム)雇用者　4．自営業主<br>2．パート・アルバイト　5．家族従業者<br>3．嘱託・派遣社員 | 1．常勤(フルタイム)雇用者　4．自営業主<br>2．パート・アルバイト　5．家族従業者<br>3．嘱託・派遣社員 |
| (9) 職種<br>＊ 実際にしている(いた)お仕事の内容 | 1．専門・技術　6．農林漁業<br>2．管理　7．生産工程・技能工<br>3．事務　8．労務・単純作業<br>4．販売　9．その他<br>5．サービス　（　　） | 1．専門・技術　6．農林漁業<br>2．管理　7．生産工程・技能工<br>3．事務　8．労務・単純作業<br>4．販売　9．その他<br>5．サービス　（　　） |
| (10) 勤め先の規模<br>＊ 勤め先の企業・団体などの支店、工場や出張所などを含めた従業員数（パートなども含む） | 1．1～9人　5．300～999人<br>2．10～29人　6．1,000～4,999人<br>3．30～99人　7．5,000人以上<br>4．100～299人　8．官公庁 | 1．1～9人　5．300～999人<br>2．10～29人　6．1,000～4,999人<br>3．30～99人　7．5,000人以上<br>4．100～299人　8．官公庁 |
| (11) 雇用保険、または共済組合への加入 | 1．雇用保険または共済組合に加入　3．制度が適用されない<br>2．制度がない　4．その他の理由で加入していない<br>5．わからない | 1．雇用保険または共済組合に加入　3．制度が適用されない<br>2．制度がない　4．その他の理由で加入していない<br>5．わからない |
| (12) 平日の通勤時間 | 1．約（　　）分　2．0(ゼロ)分 | 1．約（　　）分　2．0(ゼロ)分 |
| (13) 通常の労働時間 | 1週間あたり　約（　　）時間 | 1週間あたり　約（　　）時間 |
| (14) 平日、家を出る時刻 | 1．午前　2．午後　3．自宅で仕事をしている<br>（　　）時　（　　）分頃 | 1．午前　2．午後　3．自宅で仕事をしている<br>（　　）時　（　　）分頃 |
| (15) 平日、帰宅する時刻 | 1．午前　2．午後　3．自宅で仕事をしている<br>（　　）時　（　　）分頃 | 1．午前　2．午後　3．自宅で仕事をしている<br>（　　）時　（　　）分頃 |
| (16) 昨年一年間の収入（税込み） | 1．なし　7．500～599万円<br>2．100万円未満　8．600～799万円<br>3．100～199万円　9．800～999万円<br>4．200～299万円　10．1,000～1,199万円<br>5．300～399万円　11．1,200～1,499万円<br>6．400～499万円　12．1,500万円以上 | 1．なし　7．500～599万円<br>2．100万円未満　8．600～799万円<br>3．100～199万円　9．800～999万円<br>4．200～299万円　10．1,000～1,199万円<br>5．300～399万円　11．1,200～1,499万円<br>6．400～499万円　12．1,500万円以上 |

これより先の質問は、世帯の中で（届出の有無にかかわらず）**結婚している、あるいは、結婚経験のある女性**にご記入願います。
結婚している、あるいは、結婚経験のある女性が２人以上いらっしゃる場合は、**もっとも若い世代の方**にご記入願います。
なお、この世帯に結婚している、あるいは、結婚経験のある女性がいらっしゃらない場合、これで質問は終わりです。
ご協力ありがとうございました。

**問３**　あなたのお子さんについてうかがいます。

(1) お子さんはいらっしゃいますか。生存しているお子さんについてのみお答えください。

1．いる → 全部で（　　）人　　2．いない

(2) **すべての方にお聞きします。**今後お子さんをお持ちになる予定はありますか。予定のある方はその人数をご記入ください。　□　人
＊ 予定のない方は０(ゼロ)を記入してください。

(3) **すべての方にお聞きします。**あなたにとって理想的な子どもの数は何人ですか。　□　人

(4) お子さんがいらっしゃる方にうかがいます。
お子さんが６人以上いる場合は、年齢順に上から５人目までについてお答えください。

| | 1人目 | 2人目 | 3人目 | 4人目 | 5人目 |
|---|---|---|---|---|---|
| (ア) 性別 | 1．男　2．女 | 1．男　2．女 | 1．男　2．女 | 1．男　2．女 | 1．男　2．女 |
| (イ) 出生年月 | 1.昭和　2.平成　3.西暦<br>（　　）年（　　）月 | 1.昭和　2.平成　3.西暦<br>（　　）年（　　）月 | 1.昭和　2.平成　3.西暦<br>（　　）年（　　）月 | 1.昭和　2.平成　3.西暦<br>（　　）年（　　）月 | 1.昭和　2.平成　3.西暦<br>（　　）年（　　）月 |
| (ウ) お子さんとの同居/別居の別 | 1．同居　2．別居 | 1．同居　2．別居 | 1．同居　2．別居 | 1．同居　2．別居 | 1．同居　2．別居 |

**問４**　出産・育児に、不安や苦労はありますか（ありましたか）。不安や苦労をもっとも強く感じる順に選択肢から**２つまで**お答えください。

| 回答欄 | |
|---|---|
| 第１位 | |
| 第２位 | |

**選択肢**

1．体力的に自信がない
2．経済的負担が大きい
3．精神的負担が大きい
4．家のつくりが狭い
5．手伝ってくれる人がいない
6．悩み事を相談できる人がいない
7．自分のことをする時間がない
8．他の家族の世話が十分にできない
9．公的な支援制度が十分でない
10．会社・企業の支援制度が十分でない
11．どのような支援制度があるのかわからない
12．仕事との両立が困難である
13．その他
14．特に不安や苦労はない

**問５**　**18歳以上**のお子さんについてうかがいます。お子さんが４人以上いる場合は、年齢順に上から３人目までについてお答えください。
18歳以上のお子さんのいらっしゃらない方は**問６**へ進んでください。

| | いちばん上のお子さん | ２人目のお子さん | ３人目のお子さん |
|---|---|---|---|
| (1)　このお子さんは結婚していらっしゃいますか。 | 1．未婚　3．死別<br>2．有配偶　4．離別 | 1．未婚　3．死別<br>2．有配偶　4．離別 | 1．未婚　3．死別<br>2．有配偶　4．離別 |
| (2)　このお子さんの現在の仕事は何ですか。<br>＊ 学生・生徒でアルバイトをしている場合は、「7．学生・生徒」を選んでください。 | 1．常勤(フルタイム)雇用者<br>2．パート・アルバイト<br>3．嘱託・派遣社員<br>4．自営業主<br>5．家族従事者<br>6．無職（学生以外）<br>7．学生・生徒 | 1．常勤(フルタイム)雇用者<br>2．パート・アルバイト<br>3．嘱託・派遣社員<br>4．自営業主<br>5．家族従事者<br>6．無職（学生以外）<br>7．学生・生徒 | 1．常勤(フルタイム)雇用者<br>2．パート・アルバイト<br>3．嘱託・派遣社員<br>4．自営業主<br>5．家族従事者<br>6．無職（学生以外）<br>7．学生・生徒 |
| (3)　このお子さんが最後に卒業した（または在学中の）学校はどれですか。 | 1．中学校　4．高専・短大<br>2．高校　5．大学・大学院<br>3．専修学校（高卒後） | 1．中学校　4．高専・短大<br>2．高校　5．大学・大学院<br>3．専修学校（高卒後） | 1．中学校　4．高専・短大<br>2．高校　5．大学・大学院<br>3．専修学校（高卒後） |
| (4)　あなたのお住まいから、このお子さんのお住まいまで、どれくらいかかりますか。<br>＊ よく使う交通手段でかかる時間をお答えください。 | 1．同じ建物内（玄関も同じ）<br>2．同じ建物内（玄関は別々）<br>3．同じ敷地内の別棟<br>4．15分未満<br>5．15～30分未満<br>6．30～60分未満<br>7．1～2時間未満<br>8．2～3時間未満<br>9．3時間以上 | 1．同じ建物内（玄関も同じ）<br>2．同じ建物内（玄関は別々）<br>3．同じ敷地内の別棟<br>4．15分未満<br>5．15～30分未満<br>6．30～60分未満<br>7．1～2時間未満<br>8．2～3時間未満<br>9．3時間以上 | 1．同じ建物内（玄関も同じ）<br>2．同じ建物内（玄関は別々）<br>3．同じ敷地内の別棟<br>4．15分未満<br>5．15～30分未満<br>6．30～60分未満<br>7．1～2時間未満<br>8．2～3時間未満<br>9．3時間以上 |
| (5)　この１年間に、このお子さんとどのくらい話をしましたか。<br>＊ 電話で話す回数を含めます。 | 1．毎日　5．年に数回<br>2．週に3～4回　6．年に1～2回<br>3．週に1～2回　7．ほとんどしない<br>4．月に1～2回 | 1．毎日　5．年に数回<br>2．週に3～4回　6．年に1～2回<br>3．週に1～2回　7．ほとんどしない<br>4．月に1～2回 | 1．毎日　5．年に数回<br>2．週に3～4回　6．年に1～2回<br>3．週に1～2回　7．ほとんどしない<br>4．月に1～2回 |
| (6)　この１年間にこのお子さんと連絡をとる際、どのような手段を利用しましたか。<br>＊ 使っているもの**すべてに**○をつけてください。 | 1．手紙　6．電子メール（パソコン）<br>2．電話　7．携帯電話メール<br>3．携帯電話　8．その他<br>4．テレビ電話　9．なし<br>5．ファックス(FAX) | 1．手紙　6．電子メール（パソコン）<br>2．電話　7．携帯電話メール<br>3．携帯電話　8．その他<br>4．テレビ電話　9．なし<br>5．ファックス(FAX) | 1．手紙　6．電子メール（パソコン）<br>2．電話　7．携帯電話メール<br>3．携帯電話　8．その他<br>4．テレビ電話　9．なし<br>5．ファックス(FAX) |
| (7)　このお子さんが18歳になって以降、あなたはどのような手助けや世話をしましたか。<br>＊ あてはまるもの**すべてに**○をつけてください。 | 1．買い物　8．結婚資金<br>2．食事　9．住宅資金<br>3．洗濯　10．教育費<br>4．出産時の世話　11．孫の身の回りの世話<br>5．病気の世話　12．孫に係わる経費<br>6．悩み事の相談　13．なし<br>7．生活費 | 1．買い物　8．結婚資金<br>2．食事　9．住宅資金<br>3．洗濯　10．教育費<br>4．出産時の世話　11．孫の身の回りの世話<br>5．病気の世話　12．孫に係わる経費<br>6．悩み事の相談　13．なし<br>7．生活費 | 1．買い物　8．結婚資金<br>2．食事　9．住宅資金<br>3．洗濯　10．教育費<br>4．出産時の世話　11．孫の身の回りの世話<br>5．病気の世話　12．孫に係わる経費<br>6．悩み事の相談　13．なし<br>7．生活費 |
| (8)　このお子さんに、生活費やお小遣いとして月々にどのくらい渡していますか。 | 1．渡してない　5．3～5万円未満<br>2．1万円未満　6．5～7万円未満<br>3．1～2万円未満　7．7～10万円未満<br>4．2～3万円未満　8．10万円以上 | 1．渡してない　5．3～5万円未満<br>2．1万円未満　6．5～7万円未満<br>3．1～2万円未満　7．7～10万円未満<br>4．2～3万円未満　8．10万円以上 | 1．渡してない　5．3～5万円未満<br>2．1万円未満　6．5～7万円未満<br>3．1～2万円未満　7．7～10万円未満<br>4．2～3万円未満　8．10万円以上 |
| (9)　このお子さんから、あなたの家計への経済的な支援は月々にどのくらいありますか。 | 1．ない　5．3～5万円未満<br>2．1万円未満　6．5～7万円未満<br>3．1～2万円未満　7．7～10万円未満<br>4．2～3万円未満　8．10万円以上 | 1．ない　5．3～5万円未満<br>2．1万円未満　6．5～7万円未満<br>3．1～2万円未満　7．7～10万円未満<br>4．2～3万円未満　8．10万円以上 | 1．ない　5．3～5万円未満<br>2．1万円未満　6．5～7万円未満<br>3．1～2万円未満　7．7～10万円未満<br>4．2～3万円未満　8．10万円以上 |
| (10)　現在、あなたがもっとも世話をしているお子さんはどなたですか。順位をお答えください。 | 1．一番世話をしている<br>2．二番目に世話をしている<br>3．三番目に世話をしている | 1．一番世話をしている<br>2．二番目に世話をしている<br>3．三番目に世話をしている | 1．一番世話をしている<br>2．二番目に世話をしている<br>3．三番目に世話をしている |

**問６**　これまでの**仕事の経験**や**育児と仕事とのかかわり方**についてうかがいます。お子さんのいらっしゃらない方は**（3）**へ進んでください。

(1)　**第１子の妊娠がわかったとき、どのような仕事**をしていましたか。

| 従業上の地位 | 仕事の種類 | 従業先規模 |
|---|---|---|
| 1．仕事をしていなかった ⟶ (3)へ<br>2．常勤(フルタイム)雇用者<br>3．パート・アルバイト　5．自営業主<br>4．嘱託・派遣社員　6．家族従業者 | 1．専門・技術　6．農林漁業<br>2．管理　7．生産工程・技能工<br>3．事務　8．労務・単純作業<br>4．販売　9．その他<br>5．サービス　（　　） | 1．1～9人　5．300～999人<br>2．10～29人　6．1,000～4,999人<br>3．30～99人　7．5,000人以上<br>4．100～299人　8．官公庁 |

(2)　**第１子を出産したとき**、その仕事はどうしましたか。

1．続けた　　2．やめた

仕事を続ける上で、どのような条件が役に立ちましたか。
役に立った順に選択肢から**２つまで**選んでください。
**一番役に立った（　　）　二番目に役に立った（　　）**

どのような条件が整っていれば、仕事を続ける上で役立ったと思いますか。
役に立ったと思う順に選択肢から**２つまで**選んでください。
**一番役に立った（　　）　二番目に役に立った（　　）**

**選択肢**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1．育児休業制度 | 5．雇用形態の転換 | 9．保育所の時間延長や休日・夜間保育 | 13．近隣に住んでいる人からの支援 |
| 2．勤務時間の短縮 | 6．業務内容の変更 | 10．家事代行サービス | 14．職場で一緒に働いている人からの支援 |
| 3．企業内の保育所・託児所 | 7．職場の理解 | 11．親・親族からの支援 | 15．その他 |
| 4．職場の配置転換 | 8．保育所 | 12．夫からの支援 | 16．特になし |

(3) 仕事をすることと結婚や出産とのかかわりについて、あなたが**現実にたどりそうな人生**と、**理想と考える人生**のタイプをそれぞれ選択肢から選んでお答えください。

| 回答欄 | |
|---|---|
| 現実のタイプ | |
| 理想のタイプ | |

**選択肢**

1.結婚や子どもの成長に関係なく、ずっと働き続ける(続けている)
2.結婚で退職し、出産後に子どもが手を離れたら再び働く(働いている)
3.出産で退職し、子どもが手を離れたら再び働く(働いている)
4.結婚で退職し、出産し、その後はずっと働かない(働いていない)
5.出産で退職し、その後はずっと働かない(働いていない)
6.その他

**問7** ご両親についてうかがいます。現在夫のいない方はあなたのご両親についてのみお答えください。

| | | あなたの父親 | あなたの母親 | 夫の父親 | 夫の母親 |
|---|---|---|---|---|---|
| (1) 出生年月 | | 1. 明治 3. 昭和<br>2. 大正 4. 西暦<br>( ) 年 ( ) 月 | 1. 明治 3. 昭和<br>2. 大正 4. 西暦<br>( ) 年 ( ) 月 | 1. 明治 3. 昭和<br>2. 大正 4. 西暦<br>( ) 年 ( ) 月 | 1. 明治 3. 昭和<br>2. 大正 4. 西暦<br>( ) 年 ( ) 月 |
| (2) 最後に卒業した学校 | | 1. 小学校・新制中学校<br>2. 旧制中学校・新制高校<br>3. 専修学校（高卒後）<br>4. 高専・短大<br>5. 大学・大学院 | 1. 小学校・新制中学校<br>2. 旧制中学校・新制高校<br>3. 専修学校（高卒後）<br>4. 高専・短大<br>5. 大学・大学院 | 1. 小学校・新制中学校<br>2. 旧制中学校・新制高校<br>3. 専修学校（高卒後）<br>4. 高専・短大<br>5. 大学・大学院 | 1. 小学校・新制中学校<br>2. 旧制中学校・新制高校<br>3. 専修学校（高卒後）<br>4. 高専・短大<br>5. 大学・大学院 |
| (3) これまでの仕事のうち、おもなものは何ですか。<br>＊「従業上の地位」と「職種」、**それぞれに1つ○**をつけてください。 | (ア) 従業上の地位 | 1. 常勤(フルタイム)雇用者<br>2. パート・アルバイト<br>3. 自営業主<br>4. 家族従事者<br>5. 無職 | 1. 常勤(フルタイム)雇用者<br>2. パート・アルバイト<br>3. 自営業主<br>4. 家族従事者<br>5. 無職 | 1. 常勤(フルタイム)雇用者<br>2. パート・アルバイト<br>3. 自営業主<br>4. 家族従事者<br>5. 無職 | 1. 常勤(フルタイム)雇用者<br>2. パート・アルバイト<br>3. 自営業主<br>4. 家族従事者<br>5. 無職 |
| | (イ) 職種 | 1. 専門・技術<br>2. 管理<br>3. 事務<br>4. 販売<br>5. サービス<br>6. 農林漁業<br>7. 生産工程・技能工<br>8. 労務・単純作業<br>9. その他 ( ) | 1. 専門・技術<br>2. 管理<br>3. 事務<br>4. 販売<br>5. サービス<br>6. 農林漁業<br>7. 生産工程・技能工<br>8. 労務・単純作業<br>9. その他 ( ) | 1. 専門・技術<br>2. 管理<br>3. 事務<br>4. 販売<br>5. サービス<br>6. 農林漁業<br>7. 生産工程・技能工<br>8. 労務・単純作業<br>9. その他 ( ) | 1. 専門・技術<br>2. 管理<br>3. 事務<br>4. 販売<br>5. サービス<br>6. 農林漁業<br>7. 生産工程・技能工<br>8. 労務・単純作業<br>9. その他 ( ) |
| (4) 現在の状況 | | 1. 生存<br>2. すでに亡くなった<br>→ ( ) 年前 | 1. 生存<br>2. すでに亡くなった<br>→ ( ) 年前 | 1. 生存<br>2. すでに亡くなった<br>→ ( ) 年前 | 1. 生存<br>2. すでに亡くなった<br>→ ( ) 年前 |

以下の質問は、すでに亡くなった方についてはお答えいただく必要はありません。

| | あなたの父親 | あなたの母親 | 夫の父親 | 夫の母親 |
|---|---|---|---|---|
| (5) 現在の仕事 | 1. 仕事をしている<br>2. 仕事をしていない | 1. 仕事をしている<br>2. 仕事をしていない | 1. 仕事をしている<br>2. 仕事をしていない | 1. 仕事をしている<br>2. 仕事をしていない |
| (6) この1年間に、親御さんとどのくらい話をしましたか。<br>＊ 電話で話す回数を含めます。 | 1. 毎日<br>2. 週に3～4回<br>3. 週に1～2回<br>4. 月に1～2回<br>5. 年に数回<br>6. 年に1～2回<br>7. ほとんどしない | 1. 毎日<br>2. 週に3～4回<br>3. 週に1～2回<br>4. 月に1～2回<br>5. 年に数回<br>6. 年に1～2回<br>7. ほとんどしない | 1. 毎日<br>2. 週に3～4回<br>3. 週に1～2回<br>4. 月に1～2回<br>5. 年に数回<br>6. 年に1～2回<br>7. ほとんどしない | 1. 毎日<br>2. 週に3～4回<br>3. 週に1～2回<br>4. 月に1～2回<br>5. 年に数回<br>6. 年に1～2回<br>7. ほとんどしない |
| (7) この1年間に親御さんと連絡をとる際、どのような手段を利用しましたか。<br>＊ 使っているもの**すべてに**○をつけてください。 | 1. 手紙<br>2. 電話<br>3. 携帯電話<br>4. テレビ電話<br>5. ファックス(FAX)<br>6. 電子メール(パソコン)<br>7. 携帯電話メール<br>8. その他<br>9. なし | 1. 手紙<br>2. 電話<br>3. 携帯電話<br>4. テレビ電話<br>5. ファックス(FAX)<br>6. 電子メール(パソコン)<br>7. 携帯電話メール<br>8. その他<br>9. なし | 1. 手紙<br>2. 電話<br>3. 携帯電話<br>4. テレビ電話<br>5. ファックス(FAX)<br>6. 電子メール(パソコン)<br>7. 携帯電話メール<br>8. その他<br>9. なし | 1. 手紙<br>2. 電話<br>3. 携帯電話<br>4. テレビ電話<br>5. ファックス(FAX)<br>6. 電子メール(パソコン)<br>7. 携帯電話メール<br>8. その他<br>9. なし |
| (8) この1年間に、親御さんに対してどのような手助けや世話をしましたか。<br>＊ あてはまるもの**すべてに**○をつけてください。 | 1. 日常の買い物<br>2. 食事<br>3. 洗濯<br>4. 病気時の世話<br>5. 悩み事の相談<br>6. 生活費<br>7. 病院・施設等への入所資金<br>8. その他<br>9. なし | 1. 日常の買い物<br>2. 食事<br>3. 洗濯<br>4. 病気時の世話<br>5. 悩み事の相談<br>6. 生活費<br>7. 病院・施設等への入所資金<br>8. その他<br>9. なし | 1. 日常の買い物<br>2. 食事<br>3. 洗濯<br>4. 病気時の世話<br>5. 悩み事の相談<br>6. 生活費<br>7. 病院・施設等への入所資金<br>8. その他<br>9. なし | 1. 日常の買い物<br>2. 食事<br>3. 洗濯<br>4. 病気時の世話<br>5. 悩み事の相談<br>6. 生活費<br>7. 病院・施設等への入所資金<br>8. その他<br>9. なし |
| (9) 親御さんに、生活費やお小遣いとして月々にどのくらい渡していますか。 | 1. 渡してない<br>2. 1万円未満<br>3. 1～2万円未満<br>4. 2～3万円未満<br>5. 3～5万円未満<br>6. 5～7万円未満<br>7. 7～10万円未満<br>8. 10万円以上 | 1. 渡してない<br>2. 1万円未満<br>3. 1～2万円未満<br>4. 2～3万円未満<br>5. 3～5万円未満<br>6. 5～7万円未満<br>7. 7～10万円未満<br>8. 10万円以上 | 1. 渡してない<br>2. 1万円未満<br>3. 1～2万円未満<br>4. 2～3万円未満<br>5. 3～5万円未満<br>6. 5～7万円未満<br>7. 7～10万円未満<br>8. 10万円以上 | 1. 渡してない<br>2. 1万円未満<br>3. 1～2万円未満<br>4. 2～3万円未満<br>5. 3～5万円未満<br>6. 5～7万円未満<br>7. 7～10万円未満<br>8. 10万円以上 |

**問８**　ご両親の状態についてうかがいます。夫のいない方はあなたのご両親についてのみお答えください。すでに亡くなった方についてはお答えいただく必要はありません。

| | あなたの父親 | あなたの母親 | 夫の父親 | 夫の母親 |
|---|---|---|---|---|
| (1)　あなたのお住まいから、親御さんのお住まいまで、どれくらいかかりますか。よく使う交通手段でかかる時間をお答えください。<br>また、**同じ建物や敷地内**に住むようになったのは**いつ頃**ですか。 | 1．同じ建物内（玄関も同じ）<br>└→（　　）**年前から**<br>2．同じ建物内（玄関は別々）<br>└→（　　）**年前から**<br>3．同じ敷地内の別棟<br>└→（　　）**年前から**<br>4．15分未満<br>5．15～30分未満<br>6．30～60分未満<br>7．1～2時間未満<br>8．2～3時間未満<br>9．3時間以上 | 1．同じ建物内（玄関も同じ）<br>└→（　　）**年前から**<br>2．同じ建物内（玄関は別々）<br>└→（　　）**年前から**<br>3．同じ敷地内の別棟<br>└→（　　）**年前から**<br>4．15分未満<br>5．15～30分未満<br>6．30～60分未満<br>7．1～2時間未満<br>8．2～3時間未満<br>9．3時間以上 | 1．同じ建物内（玄関も同じ）<br>└→（　　）**年前から**<br>2．同じ建物内（玄関は別々）<br>└→（　　）**年前から**<br>3．同じ敷地内の別棟<br>└→（　　）**年前から**<br>4．15分未満<br>5．15～30分未満<br>6．30～60分未満<br>7．1～2時間未満<br>8．2～3時間未満<br>9．3時間以上 | 1．同じ建物内（玄関も同じ）<br>└→（　　）**年前から**<br>2．同じ建物内（玄関は別々）<br>└→（　　）**年前から**<br>3．同じ敷地内の別棟<br>└→（　　）**年前から**<br>4．15分未満<br>5．15～30分未満<br>6．30～60分未満<br>7．1～2時間未満<br>8．2～3時間未満<br>9．3時間以上 |
| (2)　親御さんはどなたと一緒に住んでいらっしゃいますか。<br>＊ 別居している方(上の(1)で**2～9**を選んだ方)のみお答えください。 | 1．ひとり暮らし<br>2．夫婦ふたり暮らし<br>3．結婚している子ども(あなたのきょうだい)と同居<br>4．結婚していない子ども(あなたのきょうだい)と同居<br>5．病院に長期入院中<br>6．施設に入所中<br>7．その他 | 1．ひとり暮らし<br>2．夫婦ふたり暮らし<br>3．結婚している子ども(あなたのきょうだい)と同居<br>4．結婚していない子ども(あなたのきょうだい)と同居<br>5．病院に長期入院中<br>6．施設に入所中<br>7．その他 | 1．ひとり暮らし<br>2．夫婦ふたり暮らし<br>3．結婚している子ども(夫のきょうだい)と同居<br>4．結婚していない子ども(夫のきょうだい)と同居<br>5．病院に長期入院中<br>6．施設に入所中<br>7．その他 | 1．ひとり暮らし<br>2．夫婦ふたり暮らし<br>3．結婚している子ども(夫のきょうだい)と同居<br>4．結婚していない子ども(夫のきょうだい)と同居<br>5．病院に長期入院中<br>6．施設に入所中<br>7．その他 |
| (3)　親御さんは日常生活に手助けが必要ですか。 | 1．必要ない<br>2．一部に手助けが必要<br>3．全般的に手助けが必要 | 1．必要ない<br>2．一部に手助けが必要<br>3．全般的に手助けが必要 | 1．必要ない<br>2．一部に手助けが必要<br>3．全般的に手助けが必要 | 1．必要ない<br>2．一部に手助けが必要<br>3．全般的に手助けが必要 |
| (4)　あなたはこの親御さんの介護や介助をしていますか。<br>＊ (3)で**2，3**を選んだ方のみお答えください。 | 1．中心となって介護・介助をしている<br>2．定期的に手伝う<br>3．必要に応じて手伝う<br>4．ほとんどしていない | 1．中心となって介護・介助をしている<br>2．定期的に手伝う<br>3．必要に応じて手伝う<br>4．ほとんどしていない | 1．中心となって介護・介助をしている<br>2．定期的に手伝う<br>3．必要に応じて手伝う<br>4．ほとんどしていない | 1．中心となって介護・介助をしている<br>2．定期的に手伝う<br>3．必要に応じて手伝う<br>4．ほとんどしていない |
| (5)　親御さんは次のようなサービス等を利用していますか。<br>＊ 利用しているもの**すべてに**○をつけてください。 | 1．訪問介護（ホームヘルパー）<br>2．訪問看護<br>3．デイサービス・デイケア<br>4．ショートステイ<br>5．訪問入浴<br>6．配食サービス<br>7．リハビリテーション<br>8．住宅改修費・福祉用具購入費等の補助<br>9．施設に入所・入院している<br>10．その他<br>11．利用していない | 1．訪問介護（ホームヘルパー）<br>2．訪問看護<br>3．デイサービス・デイケア<br>4．ショートステイ<br>5．訪問入浴<br>6．配食サービス<br>7．リハビリテーション<br>8．住宅改修費・福祉用具購入費等の補助<br>9．施設に入所・入院している<br>10．その他<br>11．利用していない | 1．訪問介護（ホームヘルパー）<br>2．訪問看護<br>3．デイサービス・デイケア<br>4．ショートステイ<br>5．訪問入浴<br>6．配食サービス<br>7．リハビリテーション<br>8．住宅改修費・福祉用具購入費等の補助<br>9．施設に入所・入院している<br>10．その他<br>11．利用していない | 1．訪問介護（ホームヘルパー）<br>2．訪問看護<br>3．デイサービス・デイケア<br>4．ショートステイ<br>5．訪問入浴<br>6．配食サービス<br>7．リハビリテーション<br>8．住宅改修費・福祉用具購入費等の補助<br>9．施設に入所・入院している<br>10．その他<br>11．利用していない |

**問９**　介護と仕事のかかわりについてうかがいます。

(1)　現在、ご家族の介護をなさっていますか、あるいはかつてなさっていたことがありますか。それぞれの方について、あてはまるもの**すべてに**○をつけてください。

| 自分の親 | 夫の親 | 夫 | 子ども | その他の家族 |
|---|---|---|---|---|
| 1．現在介護している<br>2．以前介護したことがある<br>3．介護の経験はない | 1．現在介護している<br>2．以前介護したことがある<br>3．介護の経験はない | 1．現在介護している<br>2．以前介護したことがある<br>3．介護の経験はない | 1．現在介護している<br>2．以前介護したことがある<br>3．介護の経験はない | 1．現在介護している<br>2．以前介護したことがある<br>3．介護の経験はない |

(2)　介護の経験のある方にうかがいます。ご経験のない方は、**問10**へ進んでください。
ご家族の介護をされる以前は、どのような仕事をしていましたか。２度以上経験のある方は、最初のときについてお答えください。

| 従業上の地位 | 仕事の種類 | | 従業先規模 | |
|---|---|---|---|---|
| 1．仕事をしていなかった ──→ **問10へ**<br>2．常勤(フルタイム)雇用者<br>3．パート・アルバイト<br>4．嘱託・派遣社員<br>5．自営業主<br>6．家族従業者 | 1．専門・技術<br>2．管理<br>3．事務<br>4．販売<br>5．サービス<br>6．農林漁業<br>7．生産工程・技能工<br>8．労務・単純作業<br>9．その他<br>（　　） | | 1．1～9人<br>2．10～29人<br>3．30～99人<br>4．100～299人 | 5．300～999人<br>6．1,000～4,999人<br>7．5,000人以上<br>8．官公庁 |

(3)　ご家族を介護するにあたって、その仕事はどうしましたか。

1．続けた　　2．やめた

仕事を続ける上で、どのような条件が役に立ちましたか。
役に立った順に選択肢から**２つまで**選んでください。
**一番役に立った（　　）　二番目に役に立った（　　）**

どのような条件が整っていれば、仕事を続ける上で役立ったと思いますか。
役に立ったと思う順に選択肢から**２つまで**選んでください。
**一番役に立った（　　）　二番目に役に立った（　　）**

**選択肢**

1．勤務時間の短縮
2．介護休業（休暇）制度
3．業務内容の変更
4．職場の理解
5．老人ホーム
6．デイサービス・デイケア
7．ショートステイ
8．訪問介護（ホームヘルパー）
9．給食・掃除等の家事代行サービス
10．親・親族の理解
11．夫の理解
12．地域ボランティア
13．施設利用負担の軽減
14．在宅介護への経済的支援
15．介護保険制度
16．その他
17．特になし

**問10　すべての方におうかがいします。**家族の介護をする上で、不安や苦労はありますか（ありましたか）。不安や苦労をもっとも強く感じる順に選択肢から**２つまで**選んでください。

| 回答欄 | |
|---|---|
| 第１位 | |
| 第２位 | |

**選択肢**

1．体力的に自信がない
2．経済的負担が大きい
3．精神的負担が大きい
4．家のつくりが不便である
5．手伝ってくれる人がいない
6．悩み事を相談できる人がいない
7．自分のことをする時間がない
8．他の家族の世話が十分にできない
9．公的な支援制度が十分でない
10．会社・企業の支援制度が十分でない
11．どのような支援制度があるのかわからない
12．仕事との両立が困難である
13．その他
14．特に不安や苦労はない

**問11**　あなたのお住まいなどについてうかがいます。

(1) あなたの現在のお住まいは次のどれにあたりますか。（持ち家とは、一戸建て、およびマンションの両方を指します。）

1．あなたの親の持ち家
2．夫の親の持ち家
3．あなたの親の土地に建てたあなた夫婦の持ち家
4．夫の親の土地に建てたあなた夫婦の持ち家
5．親の援助で取得したあなた夫婦の持ち家
6．親の援助なしで取得したあなた夫婦の持ち家
7．親の援助がある賃貸住宅
8．親の援助がない賃貸住宅
9．その他

(2) あなたは不動産（土地・家屋など）や金融資産（預貯金・有価証券など）をお持ちですか。現在お持ちのもの**すべてに**○をつけてください。

1．あなたの親から受け継いだ不動産
2．夫の親から受け継いだ不動産
3．その他の不動産
4．あなたの親から受け継いだ金融資産
5．夫の親から受け継いだ金融資産
6．その他の金融資産
7．不動産や金融資産は持っていない
↓
**問12へ**

(3) あなたは現在お持ちの不動産や金融資産をお子さんに残そうとお考えですか。

1．残すつもりはない
2．どの子にも均等に残す
3．面倒をみてくれた子に残す
4．長男または長女に残す
5．その他
6．子どもはいない

**問12**　家族や子どもに関するア～シのような考え方について、あなたはどう思いますか。

| | 1<br>まったく<br>賛成 | 2<br>どちらかといえば<br>賛成 | 3<br>どちらかといえば<br>反対 | 4<br>まったく<br>反対 |
|---|---|---|---|---|
| ア．結婚後は、夫は外で働き、妻は主婦業に専念すべきだ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| イ．夫や妻は、自分達のことを多少犠牲にしても、子どものことを優先すべきだ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ウ．家庭で重要なことがあったときは、父親が最終的に決定すべきだ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| エ．子どもが３才くらいまでは、母親は仕事を持たず育児に専念したほうがよい | 1 | 2 | 3 | 4 |
| オ．男の子は男らしく、女の子は女らしく育てるべきだ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| カ．夫婦は子どもを持ってはじめて社会的に認められる | 1 | 2 | 3 | 4 |
| キ．夫も家事や育児を平等に分担すべきだ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ク．夫、妻とも同姓である必要はなく、別姓であってもよい | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ケ．夫は、会社の仕事と家庭の用事が重なった時は、会社の仕事を優先すべきだ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| コ．年をとった親は子ども夫婦と一緒に暮らすべきだ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| サ．年老いた親の介護は家族が担うべきだ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| シ．高齢者への経済的援助は、公的機関より家族が行うべきだ | 1 | 2 | 3 | 4 |

**問13**　一般的に、下の欄にあげるア～スは「家族」の一員と言えると思いますか。一緒に住んでいる場合（同居）と、そうでない場合（別居）を考慮してお答えください。

| | 1<br>同居・別居に<br>かかわらず<br>家族である | 2<br>同居して<br>いれば<br>家族である | 3<br>同居していても<br>家族とは<br>いえない |
|---|---|---|---|
| ア．あなたの親 | 1 | 2 | 3 |
| イ．夫の親 | 1 | 2 | 3 |
| ウ．あなたのきょうだい | 1 | 2 | 3 |
| エ．夫のきょうだい | 1 | 2 | 3 |
| オ．20歳以上の未婚の子 | 1 | 2 | 3 |
| カ．結婚している息子 | 1 | 2 | 3 |
| キ．結婚している娘 | 1 | 2 | 3 |

| | 1<br>同居・別居に<br>かかわらず<br>家族である | 2<br>同居して<br>いれば<br>家族である | 3<br>同居していても<br>家族とは<br>いえない |
|---|---|---|---|
| ク．息子の妻 | 1 | 2 | 3 |
| ケ．娘の夫 | 1 | 2 | 3 |
| コ．息子の子ども | 1 | 2 | 3 |
| サ．娘の子ども | 1 | 2 | 3 |
| シ．あなたの祖父母 | 1 | 2 | 3 |
| ス．夫の祖父母 | 1 | 2 | 3 |

**問14**　家族についてのあなたのお考えをうかがいます。

(1) 家族の果たすはたらきの中で、あなたが重要だと思うものは何ですか。重要だと思う順に選択肢から**２つ**選んでください。

| 回答欄 | |
|---|---|
| 第１位 | |
| 第２位 | |

**選択肢**

1．子どもを生み育てる
2．親の世話をする
3．心の安らぎを得る
4．家事など、日常生活の上で必要なことをする
5．その他［具体的に＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿］

(2) あなたにとって、家族であるために、次のア～カはどの程度重要だと思いますか。

| | 1<br>とても重要 | 2<br>やや重要 | 3<br>あまり重要でない | 4<br>まったく重要でない |
|---|---|---|---|---|
| ア．法的なつながりがある | 1 | 2 | 3 | 4 |
| イ．血のつながりがある | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ウ．日常生活を共にする | 1 | 2 | 3 | 4 |
| エ．経済的なつながりがある | 1 | 2 | 3 | 4 |
| オ．精神的なきずながある | 1 | 2 | 3 | 4 |
| カ．互いにありのままでいられる | 1 | 2 | 3 | 4 |

**問15** 次のア～サのような時、これまでだれ（どこ）に相談したり手助けを頼んだりしましたか。
優先順位の高い順に**２つまで（ア～ウは４つまで）**、下の選択肢から選んでお答えください。

| | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 |
|---|---|---|---|---|
| ア．出産や育児で困ったとき、だれに相談しますか（しましたか） | | | | |
| イ．平日の昼間、第１子が１歳になるまで世話をしている（いた）のはだれですか | | | | |
| ウ．第１子が１歳から３歳になるまでの間、平日の昼間の世話をしている（いた）のはだれですか | | | | |
| エ．第１子の出産時、あなたの身の回りを世話している（いた）のはだれですか | | | | |
| オ．第２子の出産時、第１子の世話をしている（いた）のはだれですか | | | | |
| カ．あなたが病気をしたとき、子どもの世話をする（した）のはだれですか | | | | |
| キ．あなたが家族の看護や介護で手が放せないとき、子どもの世話をする（した）のはだれですか | | | | |
| ク．あなたが働きに出ているとき、子どもの世話をする（した）のはだれですか | | | | |
| ケ．経済的に困ったとき、頼りにする（した）のはだれですか | | | | |
| コ．子どもの教育・進路を決めるとき、相談する（した）のはだれですか | | | | |
| サ．夫婦間で問題がある（あった）とき、相談する（した）のはだれですか | | | | |

**選択肢**

1．経験がない
2．あなた
3．夫
4．同居している（いた）あなたの親
5．同居している（いた）夫の親
6．別居している（いた）あなたの親
7．別居している（いた）夫の親
8．あなたの姉妹（義理を含む）
9．夫の姉妹（義理を含む）
10．同居している子
11．別居している子
12．その他の親戚
13．近所の人
14．子どもを介して知り合った人
15．職場の同僚・友人
16．職場以外の友人
17．地域のボランティア
18．保育所（保育士）
19．家政婦・ベビーシッター（有料）
20．有料の一時預かり施設
21．病院（医師）
22．保健所（保健師）
23．市町村役場
24．書物・雑誌・ラジオ・テレビ など
25．インターネット（ホームページ・掲示板・メーリングリスト 等）
26．その他
27．頼る人がいない・いなかった

**問16** あなたのご家庭では、この１年間に、次のア～シのサービスや家電製品などを どの程度利用しましたか。
選択肢から選んで、数字を□に記入してください。**ア～オは平日の夕食**についてお答えください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| ア．食事の材料セットの配達 | | キ．家政婦・家事代行サービス | |
| イ．市販の弁当・総菜・テイクアウト食品 | | ク．ハウスクリーニング | |
| ウ．市販のレトルト食品・冷凍総菜（温めるだけで食べられるもの） | | ケ．食器洗い機 | |
| エ．食事のデリバリー・出前 | | コ．洋服の修繕・お直し（購入時以外） | |
| オ．外食（家族で） | | サ．ワイシャツのクリーニング | |
| カ．食料品や日用品の配達 | | シ．衣類乾燥機（浴室乾燥も含む） | |

**選択肢**

0．一度も利用しない
1．年に１～２回
2．年に数回
3．月に１～２回
4．週に１～２回
5．週に３～４回以上

**問17** 夫婦のコミュニケーションについてうかがいます。次のア～キについて、あなた方ご夫婦のこの１年間の状況をお答えください。
現在夫のいない方は、もっとも最近一緒に生活していた時のことについて、お答えください。

| | 1<br>よくある | 2<br>ときどきある | 3<br>あまりない | 4<br>まったくない |
|---|---|---|---|---|
| ア．夕食を一緒にする | 1 | 2 | 3 | 4 |
| イ．買い物に行く | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ウ．旅行（日帰りを含む）に出かける | 1 | 2 | 3 | 4 |
| エ．その日の帰宅時間や週の予定などを話す | 1 | 2 | 3 | 4 |
| オ．休日の過ごし方について話し合う | 1 | 2 | 3 | 4 |
| カ．家庭のことについてメールや電話で連絡しあう | 1 | 2 | 3 | 4 |
| キ．心配事や悩み事を相談する | 1 | 2 | 3 | 4 |

**問18** ご夫婦の間で、次のア～エのようなことを決めるのはどちらですか。該当する項目のみお答えください。
現在夫のいない方は、もっとも最近一緒に生活していた時のことについて、お答えください。

| | 1<br>妻 | 2<br>どちらかというと妻 | 3<br>ふたりで一緒に | 4<br>どちらかというと夫 | 5<br>夫 |
|---|---|---|---|---|---|
| ア．車や耐久消費財など高価なものの購入 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| イ．家計管理・運営 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ウ．親や親族とのつきあい | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| エ．育児や子どもの教育 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

**問19**　日頃の家族の生活について、どのくらい満足していますか。該当する項目のみお答えください。

| | 1<br>非常に満足 | 2<br>まあまあ満足 | 3<br>やや不満 | 4<br>非常に不満 |
|---|---|---|---|---|
| ア．自分の生活について | 1 | 2 | 3 | 4 |
| イ．夫との関係について | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ウ．子どもとの関係について | 1 | 2 | 3 | 4 |
| エ．親との関係について | 1 | 2 | 3 | 4 |

**問20**　あなたと夫の家事や育児についてうかがいます。
お子さんのいない方は、家事についてのみお答えください。現在夫のいない方は、もっとも最近夫と一緒に生活していた時のことについて、お答えください。

(1) あなたは１日のなかで、家事・育児を何時間くらいしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| **家事** | 平日 | (　　)時間(　　)分くらい | 休日 | (　　)時間(　　)分くらい | **育児** | 平日 | (　　)時間(　　)分くらい | 休日 | (　　)時間(　　)分くらい |

(2) 夫は１日のなかで、家事・育児を何時間くらいしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| **家事** | 平日 | (　　)時間(　　)分くらい | 休日 | (　　)時間(　　)分くらい | **育児** | 平日 | (　　)時間(　　)分くらい | 休日 | (　　)時間(　　)分くらい |

(3) 日頃、あなたの家事・育児の分担はどのくらいですか。**それぞれ全体を100パーセント(%)としてお答えください。**

| | | | |
|---|---|---|---|
| **家事** | あなたが全体のうち（　　）%くらいおこなっている | **育児** | あなたが全体のうち（　　）%くらいおこなっている |

(4) 夫は、家事にどの程度参加していますか（いましたか）。

| | 1<br>毎日・毎回する | 2<br>週３～４回程度する | 3<br>週１～２回程度する | 4<br>月１～２回程度する | 5<br>まったくしない |
|---|---|---|---|---|---|
| ア．ゴミ出し | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| イ．日常の買い物 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ウ．部屋の掃除 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| エ．風呂洗い | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| オ．洗濯（物干し・取入れを含む） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| カ．炊事 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| キ．食後の片付け | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

(5) 夫は、３歳までのお子さんの育児にどの程度参加していますか（いましたか）。

| | 1<br>毎日・毎回する | 2<br>週３～４回程度する | 3<br>週１～２回程度する | 4<br>月１～２回程度する | 5<br>まったくしない | 6<br>利用してない |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ア．遊び相手をする | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
| イ．風呂に入れる | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
| ウ．食事をさせる | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
| エ．寝かしつける | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
| オ．泣いた子をあやす | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
| カ．おむつを替える | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | |
| キ．保育園などの送り迎え | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |

(6) 夫は、お子さんが３歳を過ぎてから小学校の低学年まで、お子さんとどの程度関わっていますか（いましたか）。
該当する年齢のお子さんがいない方は、(7)に進んでください。

| | 1<br>いつもする・行く | 2<br>よくする・行く | 3<br>時々する・行く | 4<br>めったにしない・行かない | 5<br>まったくしない・行かない |
|---|---|---|---|---|---|
| ア．子どもと会話する | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| イ．宿題や勉強の手助け | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ウ．保護者会・個人面談 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

(7) あなたは夫の家事・育児にどの程度期待していますか。また、どの程度満足していますか。家事、育児それぞれについてお答えください。

| | 夫の協力への期待 | | | 夫の協力への満足 | |
|---|---|---|---|---|---|
| **家事** | 1．非常に期待している<br>2．まあまあ期待している | 3．あまり期待していない<br>4．ほとんど期待していない | 5．もともと期待していない | 1．非常に満足<br>2．まあまあ満足 | 3．やや不満<br>4．非常に不満 |
| **育児** | 1．非常に期待している<br>2．まあまあ期待している | 3．あまり期待していない<br>4．ほとんど期待していない | 5．もともと期待していない | 1．非常に満足<br>2．まあまあ満足 | 3．やや不満<br>4．非常に不満 |

**問21　あなたのお母さま、または夫のお母さまと同居している方にうかがいます。**
お母さまは、あなたの家事・育児を現在、どのくらいサポートしてくれていますか。それぞれ平日と休日に分けてお答えください。
また、この方が普段よくサポートしてくれる家事はなんですか。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| **家事** | 平日 | (　　)時間(　　)分くらい | 休日 | (　　)時間(　　)分くらい |
| **育児** | 平日 | (　　)時間(　　)分くらい | 休日 | (　　)時間(　　)分くらい |

＊ 家事や育児をしていない場合は０(ゼロ)分と記入してください。

この方がサポートしてくれている家事**すべて**に○をつけてください。

1．ゴミ出し
2．日常の買い物
3．部屋の掃除
4．風呂洗い
5．洗濯・物干し・取り入れ
6．食事の支度
7．食卓の後片付け・食器洗い
8．その他

**質問は以上で終わりです。ご協力、ありがとうございました。**

# ２００９年社会保障・人口問題基本調査

# 第６回世帯動態調査実施要綱

## １　調査の目的及び意義

人口の高齢化が進行するとともに高齢者を含む世帯が急速に増加するなど、国民の生活単位である世帯は急激に変化しており、厚生労働行政を進める上で世帯の実態を正確に把握することは重要な課題となっている。

この調査は、国立社会保障・人口問題研究所が実施する社会保障・人口問題基本調査の一環として行なうものであり、前回調査（２００４年）以降、各世帯がどのように形成され、変化したかという世帯変動の実態と要因を明らかにするとともに、時系列に精緻なデータを蓄積することによって、世帯推計の精度を高めるための基礎データを収集するために実施するものである。

高齢者世帯やひとり親世帯の動向の把握と将来予想は、社会サービス施策の重要性が高まるなかで厚生労働行政の施策立案の重要な基礎資料を提供するものである。

## ２　調査の対象及び客体

全国の世帯主を対象とし、２００９年度国民生活基礎調査で設定された調査地区内（１,０８８調査区）より無作為に抽出した３００調査区内のすべての世帯（約１５,０００世帯）の世帯主を調査の客体とする。

## ３　調査の期日

２００９年７月１日を調査期日とする。

## ４　主な調査事項

1）世帯の属性に関する事項
2）ライフコース・イベントと世帯内地位の変化
3）親の基本属性と居住関係
4）子の基本属性と居住関係

## ５　調査の方法

調査票の配布・回収は調査員が行い、調査票への記入は世帯主の自計方式による。また、回収は密封方式による。

## ６　調査の系統

この調査は、国立社会保障・人口問題研究所が厚生労働省大臣官房統計情報部、都道府県、保健所を設置する市・特別区及び保健所の協力を得て実施する。

| 総務省承認番号　No.00000 |
|---|
| 平成21年 9月30日　まで |

㊙

２００９年社会保障・人口問題基本調査

# 第６回世帯動態調査

2009（平成21）年 7月 1日

**厚生労働省　国立社会保障･人口問題研究所**
〒100-0011 千代田区内幸町2-2-3日比谷国際ビル6F
電話 (03)3595-2984 内線4465、4466
http://www.ipss.go.jp/

**調 査 員 記 入 欄**

| 都道府県名 | 保健所名 | 地区番号 | 単位区番号 | 世帯番号 | 調査票No. |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | (　　)枚目／(　　)枚中 |

**記入上のお願い**

1　この調査票は、**世帯主の方に 7月 1日現在の事実について記入していただくものです。**
　なにかの理由で世帯主の方が記入できないときは、代理の方が記入して下さい。
2　回答の仕方は、あてはまる番号を１つ選んで○をつけるものと、必要なことがらを書きこむものがあります。
3　回答の仕方がわからないときは、調査員が回収に来た時におたずね下さい。
4　**この調査票は統計目的以外には使用しませんので、ありのままをご記入下さい。**

**問1** (1)あなた(世帯主)が**現在お住まいの住宅の種類**は、次のうちどれですか。また、**部屋数**はいくつですか。
部屋数は居間､寝室､客間､応接間､書斎､食事室など居住用の部屋の数です。ダイニングキッチン(台所兼食事室)は１部屋と数えます。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 持ち家（一戸建て） | 3 公社・公団・公営などの賃貸住宅 | 5 社宅・公務員住宅などの給与住宅 | → 部屋数 |
| 2 持ち家（マンションなどの共同住宅） | 4 民間借家または賃貸住宅 | 6 その他 | （　　）部屋 |

(2)あなた(世帯主)は、**5年前の2004（平成16）年7月1日にも現在の住所、住宅に住んでいましたか。**
同じ都道府県内で移動した場合も、現在お住まいの都道府県名を記入して下さい。

| | | |
|---|---|---|
| 1　5年前も現在の住所（住宅も同じ）→ 問2へ | 2　5年前も現在の住所（住宅はこの5年間に新・増改築などを行った） | 3　5年前には別の住所 → 都道府県名 または外国名(　　) |

(3)**5年前にお住まいだった住宅の種類**はどれですか。また、**部屋数**はいくつでしたか。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 持ち家（一戸建て） | 3 公社・公団・公営などの賃貸住宅 | 5 社宅・公務員住宅などの給与住宅 | → 部屋数 |
| 2 持ち家（マンションなどの共同住宅） | 4 民間借家または賃貸住宅 | 6 その他 | （　　）部屋 |

**問2**　**現在同居中の世帯員は、あなた(世帯主)を含めて何人ですか。**また世帯員のうち**18歳未満・以上の方**はそれぞれ何人ですか。(不在期間がおおむね３か月未満の方は同居に含めます)

| | | |
|---|---|---|
| 世帯員数 | 全部で | (　　)人 |
| | うち18歳**未満**の方 | (　　)人 |
| | 18歳**以上**の方 | (　　)人 |

次の**問3**から**問13**までは、**同居している世帯員の方全員について**お答え下さい。
なお、記入に当たっては、**各人の立場に立ってお答え下さい。**

世帯員が6人以上いらっしゃる場合は、調査票をもう１部使用し、6人目の方を2人目の欄、7人目の方を3人目の欄…、のようにお書き下さい。

| 質問 | １人目（世帯主） | ２　人　目 |
|---|---|---|
| **問 3 性別と出生年月**を記入して下さい。 | 1 男　2 女<br>1 西暦　2 平成　3 昭和<br>4 大正　5 明治<br>（　　）年（　　）月生まれ | 1 男　2 女<br>1 西暦　2 平成　3 昭和<br>4 大正　5 明治<br>（　　）年（　　）月生まれ |
| **問 4 あなた（世帯主）との続柄**はどれですか。<br>あてはまる番号に○をつけて下さい。 | ① **世帯主**<br>2 配偶者　8 配偶者の父母<br>3 子　9 祖父母<br>4 子の配偶者　10 兄弟姉妹<br>5 孫　11 その他の親族<br>6 孫の配偶者　12 恋人・友人等<br>7 世帯主の父母　13 その他 | 2 配偶者　8 配偶者の父母<br>3 子　9 祖父母<br>4 子の配偶者　10 兄弟姉妹<br>5 孫　11 その他の親族<br>6 孫の配偶者　12 恋人・友人等<br>7 世帯主の父母　13 その他 |
| **問 5 生存しているきょうだい**は何人ですか。<br>いらっしゃらない場合は、０を記入して下さい。 | 兄（　　）人<br>弟（　　）人<br>姉（　　）人<br>妹（　　）人<br>**合計**（　　）**人** | 兄（　　）人<br>弟（　　）人<br>姉（　　）人<br>妹（　　）人<br>**合計**（　　）**人** |
| **問 6 結婚の経験**は次のどれですか。 | 1 未　婚 → **問 7 へ**<br>2 有配偶（現在結婚している）<br>3 死　別（配偶者と死に別れた）<br>4 離　別（配偶者と離婚した）<br>**問6-1** その経験をしたのはいつですか。<br>有配偶の方は**結婚年月**を、<br>死別の方は**配偶者の死亡年月**を、<br>離別の方は **離婚した年月**を<br>記入して下さい。<br>1 西暦　2 平成　3 昭和<br>4 大正　5 明治<br>（　　）年（　　）月<br>**問6-2** 初婚・再婚のどちらですか。<br>有配偶の方は**現在の結婚**、<br>死別・離別の方は**最後の結婚**についてお答え下さい。<br>1 初婚　2 再婚 | 1 未　婚 → **問 7 へ**<br>2 有配偶（現在結婚している）<br>3 死　別（配偶者と死に別れた）<br>4 離　別（配偶者と離婚した）<br>**問6-1** その経験をしたのはいつですか。<br>有配偶の方は**結婚年月**を、<br>死別の方は**配偶者の死亡年月**を、<br>離別の方は **離婚した年月**を<br>記入して下さい。<br>1 西暦　2 平成　3 昭和<br>4 大正　5 明治<br>（　　）年（　　）月<br>**問6-2** 初婚・再婚のどちらですか。<br>有配偶の方は**現在の結婚**、<br>死別・離別の方は**最後の結婚**についてお答え下さい。<br>1 初婚　2 再婚 |
| **問 7**（**18歳以上の方について**）<br>**教育について**おたずねします。 | 1 在学中(中退含む)　2 卒業<br>**問7-1** その教育施設は<br>1 小学校・新制中学<br>2 旧制中学・新制高校<br>3 専修学校（高卒後）<br>4 高専・短大<br>5 大学・大学院 | 1 在学中(中退含む)　2 卒業<br>**問7-1** その教育施設は<br>1 小学校・新制中学<br>2 旧制中学・新制高校<br>3 専修学校（高卒後）<br>4 高専・短大<br>5 大学・大学院 |
| **問 8**（**18歳以上の方について**）<br>**現在の就業の状態について**おたずねします。<br>育児休暇など長期休職中の方は常勤に○をつけて下さい。 | 1 自営業主・家族従業者<br>2 常勤<br>3 パート・アルバイト<br>4 無職 → **問9へ**<br>**問8-1** その職業は<br>1 専門・管理　4 保安<br>2 事務　5 運輸・生産労務<br>3 販売・サービス　6 農林漁業 | 1 自営業主・家族従業者<br>2 常勤<br>3 パート・アルバイト<br>4 無職 → **問9へ**<br>**問8-1** その職業は<br>1 専門・管理　4 保安<br>2 事務　5 運輸・生産労務<br>3 販売・サービス　6 農林漁業 |

| ３　人　目 | ４　人　目 | ５　人　目 |
|---|---|---|
| 1 男　2 女<br>1 西暦　2 平成　3 昭和<br>4 大正　5 明治<br>（　　）年（　　）月生まれ | 1 男　2 女<br>1 西暦　2 平成　3 昭和<br>4 大正　5 明治<br>（　　）年（　　）月生まれ | 1 男　2 女<br>1 西暦　2 平成　3 昭和<br>4 大正　5 明治<br>（　　）年（　　）月生まれ |
| 2 配偶者　8 配偶者の父母<br>3 子　9 祖父母<br>4 子の配偶者　10 兄弟姉妹<br>5 孫　11 その他の親族<br>6 孫の配偶者　12 恋人・友人等<br>7 世帯主の父母　13 その他 | 2 配偶者　8 配偶者の父母<br>3 子　9 祖父母<br>4 子の配偶者　10 兄弟姉妹<br>5 孫　11 その他の親族<br>6 孫の配偶者　12 恋人・友人等<br>7 世帯主の父母　13 その他 | 2 配偶者　8 配偶者の父母<br>3 子　9 祖父母<br>4 子の配偶者　10 兄弟姉妹<br>5 孫　11 その他の親族<br>6 孫の配偶者　12 恋人・友人等<br>7 世帯主の父母　13 その他 |
| 兄（　　）人<br>弟（　　）人<br>姉（　　）人<br>妹（　　）人<br>**合計（　　）人** | 兄（　　）人<br>弟（　　）人<br>姉（　　）人<br>妹（　　）人<br>**合計（　　）人** | 兄（　　）人<br>弟（　　）人<br>姉（　　）人<br>妹（　　）人<br>**合計（　　）人** |
| 1 未　婚 ---> 問 7 へ<br>2 有配偶（現在結婚している）<br>3 死　別（配偶者と死に別れた）<br>4 離　別（配偶者と離婚した）<br>↓<br>問6-1 その経験をしたのはいつですか。<br>有配偶の方は**結婚年月**を、<br>死別の方は**配偶者の死亡年月**を、<br>離別の方は **離婚した年月**を<br>記入して下さい。<br>1 西暦　2 平成　3 昭和<br>4 大正　5 明治<br>（　　）年（　　）月<br>問6-2 初婚・再婚のどちらですか。<br>有配偶の方は**現在の結婚**、<br>死別・離別の方は**最後の結婚**に<br>てお答え下さい。<br>1 初婚　2 再婚 | 1 未　婚 ---> 問 7 へ<br>2 有配偶（現在結婚している）<br>3 死　別（配偶者と死に別れた）<br>4 離　別（配偶者と離婚した）<br>↓<br>問6-1 その経験をしたのはいつですか。<br>有配偶の方は**結婚年月**を、<br>死別の方は**配偶者の死亡年月**を、<br>離別の方は **離婚した年月**を<br>記入して下さい。<br>1 西暦　2 平成　3 昭和<br>4 大正　5 明治<br>（　　）年（　　）月<br>問6-2 初婚・再婚のどちらですか。<br>有配偶の方は**現在の結婚**、<br>死別・離別の方は**最後の結婚**に<br>ついてお答え下さい。<br>1 初婚　2 再婚 | 1 未　婚 ---> 問 7 へ<br>2 有配偶（現在結婚している）<br>3 死　別（配偶者と死に別れた）<br>4 離　別（配偶者と離婚した）<br>↓<br>問6-1 その経験をしたのはいつですか。<br>有配偶の方は**結婚年月**を、<br>死別の方は**配偶者の死亡年月**を、<br>離別の方は **離婚した年月**を<br>記入して下さい。<br>1 西暦　2 平成　3 昭和<br>4 大正　5 明治<br>（　　）年（　　）月<br>問6-2 初婚・再婚のどちらですか。<br>有配偶の方は**現在の結婚**、<br>死別・離別の方は**最後の結婚**に<br>ついてお答え下さい。<br>1 初婚　2 再婚 |
| 1 在学中(中退含む)　2 卒業<br>↓<br>問7-1 その教育施設は<br>1 小学校・新制中学<br>2 旧制中学・新制高校<br>3 専修学校（高卒後）<br>4 高専・短大<br>5 大学・大学院 | 1 在学中(中退含む)　2 卒業<br>↓<br>問7-1 その教育施設は<br>1 小学校・新制中学<br>2 旧制中学・新制高校<br>3 専修学校（高卒後）<br>4 高専・短大<br>5 大学・大学院 | 1 在学中(中退含む)　2 卒業<br>↓<br>問7-1 その教育施設は<br>1 小学校・新制中学<br>2 旧制中学・新制高校<br>3 専修学校（高卒後）<br>4 高専・短大<br>5 大学・大学院 |
| 1 自営業主・家族従業者<br>2 常勤<br>3 パート・アルバイト<br>4 無職 ---> 問9へ<br>↓<br>問8-1 その職業は<br>1 専門・管理　4 保安<br>2 事務　5 運輸・生産労務<br>3 販売・サービス　6 農林漁業 | 1 自営業主・家族従業者<br>2 常勤<br>3 パート・アルバイト<br>4 無職 ---> 問9へ<br>↓<br>問8-1 その職業は<br>1 専門・管理　4 保安<br>2 事務　5 運輸・生産労務<br>3 販売・サービス　6 農林漁業 | 1 自営業主・家族従業者<br>2 常勤<br>3 パート・アルバイト<br>4 無職 ---> 問9へ<br>↓<br>問8-1 その職業は<br>1 専門・管理　4 保安<br>2 事務　5 運輸・生産労務<br>3 販売・サービス　6 農林漁業 |

（次のページに続きます）

| 質問 | １人目（世帯主） | ２　人　目 |
|---|---|---|
| **問 9**　（18歳以上の方について）<br>**親と離れて暮らした経験についておたずねします。**<br>この方は、親と離れて別の世帯で暮したことがありますか。<br><br>出入りを繰り返している場合は、**最初に戻った時の年齢**を記入して下さい。 | 1 親と離れ別の世帯に住んだことがある<br>2 生れてからずっと親と同居 → 問11へ<br>**問9-1** はじめて親と離れた理由（１つだけ）は<br>1 入学・進学等<br>2 就職・転職・転勤等<br>3 結婚<br>4 住宅事情や通勤・通学の便など<br>5 親からの自立・独立<br>6 その他（　　）<br>**問9-2** はじめて親と離れた年齢は<br>（　　）歳<br>**問9-3** その後、親の世帯に戻りましたか。<br>1 ずっと親と別の世帯<br>2 親の世帯に戻った→（　　）**歳の時** | 1 親と離れ別の世帯に住んだことがある<br>2 生れてからずっと親と同居 → 問11へ<br>**問9-1** はじめて親と離れた理由（１つだけ）は<br>1 入学・進学等<br>2 就職・転職・転勤等<br>3 結婚<br>4 住宅事情や通勤・通学の便など<br>5 親からの自立・独立<br>6 その他（　　）<br>**問9-2** はじめて親と離れた年齢は<br>（　　）歳<br>**問9-3** その後、親の世帯に戻りましたか。<br>1 ずっと親と別の世帯<br>2 親の世帯に戻った→（　　）**歳の時** |
| **問10**（世帯主以外の方について）<br>**この方は5年前の2004年（平成16年）7月1日にも、あなた（世帯主）と同居していましたか。**<br><br>その日にたまたま旅行・入院等で不在だった方でも、**不在の期間がおおむね３か月未満であれば、同居**していたものとします。<br><br>**問10-2**については、現在の都道府県と同じ場合でも、その都道府県名を記入して下さい。 | | **5年前**の2004（平成16）年 7月 1日に<br>1 同居していなかった<br>2 同居していた　3 まだ生まれていない → 問11へ<br>**問10-1** あなたと同居するようになった理由（1つだけ）は<br>1 結婚　4 入学・卒業等<br>2 離婚　5 就職・転勤等<br>3 配偶者と死別　6 扶養・育児支援等<br>7 その他（　　）<br>**問10-2** この方の5年前の居住地は<br>都道府県名 または外国名（　　）<br>**問10-3** その世帯の種類は<br>1 集団的施設（学生寮、病院、老人ホーム等）<br>2 一人暮らし（アパート、会社の単身寮を含む） → 問11へ<br>3 二人以上の世帯<br>**問10-4** その世帯の人員は<br>この方を含めて（　　）人<br>**問10-5** その世帯でこの方の続柄は<br>1 世帯主　7 世帯主の父母<br>8 配偶者の父母<br>2 配偶者　9 祖父母<br>3 子　10 兄弟姉妹<br>4 子の配偶者　11 その他の親族<br>5 孫　12 恋人・友人等<br>6 孫の配偶者　13 その他 → 問11へ<br>**問10-6** この方と5年前に同居していた方すべてに○をつけて下さい。<br>1 配偶者　7 配偶者の父母<br>2 子　8 祖父母<br>3 子の配偶者　9 兄弟姉妹<br>4 孫　10 その他の親族<br>5 孫の配偶者　11 恋人・友人等<br>6 世帯主の父母　12 その他 |

## ３　人　目

1 親と離れ別の世帯に住んだことがある
2 生れてからずっと親と同居 → 問11へ

問9-1 はじめて親と離れた理由（１つだけ）は
1 入学・進学等
2 就職・転職・転勤等
3 結婚
4 住宅事情や通勤・通学の便など
5 親からの自立・独立
6 その他（　　）

問9-2 はじめて親と離れた年齢は
（　　）歳

問9-3 その後、親の世帯に戻りましたか。
1 ずっと親と別の世帯
2 親の世帯に戻った→（　　）歳の時

**5年前**の2004(平成16)年 7月 1日に
1 同居していなかった
2 同居していた
3 まだ生まれていない → 問11へ

問10-1 あなたと同居するようになった理由（1つだけ）は
1 結婚
2 離婚
3 配偶者と死別
4 入学・卒業等
5 就職・転勤等
6 扶養・育児支援等
7 その他（　　）

問10-2 この方の5年前の居住地は
都道府県名 または外国名（　　）

問10-3 その世帯の種類は
1 集団的施設(学生寮、病院、老人ホーム等)
2 一人暮らし(アパート、会社の単身寮を含む)
→ 問11へ
3 二人以上の世帯

問10-4 その世帯の人員は
この方を含めて（　　）人

問10-5 その世帯でこの方の続柄は
1 世帯主
2 配偶者
3 子
4 子の配偶者
5 孫
6 孫の配偶者
7 世帯主の父母
8 配偶者の父母
9 祖父母
10 兄弟姉妹
11 その他の親族
12 恋人・友人等
13 その他
→ 問11へ

問10-6 この方と5年前に同居していた方すべてに○をつけて下さい。
1 配偶者
2 子
3 子の配偶者
4 孫
5 孫の配偶者
6 世帯主の父母
7 配偶者の父母
8 祖父母
9 兄弟姉妹
10 その他の親族
11 恋人・友人等
12 その他

## ４　人　目

1 親と離れ別の世帯に住んだことがある
2 生れてからずっと親と同居 → 問11へ

問9-1 はじめて親と離れた理由（１つだけ）は
1 入学・進学等
2 就職・転職・転勤等
3 結婚
4 住宅事情や通勤・通学の便など
5 親からの自立・独立
6 その他（　　）

問9-2 はじめて親と離れた年齢は
（　　）歳

問9-3 その後、親の世帯に戻りましたか。
1 ずっと親と別の世帯
2 親の世帯に戻った→（　　）歳の時

**5年前**の2004(平成16)年 7月 1日に
1 同居していなかった
2 同居していた
3 まだ生まれていない → 問11へ

問10-1 あなたと同居するようになった理由（1つだけ）は
1 結婚
2 離婚
3 配偶者と死別
4 入学・卒業等
5 就職・転勤等
6 扶養・育児支援等
7 その他（　　）

問10-2 この方の5年前の居住地は
都道府県名 または外国名（　　）

問10-3 その世帯の種類は
1 集団的施設(学生寮、病院、老人ホーム等)
2 一人暮らし(アパート、会社の単身寮を含む)
→ 問11へ
3 二人以上の世帯

問10-4 その世帯の人員は
この方を含めて（　　）人

問10-5 その世帯でこの方の続柄は
1 世帯主
2 配偶者
3 子
4 子の配偶者
5 孫
6 孫の配偶者
7 世帯主の父母
8 配偶者の父母
9 祖父母
10 兄弟姉妹
11 その他の親族
12 恋人・友人等
13 その他
→ 問11へ

問10-6 この方と5年前に同居していた方すべてに○をつけて下さい。
1 配偶者
2 子
3 子の配偶者
4 孫
5 孫の配偶者
6 世帯主の父母
7 配偶者の父母
8 祖父母
9 兄弟姉妹
10 その他の親族
11 恋人・友人等
12 その他

## ５　人　目

1 親と離れ別の世帯に住んだことがある
2 生れてからずっと親と同居 → 問11へ

問9-1 はじめて親と離れた理由（１つだけ）は
1 入学・進学等
2 就職・転職・転勤等
3 結婚
4 住宅事情や通勤・通学の便など
5 親からの自立・独立
6 その他（　　）

問9-2 はじめて親と離れた年齢は
（　　）歳

問9-3 その後、親の世帯に戻りましたか。
1 ずっと親と別の世帯
2 親の世帯に戻った→（　　）歳の時

**5年前**の2004(平成16)年 7月 1日に
1 同居していなかった
2 同居していた
3 まだ生まれていない → 問11へ

問10-1 あなたと同居するようになった理由（1つだけ）は
1 結婚
2 離婚
3 配偶者と死別
4 入学・卒業等
5 就職・転勤等
6 扶養・育児支援等
7 その他（　　）

問10-2 この方の5年前の居住地は
都道府県名 または外国名（　　）

問10-3 その世帯の種類は
1 集団的施設(学生寮、病院、老人ホーム等)
2 一人暮らし(アパート、会社の単身寮を含む)
→ 問11へ
3 二人以上の世帯

問10-4 その世帯の人員は
この方を含めて（　　）人

問10-5 その世帯でこの方の続柄は
1 世帯主
2 配偶者
3 子
4 子の配偶者
5 孫
6 孫の配偶者
7 世帯主の父母
8 配偶者の父母
9 祖父母
10 兄弟姉妹
11 その他の親族
12 恋人・友人等
13 その他
→ 問11へ

問10-6 この方と5年前に同居していた方すべてに○をつけて下さい。
1 配偶者
2 子
3 子の配偶者
4 孫
5 孫の配偶者
6 世帯主の父母
7 配偶者の父母
8 祖父母
9 兄弟姉妹
10 その他の親族
11 恋人・友人等
12 その他

（次のページに続きます）

| 質問 | １人目（世帯主） | ２　人　目 |
|---|---|---|
| **問11**（18歳以上の方について）<br>**健康状態についておたずねします。** | この方の**健康状態**は<br>1 健康で介助や介護の必要はない<br>2 健康とは言い切れないが、日常生活に支障はない<br>3 日常生活の一部に手助けが必要<br>4 寝たきり、または全面的に介助が必要<br>5 入院中 | この方の**健康状態**は<br>1 健康で介助や介護の必要はない<br>2 健康とは言い切れないが、日常生活に支障はない<br>3 日常生活の一部に手助けが必要<br>4 寝たきり、または全面的に介助が必要<br>5 入院中 |
| **問12 この方にはお子さんがいらっしゃいますか。**<br><br>生存しているお子さんがいない場合は、問13に進んで下さい。<br><br>「既婚」には、有配偶、死別、離別を含みます。 → | 1 子供がいる　　2 子供はいない → 問13へ<br>↓<br>**問12-1** お子さんの男女、年齢別に人数を教えて下さい。<br>男　女<br>18歳未満　（　　）人　（　　）人<br>18歳以上　（　　）人　（　　）人<br>**合計**　（　　）**人**　（　　）**人**<br><br>**問12-2** 既に結婚しているお子さんは何人ですか。<br>男　女<br>未婚　（　　）人　（　　）人<br>既婚　（　　）人　（　　）人<br><br>**問12-3** お子さんの中で、この世帯と別の世帯で暮らしている方はいらっしゃいますか。<br>1 別居している子供がいる　　2 全員が同居 → 問13へ<br>↓<br>**問12-4** 別居しているお子さんはどちらにお住まいですか。<br>２人以上いらっしゃる場合は、**一番近くに住んでいるお子さん**について<br>1 同じ敷地　4 同じ都道府県<br>2 となり近所　5 他の都道府県<br>3 同じ市区町村　県名（　　）<br>6 国外 | 1 子供がいる　　2 子供はいない → 問13へ<br>↓<br>**問12-1** お子さんの男女、年齢別に人数を教えて下さい。<br>男　女<br>18歳未満　（　　）人　（　　）人<br>18歳以上　（　　）人　（　　）人<br>**合計**　（　　）**人**　（　　）**人**<br><br>**問12-2** 既に結婚しているお子さんは何人ですか。<br>男　女<br>未婚　（　　）人　（　　）人<br>既婚　（　　）人　（　　）人<br><br>**問12-3** お子さんの中で、この世帯と別の世帯で暮らしている方はいらっしゃいますか。<br>1 別居している子供がいる　　2 全員が同居 → 問13へ<br>↓<br>**問12-4** 別居しているお子さんはどちらにお住まいですか。<br>２人以上いらっしゃる場合は、**一番近くに住んでいるお子さん**について<br>1 同じ敷地　4 同じ都道府県<br>2 となり近所　5 他の都道府県<br>3 同じ市区町村　県名（　　）<br>6 国外 |
| **問13**（18歳以上の方について）<br>**この方のご両親についておたずねします。**<br><br>2～3を選んだ方は、ご両親が居住している都道府県名または外国名を記入して下さい。 | ご両親はどのような世帯で暮らしていらっしゃいますか。<br>**父　親**<br>1 この世帯に同居<br>2 施設（病院・老人ホーム等）<br>3 施設以外<br>→ 都道府県名または外国名（　　）<br>4 死亡<br>→ 死亡年月<br>1 西暦<br>2 平成　4 大正<br>3 昭和　5 明治<br>（　　）年<br>（　　）月<br><br>**母　親**<br>1 この世帯に同居<br>2 施設（病院・老人ホーム等）<br>3 施設以外<br>→ 都道府県名または外国名（　　）<br>4 死亡<br>→ 死亡年月<br>1 西暦<br>2 平成　4 大正<br>3 昭和　5 明治<br>（　　）年<br>（　　）月 | ご両親はどのような世帯で暮らしていらっしゃいますか。<br>**父　親**<br>1 この世帯に同居<br>2 施設（病院・老人ホーム等）<br>3 施設以外<br>→ 都道府県名または外国名（　　）<br>4 死亡<br>→ 死亡年月<br>1 西暦<br>2 平成　4 大正<br>3 昭和　5 明治<br>（　　）年<br>（　　）月<br><br>**母　親**<br>1 この世帯に同居<br>2 施設（病院・老人ホーム等）<br>3 施設以外<br>→ 都道府県名または外国名（　　）<br>4 死亡<br>→ 死亡年月<br>1 西暦<br>2 平成　4 大正<br>3 昭和　5 明治<br>（　　）年<br>（　　）月 |

## ３　人　目

この方の**健康状態**は

1 健康で介助や介護の必要はない
2 健康とは言い切れないが、日常生活に支障はない
3 日常生活の一部に手助けが必要
4 寝たきり、または全面的に介助が必要
5 入院中

1 子供がいる　　2 子供はいない → 問13へ

**問12-1** お子さんの男女、年齢別に人数を教えて下さい。

| | 男 | 女 |
|---|---|---|
| 18歳未満 | (　　)人 | (　　)人 |
| 18歳以上 | (　　)人 | (　　)人 |
| **合計** | (　　)**人** | (　　)**人** |

**問12-2** 既に結婚しているお子さんは何人ですか。

| | 男 | 女 |
|---|---|---|
| 未婚 | (　　)人 | (　　)人 |
| 既婚 | (　　)人 | (　　)人 |

**問12-3** お子さんの中で、この世帯と別の世帯で暮らしている方はいらっしゃいますか。

1 別居している子供がいる　　2 全員が同居 → 問13へ

**問12-4** 別居しているお子さんはどちらにお住まいですか。
２人以上いらっしゃる場合は、**一番近くに住んでいるお子さん**について

1 同じ敷地
2 となり近所
3 同じ市区町村
4 同じ都道府県
5 他の都道府県
県名(　　)
6 国外

ご両親はどのような世帯で暮らしていらっしゃいますか。

| **父　親** | **母　親** |
|---|---|
| 1 この世帯に同居 | 1 この世帯に同居 |
| 2 施設(病院・老人ホーム等) | 2 施設(病院・老人ホーム等) |
| 3 施設以外 | 3 施設以外 |
| 都道府県名または外国名 (　　) | 都道府県名または外国名 (　　) |
| 4 死亡 | 4 死亡 |
| 死亡年月 | 死亡年月 |
| 1 西暦 | 1 西暦 |
| 2 平成　4 大正 | 2 平成　4 大正 |
| 3 昭和　5 明治 | 3 昭和　5 明治 |
| (　　)年 | (　　)年 |
| (　　)月 | (　　)月 |

## ４　人　目

この方の**健康状態**は

1 健康で介助や介護の必要はない
2 健康とは言い切れないが、日常生活に支障はない
3 日常生活の一部に手助けが必要
4 寝たきり、または全面的に介助が必要
5 入院中

1 子供がいる　　2 子供はいない → 問13へ

**問12-1** お子さんの男女、年齢別に人数を教えて下さい。

| | 男 | 女 |
|---|---|---|
| 18歳未満 | (　　)人 | (　　)人 |
| 18歳以上 | (　　)人 | (　　)人 |
| **合計** | (　　)**人** | (　　)**人** |

**問12-2** 既に結婚しているお子さんは何人ですか。

| | 男 | 女 |
|---|---|---|
| 未婚 | (　　)人 | (　　)人 |
| 既婚 | (　　)人 | (　　)人 |

**問12-3** お子さんの中で、この世帯と別の世帯で暮らしている方はいらっしゃいますか。

1 別居している子供がいる　　2 全員が同居 → 問13へ

**問12-4** 別居しているお子さんはどちらにお住まいですか。
２人以上いらっしゃる場合は、**一番近くに住んでいるお子さん**について

1 同じ敷地
2 となり近所
3 同じ市区町村
4 同じ都道府県
5 他の都道府県
県名(　　)
6 国外

ご両親はどのような世帯で暮らしていらっしゃいますか。

| **父　親** | **母　親** |
|---|---|
| 1 この世帯に同居 | 1 この世帯に同居 |
| 2 施設(病院・老人ホーム等) | 2 施設(病院・老人ホーム等) |
| 3 施設以外 | 3 施設以外 |
| 都道府県名または外国名 (　　) | 都道府県名または外国名 (　　) |
| 4 死亡 | 4 死亡 |
| 死亡年月 | 死亡年月 |
| 1 西暦 | 1 西暦 |
| 2 平成　4 大正 | 2 平成　4 大正 |
| 3 昭和　5 明治 | 3 昭和　5 明治 |
| (　　)年 | (　　)年 |
| (　　)月 | (　　)月 |

## ５　人　目

この方の**健康状態**は

1 健康で介助や介護の必要はない
2 健康とは言い切れないが、日常生活に支障はない
3 日常生活の一部に手助けが必要
4 寝たきり、または全面的に介助が必要
5 入院中

1 子供がいる　　2 子供はいない → 問13へ

**問12-1** お子さんの男女、年齢別に人数を教えて下さい。

| | 男 | 女 |
|---|---|---|
| 18歳未満 | (　　)人 | (　　)人 |
| 18歳以上 | (　　)人 | (　　)人 |
| **合計** | (　　)**人** | (　　)**人** |

**問12-2** 既に結婚しているお子さんは何人ですか。

| | 男 | 女 |
|---|---|---|
| 未婚 | (　　)人 | (　　)人 |
| 既婚 | (　　)人 | (　　)人 |

**問12-3** お子さんの中で、この世帯と別の世帯で暮らしている方はいらっしゃいますか。

1 別居している子供がいる　　2 全員が同居 → 問13へ

**問12-4** 別居しているお子さんはどちらにお住まいですか。
２人以上いらっしゃる場合は、**一番近くに住んでいるお子さん**について

1 同じ敷地
2 となり近所
3 同じ市区町村
4 同じ都道府県
5 他の都道府県
県名(　　)
6 国外

ご両親はどのような世帯で暮らしていらっしゃいますか。

| **父　親** | **母　親** |
|---|---|
| 1 この世帯に同居 | 1 この世帯に同居 |
| 2 施設(病院・老人ホーム等) | 2 施設(病院・老人ホーム等) |
| 3 施設以外 | 3 施設以外 |
| 都道府県名または外国名 (　　) | 都道府県名または外国名 (　　) |
| 4 死亡 | 4 死亡 |
| 死亡年月 | 死亡年月 |
| 1 西暦 | 1 西暦 |
| 2 平成　4 大正 | 2 平成　4 大正 |
| 3 昭和　5 明治 | 3 昭和　5 明治 |
| (　　)年 | (　　)年 |
| (　　)月 | (　　)月 |

（次のページに続きます）

**問14　あなた（世帯主）の世帯の経験について**おたずねします。

(1) あなたは、**5年前の2004(平成16)年 7月 1日にも世帯主でしたか。**

1　5年前には世帯主ではなかった　　2　5年前も世帯主だった　→　**問15 へ**

(2) **5年前にあなたが住んでいた世帯の種類**は、次のどれですか。

1　集団的施設（学生寮、病院、老人ホーム等）→ **調査にご協力ありがとうございました。調査票は回収用の封筒に入れ、のりづけした上で調査員に渡して下さい。**

2　二人以上の世帯

(3) **5年前の世帯人員**は何人でしたか。

あなたを含めて（　　）人

(4) **5年前の世帯主**は、あなたから見るとどのような続柄ですか。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1　配偶者 | 4　孫 | 7　配偶者の父母 | 10　その他の親族 |
| 2　子 | 5　孫の配偶者 | 8　祖父母 | 11　恋人・友人等 |
| 3　子の配偶者 | 6　あなたの父母 | 9　兄弟姉妹 | 12　その他 |

(5) あなたが世帯主になったとき、**前世帯主の状態**は次のどれに当たりますか。

1　あなたと同居していた　　2　あなたと別居していた　　3　死亡していた

**問15　5年前にあなたと同居していた方で、現在は同居していない方**はいらっしゃいますか。

1　あ り（　　）人　　2　なし

**それらの方全員について**下記の欄にお答え下さい。同じ方が出入りを繰り返している場合、最後に出た時のことを記入して下さい。（選択肢がある場合はあてはまる番号に○を、カッコの場合は必要なことがらを記入して下さい。）

| | １人目 | ２人目 | ３人目 | ４人目 | ５人目 |
|---|---|---|---|---|---|
| **あなた（世帯主）との続柄** | 1 配偶者<br>2 子<br>3 子の配偶者<br>4 孫<br>5 孫の配偶者<br>6 世帯主の父母<br>7 配偶者の父母<br>8 祖父母<br>9 兄弟姉妹<br>10 その他の親族<br>11 恋人・友人等<br>12 その他 | 1 配偶者<br>2 子<br>3 子の配偶者<br>4 孫<br>5 孫の配偶者<br>6 世帯主の父母<br>7 配偶者の父母<br>8 祖父母<br>9 兄弟姉妹<br>10 その他の親族<br>11 恋人・友人等<br>12 その他 | 1 配偶者<br>2 子<br>3 子の配偶者<br>4 孫<br>5 孫の配偶者<br>6 世帯主の父母<br>7 配偶者の父母<br>8 祖父母<br>9 兄弟姉妹<br>10 その他の親族<br>11 恋人・友人等<br>12 その他 | 1 配偶者<br>2 子<br>3 子の配偶者<br>4 孫<br>5 孫の配偶者<br>6 世帯主の父母<br>7 配偶者の父母<br>8 祖父母<br>9 兄弟姉妹<br>10 その他の親族<br>11 恋人・友人等<br>12 その他 | 1 配偶者<br>2 子<br>3 子の配偶者<br>4 孫<br>5 孫の配偶者<br>6 世帯主の父母<br>7 配偶者の父母<br>8 祖父母<br>9 兄弟姉妹<br>10 その他の親族<br>11 恋人・友人等<br>12 その他 |
| **性別・年齢** | 1 男　2 女<br>別居(死亡)時の年齢<br>(　　)歳 | 1 男　2 女<br>別居(死亡)時の年齢<br>(　　)歳 | 1 男　2 女<br>別居(死亡)時の年齢<br>(　　)歳 | 1 男　2 女<br>別居(死亡)時の年齢<br>(　　)歳 | 1 男　2 女<br>別居(死亡)時の年齢<br>(　　)歳 |
| **別居(死亡)する直前の結婚経験** | 1 未婚(幼児含む)<br>2 有配偶<br>3 死別<br>4 離別 | 1 未婚(幼児含む)<br>2 有配偶<br>3 死別<br>4 離別 | 1 未婚(幼児含む)<br>2 有配偶<br>3 死別<br>4 離別 | 1 未婚(幼児含む)<br>2 有配偶<br>3 死別<br>4 離別 | 1 未婚(幼児含む)<br>2 有配偶<br>3 死別<br>4 離別 |
| **現在同居していない理由**および**現在の居住地**<br>2～8を選んだ方は、**現在の都道府県名または外国名**を記入して下さい。 | 1 死亡<br>2 結婚<br>3 配偶者と死別<br>4 離婚<br>5 入学・卒業等<br>6 就職・転勤等<br>7 病気・病弱<br>8 その他<br>↓<br>都道府県名 または外国名<br>(　　) | 1 死亡<br>2 結婚<br>3 配偶者と死別<br>4 離婚<br>5 入学・卒業等<br>6 就職・転勤等<br>7 病気・病弱<br>8 その他<br>↓<br>都道府県名 または外国名<br>(　　) | 1 死亡<br>2 結婚<br>3 配偶者と死別<br>4 離婚<br>5 入学・卒業等<br>6 就職・転勤等<br>7 病気・病弱<br>8 その他<br>↓<br>都道府県名 または外国名<br>(　　) | 1 死亡<br>2 結婚<br>3 配偶者と死別<br>4 離婚<br>5 入学・卒業等<br>6 就職・転勤等<br>7 病気・病弱<br>8 その他<br>↓<br>都道府県名 または外国名<br>(　　) | 1 死亡<br>2 結婚<br>3 配偶者と死別<br>4 離婚<br>5 入学・卒業等<br>6 就職・転勤等<br>7 病気・病弱<br>8 その他<br>↓<br>都道府県名 または外国名<br>(　　) |

**調査にご協力ありがとうございました。調査票は回収用の封筒に入れ、のりづけした上で調査員に渡して下さい。**

## ７　集計及び結果の公表

集計は、国立社会保障・人口問題研究所が行う。結果は、２０１０年９月ごろ公表の予定。